官報號外　大正十二年三月十五日　木曜日　印刷局

第四十六回帝國議會　衆議院議事速記錄第三十一號

大正十二年三月十四日（水曜日）午後一時十六分開議

議事日程　第三十號　大正十二年三月十四日

午後一時開議

第一　大正十一年度第二豫備金支出ノ件
大正十一年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
大正十一年度特別會計第二豫備金支出ノ件
大正十一年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
（承諾ヲ求ムル件）

第二　右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選擧

第三　工場法中改正法律案（政府提出）　第一讀會ノ續（委員長報告）

第四　工業勞働者最低年齡法案（政府提出）　第一讀會ノ續（委員長報告）

第五　船員ノ最低年齡及健康證明書ニ關スル法律案（政府提出）　第一讀會ノ續（委員長報告）

第六　西比利亞引揚ノ爲損害ヲ被リタル者等ノ救恤ニ關スル法律案（政府提出）　第一讀會ノ續（委員長報告）

第七　農務省新設ニ關スル建議案（高草美代藏君外二名提出）

第八　農業用機械輸入稅免除ニ關スル建議案（高草美代藏君外一名提出）

第九　文官任用令ノ改正ニ關スル建議案（關直彥君外四名提出）

第十　栃尾須原間鐵道敷設ニ關スル建議案（木村清三郎君外三名提出）

第十一　和歌浦ヲ中心トスル國立公園設定ニ關スル建議案（久下豐忠君外三名提出）

第十二　山陰鐵道局設置ニ關スル建議案（清瀨規矩雄君提出）

第十三　小名濱港修築ニ關スル建議案（白井博之君外五名提出）

第十四　發明奬勵ニ關スル建議案（島田俊雄君外八名提出）

第十五　旭川改修工事ニ關スル建議案（高草美代藏君外一名提出）

第十六　中津下呂間鐵道速成ニ關スル建議案（牧野良三君外二名提出）

第十七　三國港修築ニ關スル建議案（野村勘左衞門君外四名提出）

第十八　京濱間ノ運輸交通政策確立ニ關スル建議案（若尾幾造君外四名提出）

第十九　比婆山熊野神社昇格ニ關スル建議案（永屋茂君外三名提出）

第二十　開墾助成法施行ニ關スル建議案（伊藤廣幾君外七名提出）

第二十一　宮河内谷川改修國庫補助ニ關スル建議案（岡順次君外三名提出）

第二十二　京若鐵道速成ニ關スル建議案（風間八左衞門君外二名提出）

第二十三　園部篠山間鐵道速成ニ關スル建議案（風間八左衞門君外四名提出）

第二十四　花園宮島間鐵道敷設ニ關スル建議案（風間八左衞門君外四名提出）

第二十五　高等師範學校設置ニ關スル建議案（伊藤廣幾君外七名提出）

第二十六　借地法借家法竝借地借家調停法施行ニ關スル建議案（吉田磯吉君外四名提出）

第二十七　土浦江戸崎間鐵道速成竝江戸崎郡間鐵道敷設ニ關スル建議案（高野猻君外一名提出）

第二十八　四國大學設置ニ關スル建議案（蓮井藤吉君外十七名提出）

第二十九　二條三宅間鐵道敷設ニ關スル建議案（安原仁兵衞君外一名提出）

第三十　地租過納金下付ニ關スル建議案（日野辰次君外九名提出）

第三十一　日本海沿岸鐵道完成ニ關スル建議案（高橋金治郎君外四名提出）

第三十二　國有林野法中改正ニ關スル建議案（八田宗吉君外三名提出）

第三十三　廣尾港修築速成ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

第三十四　根室港修築工事ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

第三十五　上士幌ルベシベ間鐵道速成ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

第三十六　厚床斜里間鐵道速成ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

第三十七　釧路相生間鐵道速成ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

第三十八　茅室トムラウシ間鐵道速成ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

第三十九　釧路網走間鐵道工事速成ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

第四十　津居山港修築ニ關スル建議案（松山常次郎君外一名提出）

第四十一　高知新居濱間鐵道敷設ニ關スル建議案（大石大君外六名提出）

第四十二　大垣、大野、金澤間鐵道速成ニ關スル建議案（川村數郎君外四名提出）

第四十三　支笏湖及俱多樂湖ヲ中心トスル國立公園設定ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

第四十四　室蘭港灣設備速成ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

第四十五　朝鮮ニ於ケル水利事業資金充實ニ關スル建議案（松山常次郎君外一名提出）

第四十六　電力政策實施ニ關スル建議案（秦豐助君外七名提出）

第四十七　官幣大社三島神社修繕竝境內整理擴張速進ニ關スル建議案（岩崎勳君外一名提出）

第四十八　中京大學設置ニ關スル建議案（三輪市太郎君外九名提出）

第四十九　化學工業奬勵ニ關スル建議案（鈴木錠藏君外三名提出）

第五十　森四日市間鐵道敷設ニ關スル建議案（一宮房治郎君外三名提出）

第五十一　柏原梁瀨間鐵道敷設ニ關スル建議案（松山常次郎君外六名提出）

第五十二　都市計畫促進ニ關スル建議案(山口義一君外六名提出)
第五十三　中湧別網走間鐵道速成ニ關スル建議案(小池仁郎君外六名提出)
第五十四　水力電氣國有ニ關スル建議案(林田龜太郎君外四名提出)
第五十五　興部濱頓別間鐵道速成ニ關スル建議案(小池仁郎君外六名提出)
第五十六　琵琶湖ヲ中心トスル國立公園設置ニ關スル建議案(吉村鉄之助君外一名提出)
第五十七　北海道拓殖促進ノ爲鐵道速成ニ關スル建議案(一柳仲次郎君外六名提出)
第五十八　函根山ニ航空氣象觀測所設置ニ關スル建議案(森恪君提出)
第五十九　長野縣南安曇郡ニ特用作物試驗場設置ニ關スル建議案(春日俊文君外五名提出)
第六十　伏木港擴築ニ關スル建議案(上埜安太郎君外六名提出)
第六十一　常願寺川改修速成ニ關スル建議案(上埜安太郎君外六名提出)
第六十二　中央大國立公園設置ニ關スル建議案(松本君平君外一名提出)
第六十三　「ローマ」字ヲ小學校教科中ニ加フルノ建議案(松本君平君外五名提出)
第六十四　三角港海陸連絡速成ニ關スル建議案(上塚司君外五名提出)
第六十五　養老國立公園設置ニ關スル建議案(大道寺慶男君外二名提出)
第六十六　煙草專賣法中改正ニ關スル建議案(樋渡次右衛門君外三名提出)
第六十七　醫育充實ニ關スル建議案(中原德太郎君外十一名提出)
第六十八　熊本縣牛深港修築ニ關スル建議案(池田泰親君外二名提出)

○副議長(松田源治君)　諸般ノ報告ヲ致サセマス

〔原田書記官朗讀〕

一議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

勝田上菅谷間鐵道速成ニ關スル建議案

提出者　根本　正君　石井　三郎君
　　　　市村　貞造君

大直鐵道建設速成ニ關スル建議案

提出者　吉良　元夫君　一宮房治郎君
　　　　金光　庸夫君　木下謙次郎君

竹田三田井間鐵道速成ニ關スル建議案

提出者　吉良　元夫君　一宮房治郎君
　　　　陣　軍吉君　長峰　與一君

學校衛生主事ノ官制制定ニ關スル建議案

提出者　山田　永俊君　八木　逸郎君
　　　　大林森次郎君　齋藤　壽雄君
　　　　岩崎宗茂助君　宜保　成晴君
　　　　中原德太郎君　中馬　興丸君
　　　　香川　保忠君　松下　禎二君
　　　　近藤　達兒君

(以上三月十三日提出)

猿投神社昇格ニ關スル建議案

提出者　齋藤鷲太郎君

治水事業ニ關スル建議案

提出者　松浦五兵衛君　木村清三郎君
　　　　河崎　清君　有馬　秀雄君

(以上三月十四日提出)

一今十四日政府ヨリ受領シタル答辯書左ノ如シ

衆議院議員永井柳太郎君提出製鐵所ノ整理及經營方針ニ關スル質問ニ對スル答辯書

製鐵所ノ整理及經營方針ニ關スル質問主意書

右成規ニ據リ提出候也

大正十二年二月十日

提出者　永井柳太郎
贊成者　一柳仲次郎
　　　　外二十九名

製鐵所ノ整理及經營方針ニ關スル質問主意書

一　大正十二年度製鐵所作業ノ歳入豫定額及翌年度ヘ繰越スヘキ貯藏材料其ノ他ノ物品ノ豫定額合計一億一千六百六十餘万圓ノ中(イ)大正十二年度作業歳入豫定額ノ内譯(銑鐵、鋼片、鋼材其ノ他副產物ヲ數量、金額、單價ニ分チ說明セラレタシ)及(ロ)大正十一年度ヨリ同十二年度ニ繰越シタル貯藏材料其ノ他ノ物品ノ種類、數量、金額、單價如何

二　大正十二年度ノ歳出豫定額中前年度ヨリ繰越スヘキ貯藏材料其ノ他ノ物品ノ豫定價格四千四百九十三万餘圓ノ內譯如何(假令ハ石炭、鐵礦、銑鐵等ニ分チテ其ノ數量金額、單價ヲ示サレタシ)

三　生產物賣拂代ノ內譯如何(生產物ノ主ナル種類假令ハ銑鐵、鋼塊、鋼片、軌條、板類、條竿、線材、外輪等ニ就キテ數量、金額、單價ヲ示シ且大正十二年度ト同十一年度トノ比較)

四　整理節約ノ爲歳出ニ於テ八百二十四万餘圓ヲ減少セリトノコトナルカ其ノ內原料其ノ他ノ物價下落ノ爲ニ自然的ニ生スル經費ノ減少ヲ除キ實際整理シタル金額ハ幾何ナルカ

五　大正十二年度作業收入表ト雜收入表トヲ見ルニ僅ニ二百二十八万圓ニ過キサル雜收入ヲ極メテ詳細ニ內譯シアルニ拘ラス六千万圓以上ノ巨額ヲ算シ且其ノ性質ヲ異ニスル製品收入、半製品收入、原料收入、副產物收入等ヲ包含スル作業收入ニ於テ詳細ノ內譯ヲ示ササルハ如何ナル理由ニ依ルヤ

六　大正十二年度ニ於ケル勅任奏任判任ノ俸給額ハ前年度ニ同シ是レ整理シタリト謂フヲ得ヘキカ

七　大正十二年度ニ於ケル職工人夫給ハ前年度ニ比シ約三百万圓ノ減少ナルモ人員ハ自然的減少ヲ補充セサルニ止マリ特ニ整理シタル形跡ナシ然ラハ右ノ減少額ハ賃銀ノ減額ニ依テ捻出シタルモノナリヤ若然ラストセハ其ノ實情ヲ說明セラレタシ

八　大正十二年度豫算ニ依レハ製鐵所ノ職員俸給、給與、製鐵手給、雇員給、傭人給、職工人夫給、傭外國人給ハ合計千九百万圓ヲ超ユ故ニ製鐵所ノ販賣鐵製品ヲ假ニ多ク四十五万噸ト見積ルモ一噸當リノ入件費四十二圓餘トナル、即チ製品ベースノ實價百八圓中ヨリ運賃ヲ差引キタル百二圓ニ對シ四割二分餘ニ當ル、昨年末ノ實價九十七圓ヨリ運賃六圓ヲ差引キタル九十一圓ニ比スレハ實ニ其ノ四割五分ヲ占ム斯ル高率ノ人件費ヲ以テ如何ニシテ莫大ナル作業收益ヲ得タルヤ

九　坑營費八百九十万圓ヲ消費シテ採取スヘキ石炭其ノ他ノ採掘品ヲ鹿町、高雄、潤野等ノ各坑ニ分チテ其ノ數量、金額、單價ヲ示サレタシ

十　大正十二年度歳出ニ屬スル礦石費八百五十五万圓ト地金費一千〇六十七万餘圓トノ內容ヲ詳記セラレタシ

十一　大正十二年度ノ材料素品費二千五百二十五万餘圓ヲ計上セルモ前年度ヨリ繰越スヘキ貯藏材料其ノ他ノ物品四千四百九十三万餘圓ト製鐵所自身ノ所屬ニ係ル炭坑其ノ他材料自給ノ便宜トヲ有シナカラ尚且斯ル多額ノ材料素品費ヲ必要トスル理由如何

十二　大正十二年度歳出ニ屬スル石炭費五百十五万五千餘圓ハ石炭購入費ノ意味ナリヤ若然リトセハ其ノ數量並平均單價如何

十三　銑鐵ハ毎年自家製産及支那トノ契約ニ基ク數量ニテ餘リアルニ尚東洋製鐵會社ヲ管理スル理由如何

十四　鹿町炭坑ハ骸炭ノ配合上必要ナリト稱スルモ事實ニ於テハ收支償ハサル如シ廢坑ト爲スヲ可トセサルカ製鐵所ハ鹿町炭ヨリ低價ナル配合炭ヲ他ニ求ルコト能ハスト思惟スルヤ

十五　製鐵所ハ機械不良ノ爲運轉ヲ休止シ居タル某社ノ古ブリキ機械ヲ購入シタリ右ハ如何ナル必要ニ出テタルモノナリヤ若止ムヲ得サル事情在リテ購入シタリトスルモ實際ノ操業ニハ新機械ヲ使用スルヲ利益トセサルヤ

十六　製品半製品ノ各地渡價格ハ特殊會社ニ限リ運賃ヲ割引シツツアル如シ右ハ如何ナル理由ニ基クモノナリヤ

十七　製品賣捌ニ際シ大口ノ註文者ニハ割引ヲ爲スモ小口ノ註文者ニハ割引セス右ノ差別待遇ヲ正當ト認ムル理由如何且製品賣捌高ノ中割引シタルモノト割引セサリシモノトノ數量及金額如何

十八　製鐵業者ト製鋼業者トニ對スル保護ニ不公平ナルコトナキヤ製鐵所ハ啻ニ東洋製鐵會社ト謂ハス一切ノ製鐵業者及製鋼業者ニ對シ公平ニ保護スルカ然ラスムハ一切ノ保護ヲ全廢スルカ二者孰レカニ出ツルヲ正當ト認メサルヤ

（注意）　以上數種ノ質問中ニ現ハルル原料、素品、半製品、製品等ニシテ同一品カ或ハ賣却セラレ或ハ購入セラレ或ハ貯藏セラレ或ハ副產物トシテ取扱ハルル場合ニ各其ノ數量ヲ明確ニ區分シ二重計算トナラサル如ク注意セラレタシ

右及質問候也

大正十二年三月十四日

衆議院議長粕谷義三殿　　　　内閣總理大臣　男爵加藤友三郎

衆議院議員永井柳太郎君提出製鐵所ノ整理及經營方針ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候

〔別紙〕

衆議院議員永井柳太郎君提出製鐵所ノ整理及經營方針ニ關スル質問ニ對スル答辯書

一（イ）別表第一號ノ通

（ロ）別表第二號ノ通

二質問一（ロ）ト同一事項ニ付右ニ對スル答辯ニテ了承セラレタシ

三別表第三號ノ通

四豫算書中ノ製鐵所作業歲出前年度比較增減事項別區分表ニ明示セルカ如ク原料品代タル材料素品費ノ項ニ屬スルモノノ減少額ハ整理節約ノ減八百二十四万七千四百八圓中ニハ計上セス本件ハ事業費ノ項ニ屬スル人件費及雜費ト幾分ノ雜品費等ニシテ節約ヲ旨トシカメテ其員數ノ減少ヲ圖リテ之ヲ捻出シタルモノナリ雜品費中ニハ多少物價下落ニ因ルモノアルヘキモ之ヲ區分スルコト難シ

五雜收入ノ金額ハ之ヲ作業收入ニ比スレハ極メテ僅少ナリト雖其ノ内容ハ曩ニ豫算委員ニ配布セル製鐵所作業歲入歲出豫定計算書各目明細書ニ揭出セルカ如ク多岐多樣ニ涉レルヲ以テ其ノ收入科目ヲ細別セルモ作業收入ニアリテハ單ニ生產物賣拂代ノミニシテ之カ內譯ハ右ノ各目明細書ニハ生產物ト副生產物トニ分チテ計上セリ主生產物ニ屬スルモノハ鋼材ノミニシテ原料ノ賣拂代等ナシ又若シ是レアル場合ニ於テモ本科目ニ計上スヘキモノニアラサルニ依リ本項ニハ他ノ目ヲ設ケサルナリ此豫算ノ形式ハ啻ニ十二年度ニ限レルモノニアラスシテ旣ニ十餘年ノ久シキニ彌リ襲用シ來レル所ナリ

六製鐵所ノ職員ハ多クハ現業ニ從事セルモノナルニ依リ他ノ行政官署ト其趣ヲ異ニシ加之同所職員ハ極ニ莫大ナル價額受授ノ間ニ在リテ職ヲ執ルモノナルヲ以テ務メテ責任官吏ヲシテ其ノ衝ニ當ラシムルヲ要スルハ言ヲ俟タサル所ナルカ故ニ官吏ノ人員ヲ減スルヲ得ス且同所ノ事業ノ逐年擴張スル所ナルニ依リ却テ相當ノ增員ヲ要スヘキモノナルモ殊ニ經費緊縮ノ折柄十二年度ニ於テハ官吏ハ之ヲ現在定員ニ止メ唯事業費ノ項ニ屬スル補助職員ニ於テ可及的整理減員ヲ行ヒタルモノナリ

七職工人夫給ノ前年度比較減參百七万千參百七拾五圓ハ人員ヲ減少シタルモノニシテ今日ノ場合ハ猶賃金ノ低下ヲ期待シ難シ右減少ノ內容ハ大正十一年度及同十二年度ノ製鐵所作業歲入歲出豫定計算書各目明細書ヲ比較スレハ之ニ明ニシ得ヘキ所ニシテ卽チ別表第四號ノ通ナリトス而シテ製鐵所ニ於テハ其ノ生產ヲ縮少スルモノニアラスシテ却テ多少增加スルニ依リ從業者ノ減員ハ極メテ困難トスル所ナルモ整理ノ趣旨ニ因リ最モ節約ニ力メタリ然レトモ定傭職工ニ在リテハ作業ノ基本ニ屬スルモノタルト其ノ熟練ノ技能等ハ之ヲ得ルニ易カラサルモノアルニ依リ成ルヘク之ヲ保留シ唯之カ補足トシテ隨時ニ傭入ルル臨時傭職夫ヲ極力減少スルコトトセリ

八本質問ノ所謂人件費中ニハ副生產物ノ製造及雜收入ノ原因タルモノニ屬スル部分迄モ含メルヲ以テ正確ノ意味ニ於テハ之ヲ鋼材ノミニ要スル人件費ト謂フヲ得サルモ右等ハ其ノ額僅少ナルニ依リ採算上ノ簡捷ヲ期シテ姑ク之ニ依リテ六年度以降ノ實績ヲ計算スルニ左表ニ示スカ如ク九年度迄ハ累年激增シ來リ十年度ニ於テハ少シク低下ヲ來セルモ猶六年度ノ三倍ニ近シ之等ハ一ニ時勢ノ風潮ニ伴ヒ職工其ノ他從業者ノ待遇改善ノ結果賃金給料等ヲ增額シ且勤務時間ヲ短縮八時間制度トシタルニ因ルモノナルモ復一般的ノ能率低下ノ影響ニ係ルモノ尠少ナラサル如シ好況時代ニ於テハ如上高率ノ人件費ヲ支出スルモ生產物ノ價殊ニ高カリシヲ以テ多大ノ利益ヲ擧クルコトヲ得タルモ鐵價ノ崩落ニ際シテハ輙モスレハ之カ爲メ損失ヲ生スル虞アリ現ニ十年度ニ於テハ旣ニ力メテ人員ノ減少ト經費ノ節約トヲ實行シテ併セテ能率ノ增進ヲ圖リタルニ因リ辛フシテ損失ヲ免カレタルカ十二年度豫算ノ編成ニ當リテハ此ノ方針ヲ持續シテ猶緊縮ニ努メ十一年度豫算ニ比シ多大ノ減額ヲ行ヒタル結果漸ク瓲當リ約壹圓ノ益金ヲ計上スルコトヲ得タルモノナリ

鋼材 瓲當リ	六年度實績	七年度同	八年度同	九年度同	十年度同	十一年度豫算
	一五圓一三	二八圓二三	四四圓五〇	五五圓四七	四三圓五四	五四圓五七

九歲出第一款製鐵所作業費第二項事業費第六目坑營諸費ノ科目ヲ以テ計上セル八百九十万千四百圓ハ曩ニ豫算委員ニ配布シタル製鐵所作業歲入歲出豫定計算書各目明細書ニ揭出セル如ク內一万二千圓ハ鐵山排土費、一万二千圓ハ探鑛及測量調查費ニシテ殘八百八十七万七千四百圓ヲ炭山坑營費トス之ニ對スル數量及金額ハ別表第五號ノ通ナリ

十歲出第一款製鐵所作業費第三項材料素品費第一目鑛石及第二目地金ノ科目ヲ以テ計上セルモノノ內容ハ曩ニ豫算委員ニ配布シタル製鐵所作業歲入歲出豫定計算書各目明細書ニ揭出セル如クナルカ右ハ別表第六號ノ通ナリ

十一前年度ヨリ繰越スヘキ物品ハ別表第二號ニ示セルカ如クナルモ製鐵、製鋼ノ原料タルモノハ右ノ內材料及素品ニ屬スルモノノミナリ本業ハ巨額ノ原料ヲ要シ且之等ハ普通ノ商品ノ如ク容易ニ市場ニ於テ買得ス

ルヲ得サルモノナルヲ以テ作業ノ安固ヲ期スル上ニ於テ常ニ循環シテ相當量ノ豫備ヲ要シ之等ヲ全然遣ヒ切リノ狀態ニ在ラシムヘカラサルノミナラス繰越原料ノミニテハ大正十二年度豫定ノ作業ヲ爲スニ不足ナルモノ多々ナルニ依リ自營採掘ニ係ル石炭ノ外尚豫算ニ計上セル材料素品費ヲ要スルモノナリ

十二歲出第一款製鐵所作業費第三項材料素品費第四目石炭ノ科目ヲ以テ計上セル五百十五万五千五百圓ハ曩ニ豫算委員ニ配布シタル製鐵所作業歲入歲出豫定計算書各目明細書ニ揭出セル如ク購入石炭四十九万千噸(一噸平均十圓五十錢)ニ對スルモノナリ

十三自家製産ノ數量ハ未タ豫定ノ額ニ達セス支那ニ於テハ大冶ニ於テ新爐ヲ設備シ已ニ一昨年ヨリ製銑シテ製鐵所ニ供給スル筈ナリシモ新設備不完全ニシテ今尚出銑セス一昨冬製鐵所カ銑鐵ノ缺乏ニ苦シミタルカ如キ之カ爲ニシテ又何時之ヲ再ヒスルモ計ラレス製鐵所ノ作業ハ材料ヲ確實ニシテ万全ノ備ヲ爲シ置クハ本業ノ特性ニシテ實ニ已ムヲ得サル所ナリ

十四目下ノ如キ不景氣ナル場合ニ於テハ鹿町炭ヨリ開平炭ヲ稍安價ト認ムルヲ以テ該炭ノ購入ヲ增加スル積ナルモ鹿町炭坑ハ施設ノ整理ニ從ヒ生産費ハ漸次低減シツヽアリ設令開平炭ヲ比較的安價トスルモ開平炭供給ノ停塞(昨年ノ如キモ兵亂又ハ礦夫ノ同盟罷業ニ依リ供給ヲ停塞シ事業上ニ支障ヲ生シタリ)ニ備フル必要上廢坑ト爲スヲ得ス

十五硅素鋼板工場ヲ急設スルノ必要アルヲ以テ日東製鋼會社ノ輸入シタル硅素鋼板用機械ノ一部ヲ購入セントスルノ計畫ヲ有ス而シテ其購入セントスル機械ノ內約三分ノ二ハ同社ノ實際二箇年餘使用シタルモノナルモ不良ノモノニアラス他ノ三分ノ一ハ新ニ購入シタルモノニシテ未タ荷解ヲ爲サヽルモノナリ而シテ右機械ハ製鐵所新設工場設備ノ一部ヲ成スヘキモノニシテ之ニ他ヨリノ新規購入品等ヲ補足シテ完成スルモノナルカ故ニ全部ヲ新ニ購入シタル場合ト實際操業上ノ便否ニ於テ差異ナク唯價額ノ著シク低廉ナルト設備ヲ急速ニ完成セシメ得ル點ニ於テ甚タ有利ナリ

十六特殊會社ニ限リ運賃ヲ割引スルコトナシ

十七大口註文ニ對シテ割引ヲ爲スハ一般市場ノ取引ニ卸賣値ト小賣値トアルカ如シ割引數量及金額等ハ別表第七號ノ通

十八製鐵所ニ於テ東洋製鐵株式會社工場ヲ無料借入使用シツヽアルハ第十三項ニ於テ述ヘタルカ如ク自用銑ノ不足ヲ補足センカ爲ニシテ肯テ製鐵業者ヲ保護スルノ趣旨ニアラス

右及答辯候也

大正十二年三月十三日

農商務大臣　荒井賢太郎

別表第一號

大正十二年度作業歲入豫定額內譯

第一款　製鐵所作業收入　六二、九三六、三六五圓

第一項　作業收入　六一、六五六、〇〇〇圓

目	十二年度豫定額
第一目　生産物賣拂代	六一、六五六、〇〇〇

種別	數量	單價	金額	備考
生産物	二四〇、〇〇〇瓲	二三四•五〇〇円	五六、二八〇、〇〇〇円	內譯ハ質問三ニ對スル答辯別表第三號『生産物賣拂代內譯』中「(一)生産物」ノ箇所ニ揭出セルニ付參照セラレタシ
副生産物	二八〇、〇〇〇	一九•二〇〇	五、三七六、〇〇〇	同上「(二)副生産物」ノ箇所ニ同上

第二項　雜收入　一、二八〇、三六五圓

目	金額
第一目　手數料	一八五
第二目　物品賣拂代	五五三、一六二
第三目　辨償金	三三〇、六八九
第四目　違約金	一九四、九一五
第五目　加工料	一、三一四
第六目　小切手支拂未濟金收入	一〇〇
第七目　雜入	二〇〇、〇〇〇

別表第二號

大正十一年度ヨリ同十二年度ヘ繰越スヘキ貯蓄材料其ノ他物品豫定ノ價格內譯

原價科目及種別	數量	金額	平均瓲當リ
材料及素品		二七、二五一、四八八円	
鐵鑛	九一〇、九六〇瓲	七、五八三、七一〇	八•三二円餘
銑鐵	一五六、二四七	八、二一三、一七三	五二•五四〃
石炭	一六二、四二七	一、七四八、三三七	一〇•七六〃
鋼塊	一二四、八四八	八、七三三、〇六七	六九•九四〃
其ノ他	三四、七九八	九七三、二〇一	二七•九六〃
生産品		一六、一二九、三九九	
鋼材	一六二、二三三	一六、〇〇一、三六三	九八•六三餘
其ノ他	二、七〇二	一二八、〇三六	四七•三八〃
機械運轉用品		一四五、九二四	
備品		一、四一二、九八六	
計		四四、九三九、七九七	

別表第三號

生産物賣拂代ノ內譯　（△印ハ減ヲ示ス）

目	十二年度豫算			十一年度豫算			比較增減		
生産物賣拂代	六一、六五六、〇〇〇円			六九、七八七、五〇〇円			△八、一三一、五〇〇円		
種別	瓲數	單價	金額	瓲數	單價	金額	瓲數	單價	金額
(一)生産物	二四〇、〇〇〇	二三四•五〇円(十錢未滿切捨)	五六、二八〇、〇〇〇	二五〇、〇〇〇	二五七•四円(十錢未滿切捨)	六四、三七〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	△二三•〇〇円	△八、〇九〇、〇〇〇
內譯									
鋼片	三〇、〇〇〇	(平均)七五•〇〇	二、二五〇、〇〇〇	二四、〇〇〇	(平均)九〇•〇〇	二、一六〇、〇〇〇	六、〇〇〇	△一五•〇〇	九〇、〇〇〇
鋼板	七五、二〇〇	〃一三四•六八餘	一〇、一二九、四〇〇	七三、二〇〇	〃一四五•三七餘	一〇、六四一、〇〇〇	二、〇〇〇	△一〇•六九	△五一一、六〇〇
棒鋼	九五、四〇〇	〃一二六•七一餘	一二、〇八九、〇〇〇	九二、五〇〇	〃一四二•四二餘	一三、一七四、五〇〇	二、九〇〇	△一五•七一	△一、〇八五、五〇〇
型鋼	九六、四八〇	〃一三二•五〇餘	一二、七八四、〇〇〇	七六、九五〇	〃一五八•〇八餘	一二、一六五、〇〇〇	一九、五三〇	△二五•五八	△六一九、〇〇〇
軌條	六六、〇〇〇	〃一一五•四五餘	七、六二〇、〇〇〇	六六、〇〇〇	〃一四六•二八餘	九、六五五、〇〇〇	〇	△三〇•八三	△二、〇三五、〇〇〇
軌條附屬品類	六、七五〇	(平均)二〇八•八八餘	一、四一〇、〇〇〇	七、四五〇	(平均)二三二•七五餘	一、七三四、〇〇〇	△七〇〇	△二三•八七	△三二四、〇〇〇
外輪	五、〇〇〇	〃三八二•〇〇餘	一、九一〇、〇〇〇	四、二〇〇	〃四一三•八〇餘	一、七三八、〇〇〇	八〇〇	△三一•八〇	一七二、〇〇〇

線及釘材	一七、〇三〇	一五〇・五九餘	二、五六三、一〇〇	三〇、〇三〇	一五四・一八餘	三、三九六、七〇〇	△五〇一〇	△三・五九	△八三三、六〇〇
其ノ他	二八、〇五〇	一九八・七七餘	五、五七九、七五〇	四三、五七〇	二二三・〇二餘	九、七一七、五〇〇	△一五、五二〇	△二四・二六	△四、一四一、七五〇
(二) 副生産物	二八〇、〇〇〇	一九・二〇(一錢未滿切捨)	五、三七六、〇〇〇	二七五、〇〇〇	一九・七〇(一錢未滿切捨)	五、四一七、五〇〇	五、〇〇〇	△〇・五〇	△四一、五〇〇
内譯									
硫酸安母尼亞	七、八四五	一七五・〇〇	一、三七二、八七五	八、二六〇	一四五・〇〇	一、一九七、七〇〇	△四一五	三〇・〇〇	一七五、一七五
ピッチ	一八、六〇〇	二五・〇〇	四六五、〇〇〇	三一、四〇〇	二九・〇〇	七四九、〇〇〇	△一二、八〇〇	△一〇・〇〇	△二八四、〇〇〇
タール油	八、一二〇	七〇・〇〇	五六八、四〇〇	九、三三〇	六〇・〇〇	五五九、八〇〇	△一、二一〇	一〇・〇〇	八、六〇〇
ベンゾール	四、七一〇	一八五・七七餘	八七五、〇〇〇	三、九〇〇	二四〇・〇〇	九三六、〇〇〇	八一〇	△五四・二三	△六一、〇〇〇
其ノ他	二四〇、七三五	八・七〇餘	二、〇九九、四〇〇	二三二、一一〇	八・五一餘	一、九七七、五三〇	八、六一五	〇・一九	一二一、八七〇

別表第四號

職工人夫給減少額内譯表

△印ハ減

名稱	區別	十一年度豫定額	増減 整理ニ因ル減	生産増加ニ伴フ増	差引減	十二年度豫定額
定傭職工	人員	一八、〇〇〇人	△四五〇人	〇	△四五〇人	一七、五五〇人
	延人員	六、五七〇、〇〇〇	△一六四、二五〇	〇	△一六四、二五〇	六、四〇五、七五〇
	單賃	二・三〇〇円	二・三〇〇円	〇	二・三〇〇円	二・三〇〇円
	金額	一五、一一一、〇〇〇円	△三七七、七七五円	〇	△三七七、七七五円	一四、七三三、二二五円
臨時傭職夫	延人員	三、一六七、〇〇〇人	△二、二一一、七七三	一三九、七七三	△二、〇七二、〇〇〇人	一、〇九五、〇〇〇人
	單賃	一・三〇〇円	一・三〇〇円	一・三〇〇円	一・三〇〇円	一・三〇〇円
	金額	四、一一七、一〇〇円	△二、八七四、三〇五	一八一、七〇五	△二、六九三、六〇〇円	一、四二三、五〇〇円
計	金額	一九、二二八、一〇〇	△三、二五三、〇八〇	一八一、七〇五	△三、〇七一、三七五	一六、一五六、七二五

別表第五號

製鐵所所屬炭坑別數量及金額表

坑名	數量(噸) 骸炭原料用炭	塊炭	小塊炭	切込炭	計	炭山坑營費	同噸當り	摘要
中央坑	一二七、八〇〇	一二、八〇〇	三八、〇六〇	一、二六〇	一八〇、〇〇〇	八、二三〇、一八九円	八・九四六円	上記ノ五坑ハ各近接ノ地ニ存スルヲ以テ經費豫算ハ之ヲ區別セス
潤野坑	一一八、二〇〇	一六、一〇〇	四〇、四〇〇	五、三〇〇	一八〇、〇〇〇			
高雄第一坑	七七、二〇〇	一五、四〇〇	一五、四〇〇	一二、〇〇〇	一二〇、〇〇〇			
高雄第二坑	一一三、〇六〇	七、五〇〇	九七、〇〇〇	七三、四四〇	二九〇、〇〇〇			
稻築坑	一二四、七四〇	八、一二〇	九、一四〇	八、〇〇〇	一五〇、〇〇〇			
鹿町坑	六〇、〇〇〇	〇	〇	〇	六〇、〇〇〇	六四七、二二一	一〇・七八七	
計	六二〇、〇〇〇	六〇、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	九八〇、〇〇〇	八、八七七、四〇〇		

備考
前記數量ハ各坑ノ自用ニ供スルモノヲ除キタル本所ヘ送炭シ得ヘキモノノミナリ

別表第六號

鑛石費及地金費内容

第三項 材料素品費

種別	延數	單價	金額
第一目 鑛石	八、五五〇、〇〇〇円		
鐵鑛石	九〇〇、〇〇〇	八・四〇〇円	七、五六〇、〇〇〇円
滿俺鑛石	四五、〇〇〇	二二・〇〇〇	九九〇、〇〇〇
第二目 地金	一〇、六七七、二〇〇		
銑鐵	二〇〇、〇〇〇	四八・三〇〇	九、六六〇、〇〇〇
屑鐵	一〇、〇〇〇	三五・〇〇〇	三五〇、〇〇〇
除燐銑鐵	六〇	一六五・〇〇〇	九、九〇〇
庖丁鐵	二〇〇	二五〇・〇〇〇	五〇、〇〇〇
滿俺鐵	一、一四〇	二〇〇・〇〇〇	二二八、〇〇〇
硅素鐵	二四〇	二五〇・〇〇〇	六〇、〇〇〇
「チタニューム」鐵	一三〇	四〇〇・〇〇〇	五二、〇〇〇
燐鐵	二五	二五〇・〇〇〇	六、二五〇
「タングステン」鐵	一一	一、五〇〇・〇〇〇	一六、五〇〇
「ウアナジューム」鐵	三五	一八〇・〇〇〇	六、三〇〇
「ニッケル」	八	一、二〇〇・〇〇〇	九、六〇〇
「アルミニューム」	一二	一、二〇〇・〇〇〇	一四、四〇〇
亞鉛	四七五	三五〇・〇〇〇	一六六、二五〇
錫	三〇	一、六〇〇・〇〇〇	四八、〇〇〇

別表第七號

大口注文ニ對スル割引及小口注文 數量及金額

	割引セルモノ 數量	金額	割引セサルモノ 數量	金額	計 數量	金額
大正十年度	八六、三九四噸	九一二、五一六円	三二九、八〇二噸	五九、五一五、四六〇円	四一六、一九六噸	六〇、四二七、九七六円
同十一年度(十二年一月迄)	一六、〇八〇	一五一、二八九	二五四、六八二	三二、八四〇、二一〇	二七〇、七六二	三二、九九一、四九九

備考
一 右ハ契約數量及其ノ金額ナリ
二 右期間ノ大口注文ニシテ割引セサルモノナシ

〔左ノ報告ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノ爲茲ニ掲載ス〕

一昨十三日小作調停法案委員金澤安之助君辭任ニ付キ其補闕トシテ正木照藏君ヲ職業紹介法中改正法律案外二件委員宮崎三之助君辭任ニ付キ其補闕トシテ瀧正雄君ヲ同委員蒔苗代君辭任ニ付キ其補闕トシテ山口熊野君ヲ同委員正木照藏君辭任ニ付キ其補闕トシテ栗山博君ヲ官幣小社竈門神社境域擴張ニ關スル建議案委員村田虎之助君辭任ニ付キ其補闕トシテ湯淺凡平君ヲ朝鮮事業公債法中改正法律案外二件委員久下豐忠君辭任ニ付キ其補闕トシテ吉野小一郎君ヲ同委員宇野勇作君辭任ニ付キ其補闕トシテ松野鶴平君ヲ同委員河崎清君辭任ニ付キ其補闕トシテ上塚司君ヲ同委員矢野丑乙君辭任ニ付キ其補闕トシテ門田新松君ヲ利根運河國有ニ關スル建議案委員宮崎三之助君辭任ニ付キ其補闕トシテ大道寺慶男君ヲ八幡濱中村間鐵道速成ニ關スル建議案委員渡邊修君辭任ニ付キ其補闕トシテ佐野正雄君ヲ宮津河守間鐵道敷設ニ關スル建議案外一件委員山口義一君辭任ニ付キ其補闕トシテ井坂豐光君ヲ孰レモ議長ニ於テ選定セリ

一昨十三日議長ニ於テ選定シタル委員左ノ如シ

產業組合法中改正法律案外二件

天春　文衞君　西川　嘉門君　野村勘左衞門君
瀧　正雄君　永井　作次君　高橋長七郎君
山邊　常重君　佐々木千秀君　石川長右衞門君

科學研究機關統一ニ關スル建議案

小坂　順造君　田中　隆三君　今泉嘉一郎君
三好　德松君　柿原政一郎君　佐久間啓莊君
中原德太郎君　近藤　達兒君　松下　禎二君

○副議長（松田源治君）　會議ヲ開キマス、諮問事項ガアリマス、第六部選出請願委員、佐藤寅太郎君辭任ノ申出ガアリマス許可スルニ異議ハアリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長（松田源治君）　異議ハナイト認メマス、仍テ許可致シマス、其部ノ諸君ハ補闕選擧ヲ行ヒ、速ニ屆出アランコトヲ望ミマス――日程第一、大正十一年度第二豫備金支出ノ件、大正十一年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件、大正十一年度特別會計第二豫備金支出ノ件、大正十一年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件、右承諾ヲ求ムル件ヲ議題ト致シマス――西野政府委員

第一　大正十一年度第二豫備金支出ノ件
　　　大正十一年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
　　　大正十一年度特別會計第二豫備金支出ノ件
　　　大正十一年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
（承諾ヲ求ムル件）

〔政府委員西野元君登壇〕

○政府委員（西野元君）　改正會計法ノ實施ニ伴ヒマシテ、茲ニ大正十一年度ノ第二豫備金ノ支出ニ關シマスル事後承諾案ヲ提出致スト同時ニ、同年度ニ於キマシテ豫備金外ニ臨時支出ヲ致シマシタモノニ付キマシテモ、亦第二豫備金支出ノ例ニ準ジマシテ、其事後承諾案ヲ今期議會ニ提出致シマスニ付キマシテ、茲ニ私ハ其大體ノ說明ヲ致シタイト存ジマス、大正十一年度ノ一般會計ニ付キマスル第二豫備金ノ豫算額ハ八百万圓デゴザイマシテ、外務省所管、山東條約實施委員派遣費、國際聯盟總會及國際勞働會議ノ參列費、內務省所管ニ於キマシテ外事警察施設費、社會局設置費、海軍省所管ニ於キマシテ職工ノ退職特別賜金其他各省ニ於キマシテソレ〳〵風水害又ハ震災、火災等ニ依リマス廳舍、官舍、其他ノ復舊費及新營等ニ付キマシテ、緊急已ムヲ得ザル所ノ豫算外ノ費途ニ對シマシテ、右豫算額全部ヲ充當致シタノデアリマス、次ニ特別會計ノ第二豫備金支出ノ主ナルモノヲ擧ゲマスレバ、朝鮮總督府ニ於キマシテ、露國ノ避難民救護費、臨時機密費、及風水害ニ基キマスル鐵道線路竝ニ道路其他ノ復舊費等ニ充當致シタノデアリマシテ、又臺灣總督府及樺太廳ニ於キマシテハ、風水害竝ニ震災等ノ災害復舊費ニ充當致シタ次第デアリマス、只今申上ゲマシタ一般會計第一豫備金及第二豫備金豫算ヲ拂切リマシタガ爲ニ、又朝鮮總督府特別會計ニ於キマシテ第二豫備金、造幣局及專賣局特別會計ニ於キマシテ各、第一豫備金ノ拂切リニ相成リマシタガ爲ニ、政府ハ已ムヲ得ズ剩餘金又ハ歲入金ヲ財源ト致シマシテ、豫算超過又ハ豫算外ノ支出ヲ致シタモノガアリマス、其金額ハ一般會計ニ於キマシテ豫算超過支出ニ充テマシタモノガ三百三十餘万圓、豫算外支出ニ充テマシタモノガ三百五十餘万圓、合セマシテ六百七十餘万圓デアリマス、又各特別會計ニ於キマシテハ、專賣局ニ於キマシテ豫算超過支出ニ充テマシタモノガ五百十餘万圓、朝鮮總督府ニ於キマシテ豫算外ノ支出ニ充テマシタモノガ三十餘万圓ヲ算シテ居ルノデアリマス、今其事項ノ主ナルモノヲ擧ゲマスト、豫算超過支出ニ付キマシテハ一般會計大藏省所管ニ於キマシテ、諸拂戾及補塡金、織物組合交付金、司法省所管在監人費等デアリマス、又特別會計ニ於キマシテハ、專賣局ノ賠償及購買費等デアリマス、又豫算外支出ニ付キマシテ申上ゲマスト、一般會計ニ於キマシテハ、外務省所管ニ於キマシテ西伯利居留民ノ引揚費、間島地方警備費、內務省所管ニ於キマシテ北海道災害土木費補助、遞信省所管ニ於キマシテ海底電信線修繕費、其他各省所管ニ亙リマシテソレ〳〵災害復舊等ニ充テタノデアリマス、又特別會計ニ於キマシテハ、朝鮮總督府ノ道路及鐵道線路ノ災害費等ニ要シマシタ經費デアリマス、以上申上ゲマシタモノハ何レモ緊急差措キ難キ豫算外ノ支出又ハ豫算超過支出デアリマシテ、政府ニ於キマシテハ必要已ムヲ得ザルモノトシテ是ガ支出ヲ致シタノデアリマス、何卒御審議ノ上承諾ヲ與ヘラレンコトヲ切望致シマス（拍手）

○副議長（松田源治君）　本案ニ對シテ質疑ノ通告ガアリマス、ソレヲ許シマス、大口喜六君

○大口喜六君　私ハ大藏大臣ノ……

○副議長（松田源治君）　出席シテ居リマス

〔大口喜六君登壇〕

○大口喜六君　私ハ此際大正十一年度第二豫備金支出ノ中ノ或項ニ付キマシテ、大藏大臣ノ御答辯ヲ煩シテ置キタイト思フノデアリマス、卽チ私ガ質問致サウト存ジマスルコトハ、只今申上ゲマシタモノヽ中、海軍省ノ大正十一年度第二豫備金支出ニ屬スル部分デアリマシテ、退職特別賜金三百六十八万二千十一圓カ支出ニ相成ッテ居ルコトデアリマス、勿論是ハ只今說明ノアリマシタ如ク、第二豫備金ノ支出デアリマスガ故ニ、言フマデモナク豫算外ト云フコトガ主ニナッテ居ッテ、豫算外ノモノニ對スル意味ニ於ケル支出デアルト私共ハ斷言セザルヲ得ヌノデアリマス、卽チ大正十一年度ノ豫算ニ計上シテナイモノデアルガ故ニ、此モノヲ支出スルニ當ッテハ第二豫備金カラ御支出ニ相成ッタモノト私共ハ承知スルノデアリマスガ、此金ハ元來ドウ云フ所カラ出テ參ッタモノデアラウカト考ヘテ見マスルニ、言フマデモナク是ハ昨年ノ十月六日ニ發布セラレマシタ所ノ勅令第百二十八號、竝ニ十一月二日ニ發布セラレタ所ノ勅令第四百七十九號、此何レカニ、依ッテ支出セラレタルモノデアラウト思フノデアリマスガ、元來此勅令ヲ發布サレタト云フコトノ是非善惡、或ハ憲法上如何ナルモノデアルカト云フ問題ハ、是ハ別ト致シマシテ、之ニ對シテハ吾々多少ノ意見ヲ持ッテ居リマスガ、其意見ヲ今日茲ニ申ス必要ハアリマセヌ、ソレハ只今ハ申シマセヌガ、政府ニ於キマシテハ兎ニ角其發布セラレタル勅令ニ依ッテ、此金ヲ豫算外ノ支出トシテ御支出ニ相成ッタモノデアラウト思フノデアリマスガ、此二ツノ勅令ハ結局同性質ノモノデアッテ、何レモ退職特別賜金ノ性質ヲ持ッテ居ルモノト私ハ思フノデアリマス、又政府ガ求メラレテ居ル所ノ追加豫算ヲ見マシテモ、只今御提案ニナッテ居リマス豫備金支出ノ總調書ニ依ッテ見マシテモ、矢張何レモ退職特別賜金ト書イテアリマスルガ故ニ、同性質ノモノデアルト吾々ハ見ナケレバナラヌノデアリマス、隨ッテ何方ノ勅令ニ依ッテ交付サレタ金デアリマシテモ、其性質ハ同ジモノデアルト吾々ハ斷定ヲシナクテハナラヌト思フ、是ニ於テ起ル所ノ疑問ハ、過日恩給法ノ改正ニ關スル建議案ノ委員會ニ於キマシテ、高木正年君ヨリ市來大藏大臣ニ對シテ質問サレマシタ時ニ、市來大藏大臣ハ斯樣ニ答ヘテ居ラレル、是ハ速記錄ニ載ッテ居リマス、其速記錄ハ證據物トシテ持ッテ參リマシタ、此演壇ニハ其書拔イタモノヲ持ッテ參ッタノデアリマスガ、斯ウ云フコトヲ市來大藏大臣ハ御答ニナッテ居リマス「豫備金ヲ支出致シタ分ハ軍人ニ對スル給與デアリマシテ、文官ニ對スル分ハ總テ其省ノ豫算ノ殘額ヲ以テ致シテ居リマス、成程只今ノ御說ノヤウニ勅令ヲ拵ヘテ豫算ニ關係ナキ支出ヲシタデハナイカ、私ハ誠ニ御尤ト考ヘマス」斯ウ云フ答辯ヲシテ居ラレマス、此前後ヲ段々研究ヲ致シテ見マスルト、今回御提出ニナッテ居ル大正十一年度ノ第二豫備金支出ト云フモノハ、所謂海軍ノ內ノ職工等ニ與ヘラレタ、卽チ軍人ト云フコトハ出來ナイマデモ、軍屬トデモシマセウカ、軍事ニ關係ノ人ニ對シテ與ヘラレタノデ、是ハ第二豫備金カラ支出シテ居

ル、其他ノ文官ノ者ニ對シテハ同ジ性質ノ退職金ノ中デモ、今申ス通リ其省ノ豫算ノ殘額、卽チ豫算ノ範圍內ニ於テ支出ヲシタト云フコトヲ明瞭ニ御答ニナッテ居ルノデアリマス、事實モ其通リニ見ラレルノデアリマス、是ニ於テ私ハ第一ニ伺ハナケレバナラヌノハ、同ジ性質ノ退職特別賜金デアルノニ、海軍ノ一部ノ人ニ對シテハ之ヲ豫算外支出ト爲シテ、第二豫備金カラ支出セラレ、同ジ性質デアルノニ文官ノ一部ニ對シテハ、是ハ豫算內ノモノナリトシテ豫算內デ支出セラレタト云フ事柄ハ、頗ル此間ニ矛盾撞著ガアルト思フノデアリマス(拍手)等シク是レ退職特別賜金デアリマス、等シク是レ勅令ニ依ッタ退職特別賜金デアルノニ、其中ノ海軍ノ職工ニ對シテハ豫算ニ無イト云フノデ、豫算外カラ之ヲ支出ヲセラレ、サウシテ一方ニ於テハ何ト理窟ヲ附ケラレマシテモ、同ジ退職特別賜金ノ一部ニ當ルベキ性質ノモノヲ、文官ニ對シテハ豫算內カラ支出セラレタト云フコトハ、是ハ會計法上ニ於テ頗ル疑ヲ入レル所デアリマス(拍手)ソレハ如何ナル譯デ一方ニ豫算外ノ支出ヲ爲シ、一方ニ文官ニ對シテハ之ヲ豫算內カラ支出セラレタカ、此會計法上ノ立場カラ御説明ヲ煩ハシタイト思フノデアリマス、尙ホモウ一ツ序ニ伺ヒ置キタイ事ハ、私共ノ承知スル所デモ、又速記錄ナドニ屢々散見サレテ居ル所デアリマスルガ、今回御提出ニナッタ海軍職工等ニ與ヘラレタ退職特別賜金ノ中ニハ、或ハ此賜金ニ伴ッテ公債證書ヲ以テ御手渡シニナッタ事實ガアルヤウニ私ハ思フノデアリマス、是ハドウモ事實デアルト思フ、果シテ公債證書ヲ此金額以外ニ於テ退職特別賜金ノ一部トシテ御渡シニナッテ居ル事實ガアルカドウデアルカ、若シアリトスレバ如何ナル公債ヲ御手渡シニナッテ居ルカ、言フ迄モナク公債ヲ新ニ發行スルト云フコトハ、憲法ノ定ムル所ニ依リマシテ、議會ノ協賛ヲ經タル後デナクテハナラナイ筈デアリマスガ、此公債ヲ手渡シサレタトスレバ、此手渡サレタル公債ハ如何ナル性質ノモノヲ政府ガ扱ハレ、之ヲ當人ニ手渡シヲサレテ居ルカ、是ガ一ツノ疑問デアリマス、此二ツノ點ヲ伺ヒマス、ソレデ御答デ明瞭シマスレバ私ハソレデ宜シイノデアリマスルガ、若シ不明デアリマスレバ、更ニモウ一回質問スルコトヲ御許ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス(拍手)

○副議長(松田源治君) 國務大臣市來乙彥君

〔國務大臣市來乙彥君登壇〕

○國務大臣(市來乙彥君) 大口君ノ御質問ニ對シテ御答ヲ致シマスガ、第一ノ點ハ海軍ノ職工ヲ解傭スルニ當リマシテ、之ニ對シテ給與ヲ致シマシタル所ノ特別賜金ハ第二豫備金ヲ支出致シマシテ之ニ充テマシタ、一方文官ニ對シマシテ退職ノ際ニ與ヘマシタ給與ト致シマシテ、豫算ノ範圍內ニ於テ賞與ノ支出ヲ致シマシタ、此點ガ權衡ヲ得テ居ナイト云フ御質問ノ趣意デアリマスルガ、文官ニ對シテ俸給豫算ノ範圍內ニ於テ賞與ヲ與ヘマスルト云フコトハ法規ノ認メル所デアリマシテ、又慣例ニ於テモ屢々繰返サレテ居ル所デアリマス、之ニ依リテ賞與ナルモノヲ給與致シマシタ次第デアリマス、一方ニ於テ海軍ノ職工ニ對シマシテハ豫算內ニ於テ給與スベキ性質ノモノガ無カッタノデアリマス、海軍ノ職工ニ對シテ給料ヲ支出シテ居リマスル所ノ豫算ハ、軍艦ノ製造費デアルノデアリマス、軍艦ノ製造費ヲ以チマシテ之ヲ退職ノ際ニ於ケル一種ノ手當トシテ給與ヲ致シマスルコトハ、穩當ナラズト考ヘマシタ次第デアリマシテ、隨テ第二豫備金ノ支出ニ依リテ之ヲ給與スルコトヲ適當ナリト考ヘマシタ、是ガ兩者ノ間ニ區別ノアリマスル理由デアリマス、第二ノ點ハ第二豫備金ノ支出ヲ致シマシテ、海軍ノ職工ノ解傭ニ關スル手當ヲ與ヘマシタ際ニ、公債ヲ給與致シマシタ、此公債ハ新ニ發行ヲ致シマセズニ、第二豫備金トシテ支出ヲ致シマシタ所ノ金ノ一部ヲ以チマシテ、既ニ發行サレテ居ル所ノ公債ヲ購入致シマシテ、ソレヲ給與スルコトニ取扱ヲ致シマシタ、以上ノ通リデゴザイマス

○大口喜六君 私ハ只今ノニ對シテ質問ガアリマス

〔大口喜六君登壇〕

○大口喜六君 只今ノ大藏大臣ノ御答辯ヲ得マシテ大體諒解致シマシタガ、尙ホ一二點不明ノ點ガアリマスカラ伺ヒタイト思フノデアリマス、第一ニ私ガ問ヒマシタ點ニ對シテハ、海軍ノ方ノ職工ニ對シテハ拂フベキ金ガ無カッタカラ、第二豫備金ヲ以テ之ヲ支出シタ、卽チ豫算外ノ支出ヲ爲シタ、然ルニ文官ノ方ハ賞與トシテ之ヲ給料ノ範圍內ニ於テ普通豫算ノ中デ拂ヒ得ルモノトシテ拂ッタト、斯ウ云フ意味ノ御答辯デアリマシタガ、サウスルト是ハ金ガアレバ其方デ拂ヒ、金ガ無ケレバ第二豫備金カラ出スト云フコトニナルノデアリマスカラ、金ガ本ニナッテ、會計法上ノ性質ガ本ニナラナイコトヲ御答辯ニナルト私ハ思フノデアリマス、何故私ハサウ云フ疑問ヲ起スカト申シマスルト、申ス迄モナク第二豫備金ニ依ッテ支出セラレタ所ノモノハ、議會ノ承認ヲ得レバ恰モ追加豫算ガ決マッタト同ジ通リノ性質ニナラナクチヤナラヌト思フノデアリマス、卽チドウ云フ事デ提出サレテ居ルカト云ヘバ、退職特別賜金ト云フ名前ヲ以テ提出サレテ居ルノデアリマスルガ故ニ、此案ガ承認サルレバ退職特別賜金ト云フ一ツノ科目ガ追加サレタト同ジ道理ニナルト私ハ思フノデアリマス、然ラバ此科目ハ何處ヘ入ルベキモノデアルカト言ヘバ、言フ迄モナク臨時部ヘ入ルコトハ是ハ明瞭ナモノデアリマス、既ニ政府ガ提案サレテ居ル所ノ追加豫算デ、此退職特別賜金ト云フモノハ臨時部ノ中ニ計上サレテ居ルノデアッテ、臨時ノ支出デアリマス、然ルニ文官ニ御拂ヒニナッタモノハ金ガアルカラト云フノデ御拂ヒニナッタモノハ賞與ノ名ヲ以テ拂ッタト言ハレルガ、併シ是ハ經常部デアリマス、經常部ノ金ヲ以テ一面ハ支拂フ、同ジ退職特別賜金デアリ、同ジ勅令デ同ジ性質ノ金ノ一部分ヲ、如何ニ名ヲ附ケルコトハ巧妙ニ附ケルニシテモ、事實同ジ性質デ同ジ勅令カラ割出サレテ來ル所ノ金デアル、ソレヲ一面文官ニ對シテハ金ガアルカラト云フノデ經常部デ支拂ヒ、一面ハ武官ノ方ノ部類ニ對シテハ、之ヲ臨時部ノ性質デ特別ニ退職特別賜金ト云フ款ヲ設ケ、是デ支拂フト云フコトニナレバ、會計法上デ同ジ性質ノ金ガ一部ハ臨時部デ支拂ヒ、一部ハ經常部デ支拂フ、結局會計法ヲ紊ルヤウニナル(拍手)之ニ對シテハ如何ナル政府ハ見解ヲ執ッテ居ラレルカ、其邊モ承リ置キタイノデアリマス、ソレカラモウ一ツ此公債ヲ給與サレタト云フコトニ付キマシテハ、公債ヲ與ヘタコトハ事實デアルトシテ、之ヲ御認メニナッタ、所ガ是ハ既ニ發行サレテ居ル所ノ公債ヲ政府ハ便宜買入レテ渡サレタト云フ事デアルガ、然ラバ其買入レラレタ金ハ何處カラ出テ居ルノデアルカ、其金ハ何處カラ支出サレテ居ルカ、其金ガ何万何千デアッテ何ノ科目カラ支出サレテ居ルカト云フコトヲ吾々ハ承リタイノデアリマス

○副議長(松田源治君) 國務大臣市來乙彥君

〔國務大臣市來乙彥君登壇〕

○國務大臣(市來乙彥君) 先程申上ゲマシタ通リニ、文官ニ對シテ俸給豫算ノ範圍內ニ於テ賞與ヲ給與致シマスルト云フコトハ、法令ノ認ムル所デアリマシテ、從來ノ慣例ニ於テ既ニ屢々繰返サレテ居ル所デアリマス、官吏ガ退職スルニ當リマシテ、從來多クハ豫算ノ範圍內ニ於テ賞與ヲ給與シテ居リマス、今回整理ノ結果ニ依リマシテ、退職致シマスル人々ニ對シマシテモ、此例ニ倣ヒマシテ賞與ヲ給與ヲ致シタ、此關係ニ於テハ何等問題ノアルコトデナイト考ヘマス、賞與ヲ俸給豫算ノ範圍內ニ於テ支給スルト云フコトハ、何等法規ニ觸レル所ハナイノデアリマス、是ト場合ヲ異ニ致シマスルノハ、海軍ノ製造費ヲ以チマシテ、海軍ノ解傭サレル職工ニ對シテ、或種ノ給與ヲ爲シマスルト云フコトハ、軍艦製造費ト云フ費目ノ性質カラ考ヘマシテ穩當デナイト云フ見解ヲ取リマシタノデアリマス、隨テ之ニ對シテ給與致シマスルニハ、第二豫備金ノ支出ヲ俟ッヨリ外ハナイノデアリマスルノデ、第二豫備金ヲ支出致シマシタ、何レノ場合ニ於キマシテモ、會計法其他ノ法規ニ照シテ考ヘテ見マシテ、豫算ノ性質ニ適合致シマスルヤウナ取扱ヲ致シタノデアリマシテ、豫算ノ性質ニ反スルコト、ハ考ヘテ居リマセヌ、又會計法其他ノ法規ニ觸レテ居ルトハ考ヘマセヌ、左樣御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス、又海軍ノ職工ニ給與致シマスル所ノ公債ハ、茲ニ第二豫備金ノ支出ヲ致シマシタ所ノ金額ノ內ヲ以テ

購入シテ給與ヲ致シマシタ次第デアリマス、第二豫備金ノ支出ヲ致シマシタ目的ガ、一面ニ於テ此幾分ヲ以テ公債ヲ購入致シマシテ、ソレニ給與スルト云フ目的ヲ持ッテ居ッタノデアリマシテ、支出ノ目的ニ依リマシテ實行ヲ致シマシタ次第デアリマス

○副議長(松田源治君)　日程第二、右議案ノ審査ヲ付託スベキ委員ノ選擧ヲ議題ト致シマス

第二　右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選擧

○高見之通君　委員ノ數ハ特ニ十八名トシ議長ニ於テ指名セラレンコトヲ望ミマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長(松田源治君)　高見君ノ動議ニ異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長(松田源治君)　異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマス、日程第三乃至第五ハ同一委員ニ付託シタル議案ナルニ依リ、一括議題ト爲スニ異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長(松田源治君)　異議ナシト認メマス、仍テ一括議題ニ供シマス、日程第三、工場法中改正法律案、日程第四、工業勞働者最低年齡法案、日程第五、船員ノ最低年齡及健康證明書ニ關スル法律案、第一讀會ノ續、委員長ノ報告ヲ求メマス、委員長鈴木錠藏君

第三　工場法中改正法律案(政府提出)　第一讀會ノ續(委員長報告)

報告書

一工場法中改正法律案(政府提出)

右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也

大正十二年三月十三日

工場法中改正法律案委員長　鈴木　錠藏

衆議院議長粕谷義三殿

第四　工業勞働者最低年齡法案(政府提出)　第一讀會ノ續(委員長報告)

一工業勞働者最低年齡法案(政府提出)

右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也

大正十二年三月十三日

工業勞働者最低年齡法案委員長　鈴木　錠藏

衆議院議長粕谷義三殿

第五　船員ノ最低年齡及健康證明書ニ關スル法律案(政府提出)　第一讀會ノ續(委員長報告)

報告書

一船員ノ最低年齡及健康證明書ニ關スル法律案(政府提出)

右ハ本案ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也

大正十二年三月十三日

船員ノ最低年齡及健康證明書ニ關スル法律案委員長　鈴木　錠藏

衆議院議長粕谷義三殿

〔鈴木錠藏君登壇〕

○鈴木錠藏君　工場法中改正法律案、工業勞働者最低年齡法案、船員ノ最低年齡及健康證明書ニ關スル法律案、右委員會ノ經過竝ニ結果ヲ御報告申上ゲマス、三案共ニ我國產業界及勞働界ニ及ボシマス影響ハ極メテ甚大デアリマシテ、所謂我ガ工業界ニ一新紀元ヲ劃スルモノデアリマスカラ、暫時時間ヲ費スコトヲ御許ヲ願ヒマス(謹聽)委員會ハ會ヲ開キマシタコト前後七回、委員ハ毎回殆ド缺席ナク、政府側ト致シマシテハ內務、農商務、遞信ノ各大臣、其他關係各省政府委員出席致シマシテ、非常ニ熱心ニ質問應答ヲ重ネ、愼重審議ヲ遂ゲタノデアリマス、先ヅ工場法中改正法律案ニ付テ申上ゲマス、現行法施行セラレテ茲ニ十一年、時代ノ進運ニ伴ヒマシテ、產業、勞働兩方面ヨリ觀察致シマシテ、本案提出ノ必要ヲ認メタノデアリマス、今回改正ノ主ナル點ハ、第一現行工場法ノ適用範圍ハ原則ト致シマシテ十五人以上ノ職工ヲ使用スルモノニ限ッテ居リマシタノヲ、十人以上ノ職工ヲ使用スル工場ニ及ボシタ事デアリマス、第二ハ保護職工ノ勞働時間ハ、現行法ハ十二時間トアリマスノヲ十一時間ト致シマシテ、一時間短縮シタノデアリマス、第三ハ保護職工ノ範圍ヲ現行法ハ女子及十五歲未滿ノ者トゴザイマスノヲ、女子及十六歲未滿ノ者ト改メタノデアリマス、第四、深夜業ノ禁止ヲ現行法ハ尙ホ八年間猶豫期間ヲ殘シテ居リマスガ、本法施行後三年間ニ減縮致シマシタノデアリマス、第五ハ深夜業ノ期間ヲ現行法ハ午後十時ヨリ午前四時マデトアリマスノヲ原則ト致シマシテ、午後十時ヨリ午前五時マデト致シマシテ、行政官廳ノ許可ヲ得タル場合ニハ、午後十一時マデ就業ヲ延長シ得ルコト、致シタノデアリマス、第六休憩時間ハ原則トシテ一齊ニ之ヲ與ヘルコト、致シマシテ、行政官廳ノ許可ヲ受ケタ場合ニ限ッテ異ルコトヲ得ルト云フコトニ致シタノデアリマス、第七ハ現行法ノ產婦ノ就業制限ヲ、產前及生兒哺育中ノ女子ニモ及ボスコトニ改メタノデアリマス、第八ハ扶助ニ關シ現行法ハ職工自己ノ重大ナル過失ニ依ラザルコトヲ扶助ノ條件ト致シテ居リマシタノヲ改メマシテ、扶助ノ條件ニ付テモ勅令ニ委任スルト云フコトニ致シタノデアリマス、而シテ政府勅令ノ腹案ハ故意、泥醉、爭鬪、故意ノ犯罪等ヲ列擧スルト云フヤウナ說明デアリマス、第九ハ扶助ヲ受クベキ者ノ範圍ヲ、現行法ハ本人又ハ其遺族ニ限ッテ居リマシタノヲ、本人死亡當時其收入ニ依ッテ維持シタ者ヲモ加ヘルコト、致シマシタ、卽チ內緣ノ妻及入籍シナイ所ノ子供モ此中ニ含マセルト云フコトニ致シタノデアリマス、以上ハ主ナル點デアリマシテ、殊ニ時間制ニ付キマシテハ、紡績聯合會、蠶絲組合、商業會議所、勞資協調會等ニ諮詢シタト云フコトデアリマス、質問應答ニ付キマシテハ、茲ニ三種ノ異レル傾向ヲ見出シタノデアリマス、卽チ第一ハ條約關係カラ論ジタモノ、第二ハ產業ノ立場カラ論ジタモノ　第三ハ勞働者保護ノ立場カラ論ジタモノ、以下少シク其內容ニ付テ御紹介致シマス、條約關係カラ論ジマシタモノト致シマシテハ、本法ノ改正ト國際勞働條約トノ關係ハ如何ナルモノデアルカ、又本法ト條約ト一致シナイ點ガアッテモ、國際上信誼ヲ失フヤウナコトハナイカト云フヤウナ質問ガアリマシタ、之ニ對シマシテ政府ハ、國際勞働總會ハ今日迄數會開カレタガ、失業關係ノモノ二件ヲ除クノ外ハ御批准ガナイカラ、是等條約ニ拘束サレル必要ハ無イ、列國悉ク批准シタ譯デナイカラ、單ニ國內法トシテ之ヲ施行スル點ニ於テ何等差支ハナイガ、一面社會ノ進運ニ伴ヒ、勞働者ノ保健勞働者ノ健康、竝ニ衞生上ノ保護ヲ厚クシ、他方面ニ於キマシテハ國內ノ事情ノ許ス限リ、成ベク勞働條約案ノ精神ヲ採用セントスルモノデアル、故ニ本法ハ必シモ條約トハ一致シテ居ラヌ、我ガ國情ニ適合スルモノ、ミヲ採用シタノデアル、併ナガラ是ガ爲メ半面ニ於キマシテ日本ガ從來勞働條約ニ關シマシテ、動モスレバ誠意ヲ疑ハレ、列國ノ誤解ヲ招イタ事ヲ諒解セシムルコトヲ得マシタナラバ、洵ニ幸デアルト云フ答辯デアリマシタ、次ニ產業ノ立場カラシテ論議サレマシタノハ、卽チ本案ノ制定ニ依リマシテ、工業ノ經營ニ關シテ種々ナル制限ガアル爲ニ、產業上ニ打擊ヲ與フルコトガナイカ、殊ニ就業時間ノ短縮、深夜業ノ禁止、保護職工ノ範圍擴張等ニ關シテ質問致シマシタ所

ガ、政府ニ於キマシテモ勞働者ノ保護ト産業トノ關係ニ付キマシテハ深甚ナル注意ヲ拂ヒ、愼重ナル調査ノ結果、本案ヲ提出シタモノデアリマシテ、大體ニ於キマシテ産業ニ別段ノ惡影響ヲ與ヘナイノミナラズ、長キ將來ニ亙ッテ之ヲ見マスルトキニハ、却テ産業ノ健全ナル基礎ヲ培養スル所ノ基トナル、就業時間ノ短縮、深夜業ノ禁止ニ依リ、生産高ヲ減少スルヤウデハアルケレドモ、工業主ニ於キマシテ、管理方法ニ注意ヲ加ヘ、工場ノ設備ニ相當ナル改善ヲ加ヘマスルナラバ、却テ生産高ヲ增加シタ例モアル、要スルニ勞働者ノ保護ニ急ナルノ餘リ産業ノ經營ニ急激ナル變化ヲ與フルコトハ大ニ愼マナケレバナラヌガ、本案ハ此點ニ於テ大體漸進的ニ能ク實情ニ適シテ居ルモノナリトノ答デアリマシタ、勞働者保護ノ立場ヨリ論ズルモノト致シマシテハ、保護職工十六歳以上ノ規定ヲ三年間ハ十五歳以上トスル、即チ其猶豫期間ヲ何故一箇年間ニ短縮スルコトガ出來ナイカ、又扶助ノ條件ト致シマシテ、重大ナル過失云々ト云フ事ヲ除イタノハ宜イガ、ソレヲ勅令ニ委任スルコト、シタノハ甚ダ不當デアルカラシテ、無條件トシタラドウデアラウカト云フヤウナ質問ガアリマシタ、又深夜業ハ保護衛生上甚ダ有害ナルモノデアルカラ、三年間ノ猶豫期間ヲ廢シテ、直ニ實行シテハドウカト云フヤウナ質問モゴザイマシタ、政府ハ之ニ對シマシテ極メテ道理アル質問ト思フケレドモ、本案ノ程度ヲ以テ現況ニ於テハ最モ妥當ナリト認ムルト云フヤウナ答デアリマシタ、其他本案ノ生絲及紡績ニ及ボス影響、工場法ト鑛業法トノ關係、産前産後ノ休養問題、工場監督官ノ制度、職工募集ニ付テノ弊害取締、失業保險ト勞働組合、本法ヲ漁船ニ及サヽル理由等ニ付キマシテ質問應答ガアリマシタガ、詳細ハ速記録ニ付テ御承知ヲ乞フコトニ致シマス、委員會ハ政府ノ說明ヲ諒ト致シマシタガ、尚ホ次ノ三點ニ付キマシテ政府ノ說明ヲ求メタノデアリマス、第一ハ紡績業ハ深夜業廢止ノ結果、其經營上受クル所ノ打撃尠クナイ、故ニ施行規則第三條ノ制定ニ付テハ、斯業ヲ阻碍スルコトナキヤウ考慮サレタイガ、政府ノ意嚮ハドウダト云フコトデアリマス之ニ對シ政府ハ、紡績業ハ貿易上カラ見マシテ我國ノ重要産業ナルト、且ツ深夜業禁止ニ依リ作業上變革ヲ受クル點ヨリ見マシテ、紡績業ニ關シテハ施行規則改正ノ際ナドニ十分ノ考慮ヲ爲サウト云フ答辯ガアリマシタ、第二ハ施行規則第三條ノ猶豫年限ハ尚ホ八箇年ヲ有シテ居ルガ、政府ハ現狀ノ儘ニ据置ク見込デアルカ、之ニ對シマシテ政府ハ其儘据置ク見込デアルト云フ答デアリマシタ、第三ハ委員中ヨリ紡績以外ノ業務、即チ器械生絲ノ就業時間ニ付、政府ハ蠶業ノ狀況ニ顧ミ、考慮ヲ拂ハレタイト云フ希望ガアリマシタ、之ニ對シマシテ政府ハ、御希望ハ御希望トシテ謹デ承リ置キ、考慮スルニ吝ナルモノデナイト云フ答デアリマシタ、以上委員會ハ之ヲ可決致シマシタ、之ヲ先ヅ第一ニ御報告致シマス、次ニ工業勞働者最低年齡法案ノ御報告ヲ申上ゲマス、本案ハ殆ド總テ第一回ノ國際勞働總會ニ於ケル、工業ニ使用シ得ル兒童ノ最低年齡ヲ定ムル條約案ノ趣旨ヲ參酌シタモノデアリマシテ、其骨子トスル所ハ十四歳未滿ノ者ノ工業上使用ヲ禁ズルコト、但シ十二歳以上ノ者ニテ尋常小學校ノ教科ヲ終了シタル者ハ此限リニ非ズ即チ、十四歳以下デアリマシテモ小學校ヲ卒業致シマスルナラバ差支ナイケレドモ、小學校令第三十三條ニ依リマスルト、貧困者ハ教育ヲ免除サレテ居リマス、即チ教育ヲ免除サレテ工場ニ働ク者ガアリマス、是等ガ失業スルコトニナルケレドモ、是等ニ對スル處置ハ如何ニスルカト云フヤウナ質問ガゴザイマシタ、政府ハ答ヘテ言フニ、小學校令第三十三條ニ依リマシテ、教育ヲ免除サレ居ル者ガ全國ニ四万人アリマス、其中工場ニ働ク者ガ二万人デアリマスルケレドモ、此度使用ヲ禁止サレル者ハ三千人内外デアリマス、是等ニ付キマシテハ、教育其他ノ方法ニ付テ十分研究スル積リデアルト云フ答デアリマシタ、仍テ委員會ハ次ノヤウナ希望條件ヲ附シマシテ、本案ヲ可決致シマシタノデアリマス、即チ「尋常小學校ノ教科ヲ修了サセル十四歳未滿ノ者ノ工場勞働ヲ禁スルハ兒童ノ精神身體ヲ保護スル上ニ於テ適當ナルモ政府ハ貧困ノ爲メ就學シ得サル兒童ノ就學ヲ保護スル法制ヲ速ニ制定セラレムコトヲ望ム」右ノヤウナ希望條件ヲ附シテ之ヲ可決致シタコトヲ御報告申上ゲマス、第三ハ船員ノ最低年齡及健康證明書ニ關スル法律案デアリマス、本案モ亦第二回國際勞働總會ノ海上ニ使用シ得ル兒童ノ最低年齡ヲ定ムル條約案、此條約案ノ趣旨ヲ參酌致シマシテ、勞働立法ノ一ツトシテ工業勞働者最低年齡法案ト對比致シマシテ、此案ヲ提出致シタト云フコトデアリマス、本案ニ付キマシテモ何故單行法トシテ之ヲ提出シタカ、條約トノ關係ハドウデアルカ、船員法トノ關係ハドウデアルカト云フヤウナ質問應答ガ重ネラレマシタケレドモ、是等ハ速記録ニ付キマシテ御閲覧アランコトヲ望ミマス、本案モ滿場一致可決致シタコトヲ御報告ヲ申シマス、以上三案ノ御報告ハ之ヲ以テ終リト致シマスガ、何卒御審議アランコトヲ希ヒマス

○副議長（松田源治君） 右三案ノ二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ議題ト致シマス、二讀會ヲ開クニ異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長（松田源治君） 異議ナシト認メマス、仍テ第二讀會ヲ開クコトニ決シマシタ

○高見之通君 日程第三乃至第五ノ三案ヲ一括シテ、直ニ其第二讀會ヲ開キ、第三讀會ヲ省略シテ委員長報告ノ通リ可決確定アランコトヲ望ミマス

○副議長（松田源治君） 高見君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長（松田源治君） 異議ナシト認メマス仍テ……

○武内作平君 通告ガアリマセヌカ

○副議長（松田源治君） 二讀會デ發言デスカ――修正デスカ、何デス、二讀會ヲ開クコトニ決ッテ居ル通告ハアリマセヌ――修正デスカ、修正ノ外發言ヲ許シマセヌ、通告ハ出テ居リマセヌ

○武内作平君 希望ガアリマス

○副議長（松田源治君） 希望――ドウデスカ止メテハ――修正ノ意見デスカ

○武内作平君 修正デハアリマセヌガ、希望ガアリマス

○副議長（松田源治君） 二讀會デ……

〔「許スベシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長（松田源治君） ソレデハ直ニ二讀會ヲ開クト云フ高見君ノ動議ニ異議ハアリマセヌカ

〔「異議ナシ」「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長（松田源浩君） 異議ナシト認メマス、直ニ二讀會ヲ開キ、議案全部ヲ議題ト致シマス

工場法中改正法律案 第二讀會（確定議）
工業勞働者最低年齡法案 第二讀會（確定議）
船員ノ最低年齡及健康證明ニ關スル法律案 第二讀會（確定議）

〔「異議ナシ」「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長（松田源治君） 異議ナケレバ三讀會ヲ省略シテ、委員長報告ノ通リ三案トモ可決確定致シマシタ

〔「發言ヲ求メテ居ル」ト呼フ者アリ〕

○副議長（松田源治君） 何デスカ、修正デナイト云フノデ止メタノデ……

〔「ヤメテ居ラヌ」ト呼フ者アリ〕

○副議長（松田源治君） 希望デアリマスカラ、二讀會デハ修正デナケレバ許ス譯ニハイキマセヌカラ――三讀會ヲ省略シテ、三案トモ、委員長ノ報告通リ可決確定致シタルコトヲ宣告致シマス、日程第六、西比利亞引揚ノ爲損害ヲ被リタル者等ノ救恤ニ關スル法律案ノ一讀會ノ續ヲ開キ、委員長ノ報告ヲ求メマス――委員長麓純義君

第六 西比利亞引揚ノ爲損害ヲ被リタル者等ノ救恤ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)

報告書

一西比利亞引揚ノ爲損害ヲ被リタル者等ノ救恤ニ關スル法律案(政府提出)

右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也

大正十二年三月十三日

西比利亞引揚ノ爲損害ヲ被リタル者等ノ救恤ニ關スル法律案委員長 麓純義

衆議院議長粕谷義三殿

〔松田副議長議長席ヲ退キ粕谷議長著席〕

〔麓純義君登壇〕

○麓純義君 日程第六ノ法律案ノ委員會ノ經過竝ニ結果ヲ簡單ニ御報告申上ゲマス、委員會ハ前後三回開會致シマシテ、國務大臣及政府委員ノ出席ヲ求メマシテ、委員間ニ質疑應答ヲ重ネマシタ次第デアリマス、デ此法律案ハ御承知ノ通リ、西比利亞地方ニ在リマシタ帝國臣民ニシテ、大正十一年日本軍撤退ノ際ニ引揚ゲマシタ爲ニ、損害ヲ被ッタ者ニ對シマシテ救恤金ヲ交付スルト云フ案デゴザイマシテ、其金額ハ百五十万圓デ、此金ハ國債證券ヲ以テ交付スルト云フ案デゴザイマスル、デ問題ガ西比利亞撤兵問題ニ牽聯シテ居リマスルガ爲ニ、質疑應答モ非常ニ緊張味ヲ帶ビテ居リマシテ、徹底的ニ之ヲ推敲シテ居ッタ次第デアリマス、其第一ニ問題ニナリマシタモノハ金額ノ點デゴザイマシテ、此金額ノ點、卽チ損害ノ金ノ計算方法デアリマスルノデ、委員ノ中ニハ政府ノ三千万圓ト云フ損害ノ計算方法ハ、甚ダ宜シクナイヂヤナイカ、聞ク所ニ依レバ一億圓ニ相當スルト云フコトデアル、此點ニ付キマシテ政府ハ成程計算ハ非常ニ困難デ、中々容易ナ事デナイケレドモ周圍ノ狀況ニ鑑ミテ推算スルヨリ外ニ方法ハナイノデアル、ソレ故ニ政府ハ三千万圓ヲ以テ相當トスルト云フ答ヲ得タノデゴザイマス、第二ニ付キマシテ、是ハ此法案ノ地域ニ關スル問題デゴザイマス、是ハ委員ノ中カラ段々質問ガ出マシテ、哈爾賓ハ包含セヌカ斯ウ云フヤウナ質問モアリマシタ、所デ政府ハソレハ哈爾賓ハ包含セヌ、兎ニ角西比利亞ニ住居シテ居ッタト云フコトガ條件ニナルノデアルト云フ答辯ヲ得マシタノデゴザイマス、第三ハ人ニ關スル問題デゴザイマス、ソレハ朝鮮人モ包含スルカドウカト云フ問題デアリマシタガ、政府ハ帝國臣民デアル以上、朝鮮人ヲ除外シテハ居ラヌ、ケレドモ露西亞ニ歸化シテ居ル者ハ包含セヌ、斯ウ云フコトデアリマシタ、又帝國臣民デアッテモ、必ズ引揚ゲテ居ラナケレバナラヌト云フ譯デヤナイ、西比利亞ニ在留シテ居ル者モ包含シテ居ルト云フコトデアリマス、第四ハ此法案ニ對スル時ノ問題デゴザイマス、大正十一年撤兵云々ト云フコトニ法案ニナッテ居リマスルガ爲ニ、此問題ガ起リマスルノデ、何時カラ起算スルカト云フ質問ノ結果、政府ハ政府ガ撤兵ヲ宣言シタ日カラ起算スルト云フ答辯ヲ得マシタ、第五ニハ救恤審査會ノ組織ニ付キマシテ問題ガ起リマシテ、民間カラ採用シタラドウカト云フ問ニ對シマシテ、政府ハ日露戰役ノ先例モアル、又昨年ノ先例モアルカラ、此先例ニ依ッテ組織スル積リデアル、斯ウ云フ答辯デゴザイマス、第六ハ申請期限ノ問題デアリマスガ、原案ニハ七月三十一日限リ申請ヲ受理スルコトニナッテ居リマスルガ、從來此審査ト云フコトガ中々遷延シマスルノデ、ソレヲ防グ爲ニハ申請期間ヲ短縮スル方ガ宜クハナイカト云フ問題ガ起リマシテ、詰リ六月三十日限リト云フコトニシテハドウカト云フ問題デアリマシタガ、政府ハ矢張七月三十一日ヲ支持シテ居ルノデアリマス、第七ハ此問題ニ對スル損害ニ付キマシテノ救恤ハ、此法律ノ百五十万圓デ打切ルカドウカ、尙ホ繼續シテヤルカト云フ問ニ對シテ、政府ハ救濟方法トシテハ他ニ幾多ノ考慮スベキ問題ガアラウ、ソレハ考慮シテ居ルガ、救恤トシテハ此法律案デ打切ル答デアル、斯ウ云フ答辯ヲ得タノデゴザイマス、是ハ法律案ニ對シテノ問題デアリマスガ、其他ニ對露貿易政策邦人企業者ノ發展ニ關スル保護政策、低利資金ノ運用問題、露國勞農政府ノ承認問題、政府ガ單獨ニ承認ガ出來ナケレバ列國協調シテ承認スル方法ハナイカト云フ問題モ出テ居ルノデアリマス是モ林業、漁業問題、ソレカラ邦人ノ上陸拒絶事件及其善後策ニ關スル問題、是等ノ點ニ付キマシテモ質疑應答ガ出來テ居リマスルガ、是ハ速記錄ニ讓リマシテ、茲ニ省略スルコトニ致シマス、尙ホ政府ニ對シテ希望ヲ述ベラレタ委員諸君ガ二三アリマシタ、是モ速記錄デ御承知ヲ願ヒタイノデアリマス、質疑ヲ打切リマシテ討論ニ入リマシタ所ガ、川崎君カラ一ノ動議ガ出マシテ、政府ハ速ニ露國政變及西比利亞事變、竝ニ撤兵ノ爲被リタル損害ヲ救濟スベシ、斯ウ云フ附帶決議ヲシテ原案ニ贊成スルト云フコトデアッタノデアリマス、其次ニ一柳君カラ第六條ノ七月三十一日トアルノヲ六月三十日ニ修正スルト云フ修正案ガ出タノデアリマス、ソレハ委員中殆ド半々ノ狀態デアリマシタガ爲ニ、速記ヲ止メテ懇談會ニ移リ、田中政府委員ノ聲明ニ依リマシテ懇談會ヲ修了致シマシタ、田中政府委員ノ聲明ハ、政府ハ成ベク速ニ審査ノ手續ヲ完了スル、斯ウ云フ聲明ヲ得マシタ爲ニ、修正案ヲ撤回サレマシテ討議ハソレデ打切ッタ次第デアリマス、ソコデ採決ニナリマシテ、滿場一致川崎君ノ附帶決議附ノ贊成デ可決セラレタ次第デアリマス、此段御報告致シマス(拍手)

○議長(粕谷義三君) 直ニ第二讀會ヲ開クニ御異議ハアリマセヌカ

〔「異議ナシ」「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(粕谷義三君) 御異議ナイト認メマス、仍テ第二讀會ヲ開クニ決シマシタ

○高見之通君 直ニ第二讀會ヲ開キ、第三讀會ヲ省略シテ委員長報告通リ、可決確定セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長(粕谷義三君) 高見君ノ動議ニ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、直ニ本案ノ二讀會ヲ開キ、議案全部ヲ議題ト致シマス

西比利亞引揚ノ爲損害ヲ被リタル者等ノ救恤ニ關スル法律案 第二讀會(確定議)

○議長(粕谷義三君) 別ニ御異議ナシト認メマス、仍テ三讀會ヲ省略シテ、委員長報告通リ可決確定セラレマシタ——日程第七、第八ハ便宜上一括議題ト爲スニ御異議ハアリマセヌカ

〔「異議ナシ」「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(粕谷義三君) 御異議ナシト認メマス、日程第七、農務省新設ニ關スル建議案、第八、農業用機械輸入税免除ニ關スル建議案、右二案ヲ一括シテ議題ト致シマス、提出者ノ趣旨説明ヲ許シマス——高草美代藏君

第七 農務省新設ニ關スル建議案(高見美代藏君外二名提出)

農務省新設ニ關スル建議案

農務省新設ニ關スル建議

國力ノ發展充實ヲ圖リ國際經濟上我カ國産業ノ地位ヲ確保シ以テ世界ノ大勢ニ順應セムトスルニハ産業ノ改善發達ニ俟タサルヘカラサルハ言ヲ要セス然ルニ之カ國策ノ遂行ヲ掌ル現農商務省ハ廣汎繁多ナル商工業ト農業トノ事務ヲ兼ネ統ルノ結果從來農業ニ對スル周到ナル施設ヲ缺クノ嫌ナキ能ハス殊ニ最近食糧問題小作問題等農政上甚タ重要ナル事項續出シ之カ適切ナル根本的解決ヲ期スルニハ農務省ノ新設ヲ以テ最大急務ナリト信ス依テ政府ハ本議會ニ於テ農務省新設ニ關スル豫算ヲ提出シ以テ之カ實現ヲ期セラレムコトヲ望ム

右建議ス

第八 農業用機械輸入税免除ニ關スル建議案（高草美代藏君外一名提出）

農業用機械輸入税免除ニ關スル建議案

農業用機械輸入税免除ニ關スル建議

商工業ノ發展ニ伴ヒ農村ノ勞働者ヲ吸收シ農村ノ勞力缺乏ノ結果ハ生産能率ノ減退ヲ來シ爲ニ小作問題ノ如キハ其ノ解決一層困難トナリツツアリ其ノ對策トシテ可及的經營ノ規模ヲ大ニシ機械ヲ應用スルヲ最善ノ方法トス然ルニ現在各地方ニテ試用セラレツツアル小形發動機械ハ殆ト歐米ヨリノ輸入ニシテ多額ノ輸入税賦課ノ爲非常ノ高價トナリ資本ニ缺乏セル多數ノ農家ハ之ヲ購入シ得サル狀況ニ在リ依テ政府ハ是等農村ニ於ケル勞力問題小作問題乃至ハ食糧問題等ヲ解決スルノ一助トシテ特ニ農業用機械ノ輸入税ヲ免除スヘシ

右建議ス

（高草美代藏君登壇）

○高草美代藏君 只今上程サレマシタ農務省新設ニ關スル建議案ハ、既ニ第四十一議會ニ於キマシテ滿場一致デ可決シタル案デアリマス、其後又第四十四議會ニ於テハ工務省或ハ商務省、農務省、此三省ニ分離ヲシテ、各、建議トナッタ案デアリマス、尚ホ御承知ノ通リ昨四十五議會ニ於キマシテハ、農務省新設ノ建議案ガ是亦滿場一致デ通過シタノデアリマス、併ナガラ政府ハ未ダ之ヲ現實ニ致シマセヌノデ、洵ニ本員等ノ甚ダ遺憾トスル所デアリマス、想フニ戰後世界各國ガ最モ努力シ、最モ盡力致シテ居ル所ノモノハ何デアルカト言ヒマスルト、是モ皆樣御承知ノ通リ教育ノ改善向上ト、而シテ産業ノ發達進歩トデアルノデアリマス、然ルニ我國ニ於キマシテハ、果シテ斯ノ如キ事業ニ對シマシテ、所謂世界ノ大勢ニ順應セル企畫經營ヲ行ヒツヽアルカト申シマスレバ、遺憾ナガラ國家ノ大策、國家ノ長計ト致シマシテ別ニ見ルベキモノガナイト私共信ズルノデアリマス、而シテ教育方面ノ事ハ姑ク措キマシテ、先ヅ産業中ノ就中全國民ノ約六割五分ヲ占メテ居リマス所ノ其農業者ニ對シマシテ、戰後ノ經營ト致シマシテ、又目下ノ對策ト致シマシテ、如何ナル經綸ト如何ナル抱負ヲ持チ、如何ナル觀念ヲ政府ハ持タレテ居ルノデアリマセウカ、此際政府ハ何ト致シマシテモ現在ニ於ケル應急策——應急ノ對策ト、更ニ將來ニ於ケル永遠ノ對策トヲ講ジナケレバナラヌノデアリマス、尚ネ之ヲ言換ヘテ申シマスルト、農民ノ事業上ニ於ケル所ノ利益ト、而シテ農民ノ思想上ニ於ケル所ノ對策ヲ講ジマセヌケレバ、今後年ト共ニ農業ハ次第ニ衰ヘ、隨テ私共思ヒマスルニハ、商工業モ亦悲ムベキ結果ヲ來スデアラウト考ヘマス、而シテ此農業者ニ對シテ施設經營スベキ所ノ事項ハ成程多々アリマスケレドモ、然レドモ私共之ヲ大別致シマスレバ、先ツ三項ノ方法ニ外ナラヌト思フノデアリマス、其第一ハ立法上ヨリ施スモノト、其第二ハ經濟上ヨリ行フモノト、其三ハ教育上ヨリ之ヲ爲スモノトノ區別ガアラウト思ヒマス、成程政府ト致シマシテハ、以上三方面ヨリシテ從來種々ナル施設經營モ無イコトハアリマセヌ、併ナガラ眞ニ徹底シタル方策ガ無イノデアリマス、尚ホ是モ言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ、政府ガ現在行ヒツヽアル所ノ方法以外ニ於キマシテ、更ニ施サナケレバナラヌ事項ガ澤山アルノデアリマス、例ヘバ單ニ此立法上ヨリ之ヲ論ジテ見マシテモ、現ニ政府ガ目下行ヒツヽアル所ノ農業倉庫法デアルトカ、或ハ耕地整理法デアルトカ、或ハ開墾助成法デアルトカ、或ハ農會法デアルトカ、或ハ水面埋立法デアルトカ云フ以外ニ於テ、更ニ吾々共ハ小作法若クハ小農保護法、或ハ自作農維持奬勵法、並ニ産業組合ノ改善、或ハ同業組合ノ改善等其他幾多ノ法令ヲ制定スルノ必要ヲ認ムルノデアリマス、且又經濟的方面ニ於テモ、或ハ教育的方面ニ於テモ、幾多改善ヲ要シ、新ナル施設ヲ要スルノ案件數限リモナクアルト認ムルノデアリマス、斯ク論ジテ見マスレバ、農業上ノ對策ハ現在ニ於テモ、將來ニ於テモ、前途多端ナリト謂フベキデアリマス、然ルニ政府ノ處置ハ甚ダ吾々ノ見ル所ニ依リマスレバ緩慢ニシテ、動モスレバ是ガ眞ノ對策ヲ忘レタルガ如ク、現ニ今回我ガ革新倶樂部カラモ建議案トシテ提出シ、又政友會ノ諸君カラモ法律案ト致サレマシテ提出致サレタル例ノ中央金庫法ノ如キ、此重要ナル法案ノ如キハ、實ハ吾々議員ノ側ヨリ提出ヲ致スヲ俟タズシテ、宜シク政府ハ夙ニ民衆ノ意思ヲ察シ、所謂農民ノ輿論ニ聽イテ、政府自ラ之ヲ御提案ニナッテコソ、是ガ卽チ爲政家ノ正ニ努ムベキ當然ノ職務デアルト私ハ信ズルノデアリマス、又是ガ善良ナル政治デアルト私共思フノデアリマス、然ルニ政府ノ爲ス所ヲ見マスレバ、一トシテ農民ヲ善道スルコトヲセズシテ、大抵ノ事ハ却テ民衆ニ引摺ラレテ居ルノデアリマス、斯ノ如キハ返ス々々モ吾々農業界ノ爲メ洵ニ遺憾千萬ニ存ズル次第デアリマス、サレバ政府ヲシテ完全ニ是等總テノ法律ヲ行ハシメント欲スレバ、必ズヤ先ヅ第一ニ現在ノ如キ廣汎繁多ナル事務ヲ執リツヽアル所ノ彼ノ農商務省ヨリ、更ニ農務專門ノ事務ヲ執ル所ノ所謂今回提案致シマシタル農務省ヲ新設シナケレバナラヌト思フノデアリマス、今試ニ農商務省ノ官制第一條ヲ見マスルニ「農商務大臣ハ農商工水産林野鑛山及地質並工場法施行ニ關スル事務ヲ管理ス」斯ウアルノデアリマシテ、其事務ノ廣汎ナル到底一大臣一省ノ能ク主管シ得ル所デナイト吾々共ハ信ズルノデアリマス、現ニ本月六日デアリマシタカ中央金庫法案ガ貴族院ニ上程ノ際ニ、藤村男爵ハ政府ハ本案ヲ必要ナル案トシテ同意セラレタガ、若シ緊急缺クベカラザルモノナリトセバ、何故政府自ラ之ヲ提出シナカッタカト云フ質問ニ對シテ、荒井農商務大臣ハ斯ウ答ヘテ居ルノデアリマス、政府トシテハ其處マデ力ガ及バナンダノデアル、然ルニ恰モ此案ノ衆議院ニ提出セラレタルコトハ、最モ機宜ニ適シタルモノトシテ同意シタノデアル云々、斯ウ言ウテ居ルソデアリマス、卽チ機宜ニ適シテ居ルコトハ認メツヽ、力及バナンダト云フ答辯ハ、卽チ農商務省ノ所管ガ餘リ廣汎煩雜ニ過ギマスルノ結果ニ外ナラヌノデアリマス、サレバ農商務大臣ガ此間ノ消息ヲ最モ明白ニ裏書シタルモノト私共ハ思フノデアリマス、尚ホ之ヲ外國ノ例ニ見マシテモ、英、米、佛、伊、其他二十餘箇悉ク農業專門ノ政務ヲ掌ル所ノ農務省ト相成ッテ居ルノデアリマス、私共思フノデアリマスルガ、現ニ陸海軍兩省ノ外將來ニ於テハ、或ハ更ニ單獨ニ航空省ト云フヤウナ獨立致シタルモノヽ、必要ナル時期ガ來ルノデハナイカト密ニ思ッテ居ルノデアリマス、之ヲ英、米ノ例ニ見マシテモ、英國ノ如キ既ニ御承知ノ通リ、食糧省ノ如キ一省ガ出來テ居ルコトハ皆樣是モ御承知デアリマセウ、斯ノ如ク世ノ進歩ニ從ヒマシテ、又時勢ノ發展ニ伴ヒマシテ、專門的ノ事務ヲ分離シ、サウシテ研究シテコソ初テ、徹底セル方策、完全ナル方法ガ行ヘルト思フノデアリマス、勿論之ヲ新設シヤウト思ヒマスレバ、幾何カノ費用ノ要ルコトハ是ハ勿論論ヲ俟タヌ話デアリマスケレドモ、併ナガラ前ニ申述ベマスルガ如ク、全國民中ノ約六割五分ノ多數ヲ有スル、殊ニ現在ノ如ク農業者ガ洵ニ悲慘ナル運命ヲ呈シテ居ル、此際ニ當リマシテハ假令幾何カノ費用ガ要ルト申シマシテモ、之ヲ徹底的ニ解決セント致シマスレバ、斯クノ如キ費用ハ當然ノ事ナリト私共信ズルノデアリマス、サレバ此建議案ニ對シマシテハ、所謂此農民多數ノ希望デアリ、又農政家多年ノ輿論デアリマスルガ故ニ、何卒前年ト同樣相變ラザル諸君ノ御贊成ノ下ニ、今回ハ政府モ速ニ此民意ノアル所ヲ御察シニナリマシテ、所謂戰後ノ經營トシテ、又農民發展ノ大策ト致シマシテ、此案ノ現實ニ努力セラレンコトヲ希望シテ已マヌノデゴザイマス、是ガ此案ノ大體ノ理由デアリマス、其次ニハ農業用機械輸入税免除ニ關スル建議案デアリマス、是モ御承知ノ通リ昨年滿場一致ヲ以テ本案ハ通過シタ案デアリマス、私ハ其際ニ於キマシテ、餘程詳シク御說明致シテアリマスルカラ、別ニ今日ハ說明ハ略シマスル、唯、併シ私ハ今日農業者ガ資本家所謂地主モ、小作モ共ニ非常ナ悲慘ナ運命ヲ持ッテ居リマスルノデ、之ヲ救ヒマスルニハ、先キニモ申シマシタ如ク、先ヅ經濟的ノ施設ト致シマシテハ機械ヲ使ハスル、成ベク機械ヲ多ク利用サスト云フコトハ、是ハ頗ル機宜ニ適シタコトヽ思ッテ居リマス、故ニ政府ニ於テモ是ハ奬勵

助長ニ努メラレテ居リマスルガ、現在ノ政府ガ奬勵セラレテ居リマスル其上ニ於テ、私ハ一大矛盾ヲ發見致シテ居リマス、ソレハ何デアルカト云ヒマスルニ、卽チ使ヘヨト云ヘバ成ベク之ヲ安ク買ッテサウシテ使ハスノガ宜イノデアリマス、然ルニ昨年モ申シマシタ如ク、先ヅ收納調製機械ノ如キハ百「キロ」以上二百「キロ」以内ニシテ、目方五六十貫ノモノデ所謂代價ガ三百圓内外ノモノデ、關税ガ六七十圓ヲ要スルコトニナッテ居ルノデアリマス、又耕耘機械ノ方ハ二百五十「キロ」以上千「キロ」以下ノモノデアリマシテ、斯ノ如キモノガ非常ニ關税ガ掛カルト云フコトハ、一方ニ奬勵ヲシ、一方ニ高ク買ハヌト云フ結果ニナルノデアリマスカラ、私ハ一大矛盾ト申スノデアリマス、ドウ致シマシテモ斯ノ如キモノハ、此關税ヲ免除致シマシテ、成ベク多數ヲ使ハスト云フ方針ニ出デナケレバナラヌト思フノデアリマス、現ニ私ノ岡山縣ノ上道郡ノ金田村ト云フ處ハ、從來名高キ小作爭議ノ土地デアッタノデアリマス、然ルニ村ノ當局ガ地主ト非常ニ奔走致シ、妥協致シマシテ、地主ガ近年小作ニ色々斯ノ如キ機械ヲ買ヒ與ヘマシテ、サウシテヤリマシタ所ガ、今日ハ實ニ非常ナ成績ヲ得マシテ、サウシテ地主ト小作ノ爭ハ何處カニ全ク影ヲ沒シマシテ、實ニ立派ナ成績ヲ得テ居ルト云フコトニナッテ居リマス、故ニ私ハ本當ニ一ツ政府ガ之ニ努力サレテ、サウシテ之ヲ免除セラレテ、益々此機械ノ應用ヲ盛ニセラレンコトヲ希望スルノデアリマス、ドウカ滿場ノ諸君ノ此兩案ニ御贊成アランコトヲ希望致シマス(拍手)

○高見之通君　日程第七ハ政府提出、小作調停法案外三件ノ委員ニ併セテ付託シ、日程第八ハ林田龜太郎君外一名提出、明治四十一年法律第三十七號中改正法律案外九件ノ委員ニ、併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(粕谷義三君)　高見君ノ動議ニハ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第九、文官任用令ノ改正ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス

第九　文官任用令ノ改正ニ關スル建議案（關直彦君外四名提出）

文官任用令ノ改正ニ關スル建議案

文官任用令ノ改正ニ關スル建議

政府ハ速ニ文官任用令ニ適當ノ改正ヲ加ヘ以テ廣ク人材登用ノ途ヲ開クヘシ

右建議ス

○前川虎造君　簡單デアリマスカラ自席カラ御許ヲ願ヒマス

○議長(粕谷義三君)　許シマス

○前川虎造君　本案ハ政府ハ速ニ文官任用令ヲ適當ニ改正シ、以テ人材登用ノ途ヲ開クベシト云フ案デアリマス、是ハ當テ向井倭雄君外十二名ノ提出ニナッテ、岩切君ニ依ッテ說明サレタ所ノ案ト同一ノ趣意ヲ持ッタモノデアリマス、唯々私ハコヽデ一言申上ゲテ置キタイノハ、從來行政整理ト云フコトハ、院ノ内外ヲ通ジテ此必要ヲ適切ニ感ジテ、各黨各派ニ於テモ、行政整理ニ異論ハナイノデアリマス、行政整理ノ前提トシテハ、ドウシテモ此一部分ニハ現在ノ事務ノ簡捷ト云フコト、ソレカラ局課ノ廢合ト云フコトモ伴ハネバナラヌ、勢ヒ人員ノ減少ト云フコトニハ、ドウシテモ適材ヲ必要トスルノデアリマス、人ヲ少クシテ事務ヲ擧ゲルト云フコトニハ、ドウシテモ適材ヲ必要トスルノデアリマス、既往ニ於テハ明治十八年ニ伊藤公ガ行ッタ所ノ行政整理ハ、一年ナラズシテ元ノ如ク相成ッタノデアリマス、又最近――最近デハアリマセヌガ、十年以前ニ於テ第二次西園寺内閣ニ於テ行ハレタ所ノ行政整理モ、一二年經タズシテ元ノ如ク相成ッタノデアリマス、此原因ハ何處ニアルカト云フト、人材ヲ登用セズシテ窮窟ナル任用令ヲ以テ官吏ヲ得ント欲スル所ノ弊害カラ起ッタコトデアルト私ハ深ク信ズルノデアリマス、故ニ行政整理ノ前提ハ、文官任用令ニ改正ヲ加ヘテ、サウシテ何等カノ方法ニ依ッテ常識アル所ノ役人ヲ採用スルト云フ途ヲ採ラナケレバ、行政整理ノ目的ハ達セラレナイノデアリマス、此意味ニ於テ吾々ハ最モ適切ニ行政整理ニ先ンジテ、文官任用令ト云フモノヲ適當ニ改正セラレンコトヲ政府ニ建議セント欲スルモノデアリマスガ故ニ、滿場ノ諸君ノ御贊成アランコトヲ望ミマス

○高見之通君　本案ハ床次竹二郎君外十一名提出、行政及税制整理ニ關スル建議案外六件ノ委員ニ併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長(粕谷義三君)　高見君ノ動議ニハ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマス、日程第十、栃尾須原間鐵道敷設ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者木村清三郎君

第十　栃尾須原間鐵道敷設ニ關スル建議案（木村清三郎君外三名提出）

栃尾須原間鐵道敷設ニ關スル建議案

栃尾須原間鐵道敷設ニ關スル建議

本鐵道ハ鐵道敷設法豫定線ノ小出柳津間沿線中新潟縣北魚沼郡須原ヨリ分岐シ古志郡栃尾輕便鐵道ニ聯絡スル約十三哩弱ノ線路ナリ而シテ同鐵道カ敷設セラルルコトハ長岡若松兩市間ノ距離ヲ短縮スルノミナラス産業開發上極メテ必要ナリ依テ政府ハ速ニ其ノ計畫ヲ立テ之カ完成ヲ期セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○木村清三郎君　簡單デアリマスカラ當席ヨリ御許ヲ願ヒマス

○議長(粕谷義三君)　許シマス

○木村清三郎君　只今上程ニナリマシタ栃尾須原間鐵道敷設ニ關スル建議案、此趣旨ハ建議文ニ詳細盡シテアリマス、何レ詳細ノ事ハ委員會ニ於テ申上ゲルコトニ致シタイノデアリマス、ドウカ宜シク御贊成ヲ願ヒタイノデゴザイマス

○高見之通君　本案ハ中野寅吉君外三名提出、柳津小出間及只見古町間鐵道速成ニ關スル建議案外十七件ノ委員ニ併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長(粕谷義三君)　高見君ノ動議ニ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第十一、和歌浦ヲ中心トスル國立公園設定ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者久下豐忠君

第十一　和歌浦ヲ中心トスル國立公園設定ニ關スル建議案（久下豐忠君外三名提出）

和歌浦ヲ中心トスル國立公園設定ニ關スル建議案

和歌浦ヲ中心トスル國立公園設定ニ關スル建議

和歌浦ヲ中心トスル國立公園ヲ設定セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○久下豐忠君　簡單デアリマスカラ此席カラ御許ヲ願ヒマス

○議長(粕谷義三君)　許シマス

○久下豐忠君　近頃政府ハ國立公園設定ノ計畫ヲ立テラレテ着々調査セラレツヽアルノデアリマス、先月十三日ノ委員會ニ於テ、政府委員ハ既ニ八箇所ノ候補地ヲ調査ヲ致シ、尚ホ數箇所ノ調査ヲスル筈デアル、斯ウ云フ御答辯デアリマシタガ、私ノ提案ノ和歌浦ヲ中心トスル國立公園設定ト云フコトハ、和歌浦ヲ中心トシテ紀三井寺、根來、粉河、高野山若クハ加太、此地域ハ天下ノ名勝トシテモ既ニ知ラレテ居ル場所デアルノミナラズ、國民ハ保健衛生ノ上カラ考ヘマシテモ、亦史蹟名勝天然記念物保存ノ上カラ考ヘマシテモ、又近ク大阪ヨリ僅ニ二時間ノ里程デ以テ數百万ノ人ガ遊ビ得ルニ最モ費用ト時間トノ經濟ノ上カラ申シマシテモ、國立公園トシテ最モ適當ナル場所デアルト云フ確信ヲ以テ本案ヲ提出シタ譯デアリマス政府ニ於テモ之ヲ國立

公園ニ設立ヲセラレマシテ、國立公園計畫ノ實行ノ場合ニハ、是非之ヲ國立公園ノ中ニ編入セラレンコトヲ希望致スノデアリマス、願ハクハ滿場ノ御賛成ヲ希望致シマス

○高見之通君 本案ハ日野辰次郎君外二名提出、霧島山國立公園設置ニ關スル建議案外十一件ノ委員ニ、併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(粕谷義三君) 高見君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第十二、山陰鐵道局設置ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者ノ趣旨辯明ヲ希望致シマス、提出者清瀨規矩雄君

第十二 山陰鐵道局設置ニ關スル建議案
(清瀨規矩雄君提出)

山陰鐵道局設置ニ關スル建議案

山陰鐵道局設置ニ關スル建議

山陰道ニ於ケル鐵道ハ曩ニ敦鶴線ノ開通アリ山陰本線ノ工事亦大ニ進捗シ向後數年ナラスシテ完了全通セムトシ更ニ伯備線因美線ノ兩橫斷線工事ノ著々歩武ヲ進ムルヲ始メ其ノ他鐵道敷設法別表中ニ編入セラレタル線路逐次其ノ起工ヲ見ムトシ山陰線及陰陽連絡線ニ依ル鐵道網ノ實現將ニ近キニアラムトス而シテ鐵道ノ延長ハ現業及其ノ附帶ノ事務增加シ隨テ現在ノ如ク神戶鐵道局ニ於テ山陰道ニ於ケル鐵道事務ヲ管掌統轄スルハ敏捷圓滑ヲ主眼トスル本來ノ性質上不利不便尠カラサルナリ是レ朝野識者ノ間ニ山陰鐵道局設置ノ高唱セラルル所以ナルヘク山陰道ニ於ケル鐵道事業ノ發展ヨリ見テ當然ノ歸結ナリト信シテ疑ハサルナリ

抑米子町ハ山陰道ノ中心ニ位シ且境港ヲ介シテ遙ニ滿鮮及西伯利ニ近接スルノミナラス八州無比ノ平野ニ自然ノ地利ヲ占ムルカ故ニ近時諸商工業ノ發展著シク將ニ市制ヲ施行スルノ日近カラムトス加之山陰鐵道開始ノ地タル歷史ヲ有シ現ニ保線運輸建設各事務所及工場ノ所在地ニシテ事實上山陰鐵道ヲ統理シツツアリ故ニ此ノ地ニ新鐵道局ヲ設置セラルルニ於テハ監督統理ノ上ニ至便ナルノミナラス之カ經費ノ如キモ頗ル經濟的ナルヲ得ヘシ政府ハ速ニ案ヲ具シテ山陰鐵道局ヲ鳥取縣米子町ニ設置セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○清瀨規矩雄君 簡單デアリマスカラ、此席カラ發言ヲ御許ヲ願ヒマス

○議長(粕谷義三君) 許シマス

○清瀨規矩雄君 近來山陰方面ニ於ケル所ノ鐵道建設ノ工事ガ著シク進捗致シマシタ爲ニ、山陰地方ニ鐵道局ヲ設置スルト云フヤウナ噂ガアルノデアリマス、是ハ鐵道ノ工事ノ進捗ニ伴ッテ當然ノ歸結デアラウト思フノデアリマス、若シ山陰鐵道方面ニ鐵道局ガ置カレルモノト致シマスルナラバ、現在ノ米子ハ既ニ鐵道ノ建設事務所ガアリ、又運輸事務所ガアリ、工場ガアリ、其他鐵道ノ官廳ガ澤山アルノデアリマスカラ、當然米子ニ置カレルノガ經費節減ノ上カラ見マシテモ、利便ノ上カラ見マシテモ、至當ノ事デアラウト思フノデアリマス、ドウカ此鐵道局ヲ山陰道ノ米子町ニ置カレンコトヲ希望スルノガ本案ノ趣旨デアリマス、ドウカ皆樣ノ御贊成ヲ得テ目的ヲ達シタイト思ヒマス

○高見之通君 本案ハ矢野丑乙君外二名提出、八幡濱中村間鐵道速成ニ關スル建議案外十一件ノ委員ニ、併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(粕谷義三君) 高見君ノ動議ニ異議ナシト認メマス、依テ動議ノ如ク決シマシタ、日程、第十三、小名濱港修築ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者白井博之君

第十三 小名濱港修築ニ關スル建議案
(白井博之君外五名提出)

小名濱港修築ニ關スル建議案

小名濱港修築ニ關スル建議

福島縣石城郡小名濱港ハ東京灣仙臺灣ノ中間ニ位シ古來ヨリ常磐海岸唯一ノ要港ニシテ無盡藏ナル常磐炭田ヲ控ヘ且其ノ附近一帶ノ地方ニハ各種ノ鑛物木石材薪炭農海產物等ノ產出又少カラス鐵道ハ西ニ本州ヲ橫斷スル磐越線アリ南北ヲ縱貫スル常磐海岸線アリテ後方聯絡ノ機關既ニ備ハリ眞ニ吞吐港タルノ勝地ヲ占ム一朝此ノ地ニ港灣ノ設備成リ海陸交通ノ連絡完成スルニ至ラムカ地方物資ノ集散スルモノ極メテ大ナルヘク實ニ良港タルノ價値ヲ發揮スヘシ大正七年縣ハ此ノ港ヲトシテ漁港ノ修築ヲ起工シ爾來順調ニ進捗シツツアリト雖是レ單ニ漁港タルノ施設ニ過キスシテ固ヨリ豐富ナル物資ノ運輸ニ適スヘキ航洋船ノ出入ニ適スルモノニ非ス依テ政府ハ速ニ同港ヲ重要港ニ指定シ其ノ修築ヲ完成セラレムコトヲ望ム

右建議ス

〔白井博之君登壇〕

○白井博之君 本案ハ初テ提案致シタノデアリマスルカラ、實ハ詳細ナル說明ヲ致シタイト思ヒマスルガ、本日ハ日程尙ホ五十有餘件ヲ殘シテ居リマスルノデ、極メテ簡單ニ說明ヲ致シタイト存ジマス、本案ノ小名濱港ハ東京灣仙臺灣トノ中間ニ位シテ居リマシテ、古來ヨリ船舶ノ出入甚ダ多イ常磐海岸唯一ノ良港デアルノデアリマス、常磐鐵道ノ常磐海岸線ノ開通以前ニアリマシテハ、磐城方面ノ物資ノ輸出入ノ總テ當港ヲ經由シタノデアリマス、今ヤ常磐海岸線ハ其南北ヲ縱貫シ、本州ヲ橫斷スル所ノ磐越線ハ西郡山若松等ヲ經マシテ、西海岸ノ新潟ニ達シテ居ルノデアリマス、港灣ヲ設置スル上ニ於キマシテ、最モ重大ナル條件タル後方連絡ノ設備ハ、既ニ略ボ具ッタト云フテモ宜シイノデアリマス、此小名濱港ハ地勢ノ上カラ申シマシテモ、亦物資ノ上カラ申シマシテモ、後方連絡ノ機關ノ上カラ申シマシテモ、物資ノ吞吐港トシテノ完全ナル資格ヲ具ヘテ居ルモノデアルト私ハ確信スル者デアリマス、而シテ我國ノ本州唯一ノ炭田タル彼ノ常磐炭田ヨリ採掘致シマスル所ノ石炭ハ、一箇年數百万噸ノ多キニ達シテ居リマス、而シテ其販路ハ東北一圓ハ勿論ノコト、京濱地方ニ於ケル所ノ大小ノ各工場ヲ初ト致シマシテ、南ハ名古屋方面ニマデ及ビ、西ハ兩毛信越北陸地方ヲ蓆捲致シテ居ルノデアリマス、而モ其輸送力ハ採掘力ト伴ハズ、常ニ其輸送力ノ不足ヲ當業者ガ愬ヘッヽアルノデアリマス、若モ此小名濱港ガ港灣トシテノ設備ヲ完成致シマシテ、海陸連絡ノ設備ガ成リマシタナラバ、遠クハ北海道青森方面ヨリ、又京阪地方ヨリ、近クハ茨城方面ヨリ、西ニ致シマシテハ、磐城、岩代、越後方面ノ物資ハ期セズシテ當港ノ吞吐スル所トナッテ、眞ニ我國ノ有數ノ港灣タル實際ノ狀況トナルデアラウト私ハ信ズルモノデアリマス、而シテ常ニ輸送力ノ不足ヲ愬ヘツヽアル常磐炭、殆ド無盡藏トモ申スベキ所ノ常磐炭ハ、是ガ爲ニ全ク輸送上ノ圓滑ヲ得テ、海陸運輸ノ便ヲ開キマシテ、此輸送ノ圓滑ハ申上ゲルマデモナク、供給ノ潤澤トナルノデアリマス、又供給ノ潤澤ハ直ニ價格ノ低廉トナルノデアリマス、石炭ノ價格ノ低廉ト云フコトハ、我國ノ工業經濟ノ上ニ重大ナル善良ナ影響ヲ與ヘルノデアリマス、隨テ當港ノ修築ト云フコトハ此石炭價格ノ低廉ヲ來シテ、サウシテ我國ノ工業ノ上ニ非常ナル利益ヲ與ヘルモノデアルト確信スルモノデアリマス、之ヲ要スルニ小名濱港ノ修築ハ、我國ノ經濟、產業、貿易其他ノ總テノ點ニ於キマシテ、甚大ナル裨益ヲ與ヘルモノデアルト私ハ確信致シマス、蓋シ此提案ハ政府ノ港灣政策ニ必ズ一致スルコト、私ハ確信スルノデアリマス、希クハ諸君ノ御贊成ニ依リマシテ、本案ノ目的ヲ達シタイト考ヘルノデアリマス、尙ホ委細ハ委員會ニ於テ說明致シマス(拍手)

○高見之通君 本案ハ大島寬太郎君外二名提出、舞鶴軍港廢止ニ伴フ地方善後ニ關スル建議案外七件ノ委員ニ併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　高見君ノ動議ニ異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第十四、發明獎勵ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス

第十四　發明獎勵ニ關スル建議案（島田俊雄君外八名提出）

發明獎勵ニ關スル建議案

發明獎勵ニ關スル建議

發明考案及其ノ實施ノ振興ハ國力ノ發展民福ノ增進上重要ナルノミナラス現時我カ國喫緊ノ時務タル物價勞銀ノ調節農村ノ振興工業ノ保持發展及國際競爭上特ニ適切緊急ノ事項タリ依テ政府ハ周到確實ニ之ヲ實施スル爲速ニ適當ノ方法ヲ講セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○高見之通君　本案ハ提出者ノ說明ヲ省略シ、近藤達兒君提出、科學研究機關統一ニ關スル建議案ノ委員ニ、併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　高見君ノ動議ニ異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第十五、旭川改修工事ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者高草美代藏君

第十五　旭川改修工事ニ關スル建議案（高草美代藏君外一名提出）

旭川改修工事ニ關スル建議案

旭川改修工事ニ關スル建議

政府ハ河川改修第二期線ニ編入セラレタル岡山市旭川改修工事費ヲ明年度豫算ニ計上シ以テ速ニ起工ニ著手スヘシ

右建議ス

〔高草美代藏君登壇〕

○高草美代藏君　只今上程ニナリマシタ旭川改修工事ニ關スル建議案デアリマス、是ハ岡山縣ニ於ケル高梁川ト吉井川ト並ビ稱セラル、縣下ニ於キマスル三大川ノ一ツデアリマス、其源ヲ美作ニ發シテ居リマシテ、丁度岡山市ノ中央ヲ貫通致シマシテ、三幡港ト云フ所ノ港ニ注イデ居リマスル大キナ川デアリマス、是ハ中國ノ大都會デアル所ノ岡山市ニ取リマシテハ、極メテ密接ニシテ而モ重大ナル關係ヲ有シテ居ル河川デアリマス、然ルニ此旭川ハ往年ハ餘程水ガ深カッタノデアリマシテ、大キナ船舶モ通ッテ居リマシタガ、近來ハ流域ノ關係ト堤防ノ不完全ナルガ、爲ニ年ト共ニ河床ガ埋沒致シマシテ、而シテモウ今日ハ滿潮時ヲ利用致シマシテモ、小船ガ通フニ過ギヌノデアリマシテ、殊ニ干潮時ニナリマスト、魚船ノ小サイノガ僅ニ澪筋ヲ從ヒマシテ、サウシテ辛ウシテ往來スルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、左樣ナ不都合ナ事ニナリマシタ故ニ、現ニ往年深イトキニハ澤山ノ船舶ガ輻湊致シマシテ、商業上ノ物資ヲ持運ブコトニ於キマシテ、非常ナ便利ヲ極メタモノデアリマスガ、近來ソレガ全ク今申上ゲマシタヤウナコトニナリマシテ、岡山市ノ繁榮ニ多大ノ關係ヲ及ボシ、岡山市ノ產業ニ多大ノ打擊ヲ受ケテ居ルノデアリマス、而シテ斯ノ如ク旭川ガ埋沒シテ居ルト申シマスルコトハ、單ニ岡山市ノ繁榮ニ關係スルノミナラズ、御承知ノ通リ近ク山陰ト山陽ノ鐵道モ連絡致シマスルシ、又四國ノ鐵道モ連絡ヲ致シマスレバ、隨テ物資若クハ貨物ノ集散ガ非常ナ事ニナルノデアリマシテ、其故ニ先キニ申上ゲマスルヤウニ、ドウ致シマシテモ此際河川ノ改修ヲ致サナケレバ、以上ノ如ク非常ナル種々ナル影響ガアルノデアリマス、殊ニ單リ左樣ナ大關係ガアルノミナラズ、此川ガ埋沒致シタルガ爲ニ、年々非常ナル慘害ヲ受ケマスルノデアリマス、デ明治二十五年岡山市ガ非常ナ慘害ヲ受ケマシテ、一大湖水ト相成リマシタル其悲慘當時ハ暫ク措キマシテ、近ク大正六年カラ大正十年ニ至ル僅ニ五箇年間ニ於ケル災害ノ損失高ヲ申上ゲマスレバ、道路、橋梁、河川、其他耕作物ノ諸損害計六十三万圓、田畑建物其他ノ諸損害ガ八十二万圓、合計百四十五万六千餘圓デアリマシテ、尚ホ之ヲ一箇年ニ平均致シマシテモ、每年三十幾万圓ヅヽ、損害ヲ被ッテ居ルノデアリマス、ダカラ一縣ノ經濟ノ上カラ打算致シテ見マスレバ、實ニ多大ナル損害デアルノデアリマス、斯ウ云フ理由カラ致シマシテ、實ハ內務省ニ於テモ河川改修ノ第二期川ニハ入ッテ居ルノデアリマスガ、斯ル狀態ナルガ故ニ吾々ハ既ニ本年度ノ豫算ニ旭川ノ工事費ハ確カニ計上サレテ居ルコトト思ッテ居リマシタ、所ガ左樣ナ事モアリマセヌノデ、甚ダ遺憾千万ニ存ズルノデアリマス、若シ是ガ延ビマスレバ岡山市モ近ク都市計畫ニ著手ヲ致サント致シテ居リマスル際デアリマシテ、此川ノ改修ヲセラルル、ト云フコトニ付キマシテハ、或ハ岡山市ノ中央ヲ貫通シテ居リマスルト其流域ノ變更ヲ來スカ、或ハ又擴張ヲセナケレバナラヌノデアラウト吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、若シ左樣ナ事ニナリマスルト、折角都市ノ計畫ヲ致シマシテモ、ソレガ駄目ニナルコトニナルノデアリマスカラ、是非トモ此際速ニ工事ニ著手ヲ願ハザレバ、此改修ハ非常ナル色々ナル關係ガアルノデアリマス、ソレ故ニドウカ滿場諸君ノ御贊成ヲ得マシテ、近ク來年度ニ於キマシテ豫算ヲ計上サレテ、速ニ工事ニ著手セラレンコトヲ希望スルノデアリマス

○高見之通君　本案ハ津崎尙武君外二名提出、肝屬川改修速成ニ關スル建議案外二件ノ委員ニ、併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　高見君ノ動議ニハ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマス、日程第十六、中津下呂鐵道速成ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス

第十六　中津下呂間鐵道速成ニ關スル建議案（牧野良三君外二名提出）

中津下呂間鐵道速成ニ關スル建議案

中津下呂間鐵道速成ニ關スル建議

政府ハ岐阜縣中津ヨリ下呂ニ達スル鐵道ヲ速成シ以テ運輸交通ノ發達ヲ促進セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○高見之通君　本案ハ提出者ノ說明ヲ省略シ、大島寅太郎君外一名提出、宮津河守間鐵道敷設ニ關スル建議案外一件ノ委員ニ併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　高見君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマス、日程第十七、三國港修築ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス

第十七　三國港修築ニ關スル建議案（野村勘左衞門君外四名提出）

三國港修築ニ關スル建議案

三國港修築ニ關スル建議

福井縣三國港ハ縣下三大河川ノ湊合セル九頭龍川及竹田川ノ河口ニ位シ往古ヨリ日本海ニ於ケル重要ノ港灣タリ現ニ陸ニハ三國支線ニ依リ北陸幹線ニ連絡シ海ヲ隔テ露領及朝鮮ニ對ス之ヲ修築シテ日本海沿岸海陸交通ノ良商港タラシムルコト極メテ緊要ナリ然ルニ近時九頭龍川改修ノ結果上流ヨリ流出スル無限ノ土砂ハ潮水ト風浪ノ關係ニ依テ漸次堆積シ其ノ河口ヲ塡塞シ以テ水利ヲ沮害スルノミナラス著シク本港灣ノ機能ヲ減スルモノアリ依テ政府ハ速ニ調査ヲ遂ケ九頭龍川河口ニ對スル適切ナル治水ノ施設ヲ實行スルト同時ニ少クモ二千噸以上ノ船舶ノ出入ニ支障ナカラシムル程度ニ於テ同港灣修築ノ計畫ヲ立テラレムコトヲ望ム

右建議ス

○高見之通君　本案ハ提出者ノ說明ヲ省略シ、大島寅太郎君外二名提出、舞鶴軍港廢止ニ伴フ地方善後ニ關スル建議案外八件ノ委員ニ、併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　高見君ノ動議ニ御異議ナイト認メ

マス、仍テ動議ノ如ク決シマス、日程第十八、京濱間ノ運輸交通政策確立ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス、若尾幾造君

第十八　京濱間ノ運輸交通政策確立ニ關スル建議案（若尾幾造君外四名提出）

京濱間ノ運輸交通政策確立ニ關スル建議案

京濱間ノ運輸交通政策確立ニ關スル建議

政府ハ速ニ京濱間ノ運輸交通政策ヲ確立セラレムコトヲ望ム

右建議ス

〔若尾幾造君登壇〕

○若尾幾造君　本案ハ京濱間ニ運河ノ開鑿ヲ致シタイト云フ問題デアリマス、政府ハ速ニ京濱間ノ運輸交通政策ヲ確立セラレンコトヲ望ム、此問題デアリマス、理由書ハ御手許ニゴザイマスガ、大分多數ノ件ガ出テ居リマスカラ、是ハ申シマセヌカラ、ドウゾ理由書ヲ御手許デ御覽下サイ、唯〻一應要旨ヲ申上ゲテ置キマスガ、此東京灣ニ於テ京濱間ノ是迄ノ運輸ノ交通ニ於キマシテ、非常ナル危險ト云フノハ、卽チ羽田沖ノ事デアリマス、是ガ羽田沖ハ風雨ノ場合ハ危險ノ爲ニ船舶ノ交通ガ出來マセヌ、ソレニ付キマシテ、危險ヲ避ケル爲ニハ一ツノ運河ヲ開カンケレバナラヌト云フコトガ第一ノ事デアリマス、第二ニハ此京濱間ニ羽田沖ガゴザイマスノデ、船舶ノ往復ガ非常ニ手間取リマス、之ヲ運河ヲ開鑿シマスナラバ、是マデノ時間ノ半分デ交通ガ出來マス、ソレカラ經濟ノ方ニ至ッテ運賃――此運賃ハ亞米利加ノ桑港カラ横濱ヘ參リマス運賃ト、横濱カラ東京マテ參リマス運賃ト稍〻同ジ事デアリマス、今日マデ――デ其運賃ノ輕減ヲシタイト云フ、是ガ第二デゴザイマス、第三ニハ京濱間ニ工場ヲ置キタイト云フコトデゴザイマスガ、其事ハ東京ニハモウ大工場カ圖カウト申シタ所ガ、餘地ガゴザイマセヌ、隨テ地價モ高ウゴザイマス致シマスカラ、此工場ヲ盛ナラシムルニハ、京濱間ニ運河ノ兩河岸ニ於キマシテ建設スルヤウノ工合ニ位置ヲ拵ヘテ置クガ極ク必要ナ事ト考ヘマス、ソレデ詰リ此事ハ國家經濟上ト貿易ノ發展ト、此理由ヲ以テ建議致シマシタ次第デゴザイマス、何卒御審議ノ上御贊成アランコトヲ希望致シマス

○高見之通君　本案ハ本多貞次郎君外五名提出、利根運河國有ニ關スル建議案外四件ノ委員ニ併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長（粕谷義三君）　高見君ノ動議ニハ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマス――日程第十九、比婆山熊野神社昇格ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス永屋茂君

第十九　比婆山熊野神社昇格ニ關スル建議案（永屋茂君外三名提出）

比婆山熊野神社昇格ニ關スル建議案

比婆山熊野神社昇格ニ關スル建議

備後國比婆山熊野神社ハ畏クモ　伊邪那美ノ大神ヲ祭祀セルトコロニシテ古典ノ以テ徵スヘキアリ神境ハ依然トシテ其ノ尊嚴ヲ示セリ依テ此ノ神社ヲ官幣大社ニ昇格セラレムコトヲ望ム

右建議ス

〔永屋茂君登壇〕

○永屋茂君　本案ハ伊邪那美命ノ隱レマシマシタ比婆山熊野神社ヲ昇格シテ、官幣大社トセラレタイト云フコトヲ建議スルノデアリマス、我ガ大和民族ノ始祖ガ伊邪那伎、伊邪那美二柱ノ大神デアルト云フコトハ今更私ガ申上ゲルマデモナイコトデアリマス、サウシテ報本反始、敬神崇祖ト云フコトガ我ガ日本國民ノ國民道德ノ基調デアリ、我ガ帝國ノ精華デアルト云フコトモ、亦私ノ縷々ヲ要セザル事デアリマス、ソレ故ニ此我ガ大和民族ノ始祖デアリマス、伊邪那伎、伊邪那美ノ二神ヲ尊崇シ、嚴カニ之ヲ祀ルト云フコトノ必要ハ言フマデモナイ事ト存ズルノデアリマス、伊邪那伎命ハ淡島ニ官幣大社トシテ祀ラレテアルノデアリマス、然ルニ伊邪那美ノ神ノ隱レラレタル此比婆山ノ熊野神社ハ、今果シテ如何ニナッテ居ルカト申シマスト、僅ニ山村ノ神社タルニ過ギヌノデアリマス、伊邪那伎ノ神ヲ淡路ニ祀リマシタノハ申ス迄モナク、日本紀ニ左ノ如キ記事ガアルノニ存スルノデアリマス、卽チ伊弉諾尊神功既ニ畢ンヌ云々ト、是ヲ以テ幽宮ヲ淡路ノ洲ニ構ヘ、寂然長ヘニ隱シマツリヌト云フノガ日本書紀ニアッテ、之ニ基イテ官幣大社トシテ伊邪那伎ノ神ノ終焉ノ地ヲ長ヘニ祀ッテアル譯ナノデアリマス、所ガ伊邪那美ノ神ノ終焉ノ地ハ何處デアルカト言ヒマスルト、古事記ニハ故ニ神避リマシ、伊邪那美ノ神ハ出雲ノ國ト伯伎ノ國トノ境比婆之山ニ葬ル也トアッテ、明ニ此本建議案ニ提出シテ居リマス比婆山ニ熊野神社ガアル、ソレデアルノデアリマス、此熊野神社ハ嘉祥元年マデハ比婆山比婆大神ト稱ヘ奉ッテ居ッタノデアリマスガ、嘉祥元年ニ熊野社ト名ヲ改メテ居ル、其點ノ由緒モ洵ニ顯著ナルモノガアルノデアリマス、サウシテ我ガ國學ノ大家デアル我ガ國體ヲ擁護シタル所ノ有名ナル學者本居宣長、加茂眞淵、是等ノ諸先輩モ比婆ノ山ニ伊邪那美ノ神ヲ祀ッテアルノデアルカラ、其終焉ノ地デアル比婆山ト云フモノヲ嚴カニ祭ラナケレバナラヌト云フコトヲ常ニ唱ヘテ居ッタノデアリマス、我ガ皇室ニ於カレマシテハ、國祖ヲ――皇祖皇宗ヲ厚ク御祭リニナッテ居ラレル其趣旨ニ基キマシテモ此比婆山熊野神社ハ是非トモ昇格シテ官幣大社ト爲サナケレバナラヌト云フコトヲ、切ニ感ズルノデアリマス、殊ニ近時思想ガ動搖致シテ、我國ノ道德ノ基調ガ將ニ搖ルガントシテ居ル、國體ノ精華モ亦益〻爰ニ強キヲ加ヘル所以ノ途ヲ總テ講ジナケレバナラヌ現時デアリマスルノデ、願ハクハ其最モ主ナル施設ノ一ツト相成ル事デアリマスカラ、本案ハ滿場諸君ニ於カレテ御贊成下サルコトヲ願ヒマスル次第デアリマス

○鈴木錠藏君　本案ハ中村淸造君外二名提出ノ官幣小社竈門神社境域擴張ニ關スル建議案ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第二十、開墾助成法施行ニ關スル建議案ヲ議題トシ、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス、岡田伊太郎君

第二十　開墾助成法施行ニ關スル建議案（伊藤廣幾君外七名提出）

開墾助成法施行ニ關スル建議案

開墾助成法施行ニ關スル建議

開墾助成法ヲ速ニ北海道ニ施行セラレムコトヲ望ム

右建議ス

〔岡田伊太郎君登壇〕

○岡田伊太郎君　開墾助成法施行ニ關スル建議デゴザイマス、今ヤ我ガ國民ハ食糧ノ自給自足ト云フコトニ付キマシテハ、最モ重大ナル事柄デアリマシテ、國家ハ此問題ハ實ニ今日愼重ナ方法ヲ以テ攻究シテ居ルノデアリマスガ、其中デモ耕地整理法デアルトカ、或ハ開墾助成法ノ施行等ニ付キマシテ、我ガ耕地面積ノ成ベク擴張ヲ圖ッテ居リマスケレドモ、如何セン未ダ望ム如キ補足ヲスルコトガ出來ナイノデアリマス、又我國ニハ年々二百万乃至三百万ノ輸入ヲ仰ガナケレバナラヌト云フ現狀デアリマシテ、我國ト致シマシテハ實ニ遺憾ノ事柄デアリマス、此時ニ當リマシテ我國ニハ之ヲ補ハントスル途ハ、北海道ニ於テ開墾ヲ奬勵スル、卽チ北海道ノ開拓ヲ爲スト云フコトガ、最モ捷徑デアルト考ヘルノデゴザイマス、故ニ常ニ北海道ハ北海道トシテ、常ニ此食糧問題ニ島民ハ意ヲ注イデ、內地食糧及海外ニ向ッテ輸出スル

所ノ菜豆類迄モ研究シテヤッテ居リマスルガ、今日ノ經濟狀態デハ、到底北海道島民ノミノ力ニ依ッテハ、之ヲ思フ如キ進歩ヲ見ルコトガ出來ナイノデゴザイマス、北海道ニハ現在尚ホ百万町歩以上ノ未開地ガゴザイマシテ、是ハ頗ル豐饒ナル土地デゴザイマス、又概ネ是ハ平坦ナ土地デアリマシテ、水田ニモ畑ニモ何レニモ最モ良イ收穫ヲ得ル土地柄デゴザイマシテ、之ヲ開拓致シマシテ豐饒ヲ收ムルト云フコトハ、至テ容易ナ業デアリマスケレドモ、前段ノ如ク此儘ニ島民ノミニ委ネテ置キマシテハ、遺憾ナガラ遲々トシテ進ミ方ガ薄イノデアリマス、故ニ北海道ニ速ニ開墾助成法ヲ施行サレマシテ、我ガ國家國民ノ最モ憂慮シテ居ル所ノ食糧問題ノ安定ヲ與ヘル一助トシタイト云フ建議デアリマス、尚ホ之ヲ施行スル上ニ於キマシテハ、細カク說明ヲ申上ゲル必要モゴザイマスケレドモ、何レ委員會ニ盡シタイト考ヘルノデアリマス、ドウカ滿場ノ御賛同ヲ仰ギマス

○鈴木錠藏君　本案ハ阿部武智雄君外八名提出、北海道本州連絡完成ニ關スル建議案外三件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(粕谷義三君)　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマス――日程第二十一、宮河内谷川改修國庫補助ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス、岡順次君

第二十一　宮河内谷川改修國庫補助ニ關スル建議案（岡順次君外三名提出）

宮河内谷川改修國庫補助ニ關スル建議案

宮河内谷川改修國庫補助ニ關スル建議

政府ハ宮河内谷川改修ヲ國庫補助ヲ以テ實施セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○岡順次君　簡單デアリマスカラ此席カラ御許ヲ願ヒマス

○議長(粕谷義三君)　許シマス

○岡順次君　本案ハ第四十三議會以來每回滿場一致ノ下ニ議決サレタル問題デアリマス、隨テ此大體ノ趣旨ハ理由書並ニ每議會ノ速記錄ニ明カデアリマスカラ之ヲ省略致シマス、此河ハ頗ル形ヲ異ニ致シテ居ル河デアリマシテ、上流ガ頗ル廣クシテ下流ガ頗ル狹小ナノデアリマス、隨テ其水害ヲ被ルコトガ頻々デアリマス、ドウカ一日モ速ニ國庫補助ヲ以テ此改修ノ速成ヲ致シマシテ、住民ノ困厄ヲ救濟シタイト云フ考デアリマス、ドウカ御賛成ヲ願ヒマス

○鈴木錠藏君　本案ハ津崎尚武君外二名提出、肝屬川改修速成ニ關スル建議案外三件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(粕谷義三君)　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマス、日程第二十二乃至二十四ハ便宜上一括致スニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(粕谷義三君)　御異議ナイト認メマス、仍テ日程第二十二、京若鐵道速成ニ關スル建議案、日程二十三、園部篠山間鐵道速成ニ關スル建議案、日程二十四、花園宮島間鐵道敷設ニ關スル建議案、右三案ヲ一括シテ議題ト致シマス、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス、竹上藤次郎君

第二十二　京若鐵道速成ニ關スル建議案（風間八左衛門君外二名提出）

京若鐵道速成ニ關スル建議案

京若鐵道速成ニ關スル建議

京若鐵道卽チ京都府殿田ヨリ福井縣小濱ニ至ル線ハ軍事上産業上最必要ニシテ沿線各地ノ交通文化ノ促進等地方開發上最急速敷設ヲ要スル線路ナリ依テ之ヲ速成セラレムコトヲ望ム

右建議ス

第二十三　園部篠山間鐵道速成ニ關スル建議案（風間八左衛門君外四名提出）

園部篠山間鐵道速成ニ關スル建議案

園部篠山間鐵道速成ニ關スル建議

京都府園部ヨリ兵庫縣篠山ニ至ル鐵道ハ第四十四回帝國議會ニ於テ政府ヨリ提出セル鐵道敷設法案別表中ニ加ヘラレタル線路ニシテ京若鐵道線ト姉妹線タリ而シテ北海ノ低廉ナル物資ヲ京阪神地方ニ供給シ且其ノ沿道數百万噸ノ生産物ヲ都會ニ輸送シ又北海ト太平洋ノ交通ヲ他線ニ比シ數十哩減少セシムル等京若線ト相俟テ實ニ産業上軍事上最急速敷設ヲ要スル線路ナリ依テ速ニ之カ建設ニ著手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

第二十四　花園宮島間鐵道敷設ニ關スル建議案（風間八左衛門君外四名提出）

花園宮島間鐵道敷設ニ關スル建議案

花園宮島間鐵道敷設ニ關スル建議

本線ハ京都府花園驛ヨリ梅ケ畑、小野郷、細野、周山ヲ經テ京若鐵道線ノ宮島ニ達スル線ニシテ京若鐵道敷設ニ關スル建議案ヲ第四十三回帝國議會ニ提出シ全會一致ノ通過ヲ見タルハ實ニ此ノ花園驛ヨリ宮島ニ至リ宮島ヨリ小濱ニ達スルノ線ナリシナリ然ルニ第四十四回帝國議會ニ於テ政府提出鐵道敷設法案中ノ京若線ヲ見ルニ殿田小濱間ノ線路ヲ以テ京若線ト看做サルルニ至リ第四十三回議會ニ提出シタル建議ノ最要點ヲ脫漏サレタルハ遺憾ニ堪ヘサル所ナリ

古來京都ヲ中心トシテ若狹國ノ中部ニ至ルニハ必ス周山村ヲ經テ小濱ニ出ルヲ最捷徑トセシモノニシテ且同地方ハ丹波國中林産物ノ主要地ト稱セラレ殊ニ近時京都帝國大學ハ知井村ニ五千町歩ノ實習林ヲ設置シタルニ見ルモ周山村附近ト京都市トノ交通上必要缺クヘカラサルハ明ナリ依テ速ニ本線敷設ノ計ヲ立テラレムコトヲ望ム

右建議ス

〔竹上藤次郎君登壇〕

○竹上藤次郎君　京若鐵道速成ニ關スル建議案、園部篠山間鐵道速成ニ關スル建議案及花園宮島間鐵道敷設ニ關スル建議案ハ、相關聯致シマスル議案デアリマスルガ故ニ、簡單ニ一括致シマシテ說明ヲ申上ゲマス、本三案ノ骨子ハ卽チ近畿地方ニ於キマシテ、日本海沿岸、太平洋沿岸等既設鐵道ニ比較致シマシテ、約四十哩程ノ距離ノ短縮ガ出來ル案デアリマスルシ、之ヲ軍事上ヨリ見マシテモ甚ダ喫緊ヲ要スル問題デアリマスルシ、又經濟上ヨリ或ハ社會政策上ヨリ之ヲ見マシテモ、日本海沿岸ノ安キ物資ヲ太平洋沿岸ノ卽チ京阪神ノ多クノ都會民ニ供給シ得ルコト、及生活費ヲ節減シ得ル最モ捷徑デアルト考ヘマシテ、此案ヲ提出シタ次第デアルノデアリマス、既ニ京若線並ニ園部篠山間ノ線ニ付キマシテハ、鐵道網ニ加ヘラレテ居リマスルガ故ニ是ガ速成ヲ希望スル、又花園宮島間ニ至リマシテハ、初メ四十四議會ニ於キマシテ、吾々ハ此京若線ノ出發點ガ京都ノ花園ヨリ起點トサレルコトヲ希望シテ居リマシタニ拘ラズ、京若線ガ他ノ地點ヲ以テ起點トサレマシタガ故ニ、其吾々ノ希望ヲ容レラレナカッタモノデアリマスカラ、補足ト致シマシテ花園宮島間ノ鐵道敷設ノ建議案ヲ茲ニ提出シタ次第デアリマス、ドウカ三案共ニ諸君ノ御賛成ヲ得タイト思ヒマス

○鈴木錠藏君　日程第二十二乃至二十四ノ三案ヲ一括シテ大島寛太郎君外一名提出、宮津河守間鐵道敷設ニ關スル建議案外二件ノ委員ニ、併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(粕谷義三君)　鈴木君ノ動議ニ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマス、日程第二十五、高等師範學校設置ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス

第二十五　高等師範學校設置ニ關スル建議案（伊藤廣幾君外七名提出）

高等師範學校設置ニ關スル建議案

高等師範學校設置ニ關スル建議

高等師範學校ヲ速ニ北海道ニ設置シ優秀ナル中等教員ヲ養成シ以テ中等學校ニ教員ヲ供給セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○鈴木錠藏君　本案ハ提案者ノ説明ヲ省略シテ、阿部武智雄君外八名提出、北海道本州連絡完成ニ關スル建議案外四件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマス――日程第二十六、借地法借家法竝借地借家調停法施行ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、鮎川盛貞君

第二十六　借地法借家法竝借地借家調停法施行ニ關スル建議案（吉田磯吉君外四名提出）

借地法借家法竝借地借家調停法施行ニ關スル建議案

借地法借家法竝借地借家調停法施行ニ關スル建議

政府ハ速ニ左記ノ各地ニ借地法、借家法及借地借家調停法ヲ施行セラレムコトヲ望ム

福岡縣

門司市

小倉市

八幡市

若松市

企救郡ノ内

足立村、板櫃村

遠賀郡ノ内

黒崎町、戸畑町

右建議ス

○鮎川盛貞君　簡單デアリマスカラ此席カラ御許ヲ願ヒマス

○議長（粕谷義三君）　成ベク高聲ニ願ヒマス

○鮎川盛貞君　提案ノ理由ハ建議案記載ノ通リデアリマス、詳細ハ委員會デ之ヲ説明シマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○鈴木錠藏君　議長

○議長（粕谷義三君）　一寸御待チ下サイ、次ニ通告ガアリマス、横山勝太郎君

〔横山勝太郎君登壇〕

○横山勝太郎君　本案ニ關聯シテ極メテ簡單ニ質問ヲ致シテ置キタイト思ヒマス（「誰ニ質問スルノデス」ト呼フ者アリ）政府ニスルノデス、第一ハ此借地法ノ第四條及借家法ノ第五條、此兩法ニ於キマシテ借地法ニ於テハ、借地權消滅ノ場合ニ於テ土地ニ附著セシメタル工作物ノ買取ヲ要求スル權利ヲ借地人ニ認メテ居リマス、又借家法ノ第五條ハ借家契約消滅ノ場合ニ於キマシテ、其家主ノ承諾ヲ經テ附著セシメテ居ル造作ノ買取ヲ要求スルノ權利ヲ借家人ニ認メラレテ居リマス、此二法律ノ適用ニ關シテ承リタイノデアリマスルガ、吾々ハ第四十四議會ニ於テ本案成立ノ際ニ、矢張此造作家屋ノ外ニ營業權ト云フモノヲ買收シテヤルノ必要ガアル、借地權消滅ノ場合或ハ借家權消滅ノ場合ニ於テ、營業權ノ買收ト云フコトヲ爲サナイナラバ、借家人ト云フモノハ何等ノ保護ヲ受ケナイト云フ結果ニナルカラシテ、此修正ヲ希望致シタノデアリマスルガ、當時政府當局モ之ニ對シテハ贊成ヲシナカッタノデアリマス、大正十年以來既ニ二年間此法律ヲ運用致シマシタ結果、司法當局ハ此吾々人民ノ側ノ要求ニ係ル營業權ノ買收ト云フコトノ必要ヲ認メタリヤ否ヤト云フコトニ質問ハ歸著スルノデアリマス、御承知ノ如ク今日ハ地所家屋ノ價ヨリモ、營業權ノ價ノ方ガ時ニ依リマシテハ數倍若クハ數十倍ノ價値ヲ持ッテ居ルノデアリマス、一例ヲ申上ゲレバ淺草ノ仲見世或ハ銀座通或ハ神田ノ小川町ノ通或ハ中澁谷ノ道玄坂ノ如キ處ハ、地所家屋ノ時價ヨリモ營業權ノ方ガ遙ニ莫大ナル價値ヲ持ッテ居ルノデアリマス、淺草ノ仲見世ノ如キ家賃ハ二十圓カ三十圓ノ範圍デアリマシテ、之ヲ又貸ヲスレバ優ニ百圓ノ家賃ヲ取ルコトガ出來ル、而シテ權利金ト云フモノモ最モ甚ダシイノニナリマスト、五千圓乃至一万圓ノ價値ヲ持ッテ居ルノデアリマス、中澁谷ノ道玄坂ノ如キ、銀座ノ如キ、神田ノ如キ、斯クマデ極端ニ參リマセヌケレドモ、營業權ガ重大ナル借家人ノ權利デアル事柄ハ、今日何人モ疑フ者ガナイノデアリマス、ソコデ實際此裁判所ノ此二ツノ法律ヲ運用スル有樣カラ申シマスト、現ニ法律ヲ適用シテ借地人若クハ地主ニ對シテ敗訴ノ言渡ヲ爲ス場合ニ於テ、其地上ニ存在シテ居ル家屋ノ賃借人ニ對スル營業權ヲ認メナイト云フコトニ付テ、非常ニ躊躇逡巡ヲ致シテ居ル狀況ヲ吾々ハ見ルノデアリマス、又或ル裁判所ノ判事ノ如キハ、東京市ニハ營業權ヲ買收スル習慣ガアルト云フコトヲ判決ニ於テ示シタ裁判官スラアル今日デアリマス、司法當局者ハ借地法及借家法創定ノ際ニ於キマシテハ、營業權買收ヲ認メナカッタノデアリマスガ、既ニ本法ヲ適用シテ二年ノ今日ニナリマスル以上ハ、營業權ヲ認メタ方ガ宜シイト云フコトヲ認メルニ至ッタノデアラウト私ハ想像スルノデアリマスガ、其點ニ對スル當局ノ意見ハ如何デアルカト云フコトヲ伺ヒタイ、ソレカラ第二ニ承リタイノハ此借地借家調停法案ノ運用ニ付テ承リタイノデアリマスルガ、本案ハ政府當局ニモ御意嚮ガアッタノデアリマスルガ、是ハ政友會諸君ノ發意ニ依ッテ、衆議院ニ於テハ全會一致ヲ以テ借地法及借家法ノ適用ト同時ニ、特殊ノ裁判機關ヲ設ケタラドウカト云フコトノ要求ガアッテ、政府ガ此要求ニ聽イテ此法律ヲ作ッタノデアリマス、然ルニ此調停法ノ實際ノ運用ヲ見マスルト云フト、此重大ナル法律ヲ五大都市ニ適用致シタルニモ拘ラズ、裁判所ハ殆ド何等ノ設備ヲ致シテ居ナイ、唯〻應接所其他ノ場所ニ調停室ト云フ一ツノ法廷ノ如キ室ヲ設ケタト云フ位ガ準備ノ主ナルモノデアリマシテ、之ガ爲ニ特ニ裁判官ヲ任命シタルコトモナク、之ガ爲ニ特ニ書記雇ト云フ補助機關ヲ設置致シタルコトモ無イノデアリマス、此故ニ東京區裁判所ノ判事ハ四十五件乃至六十件ノ事件ヲ扱ッテ居リマスガ、其事件ノ終ルノハ大抵一時カ一時半頃デアリマス、一時ヨリ早クハ濟マナイ、其四十五件乃至六十件ノ多數ノ事件ヲ扱ッテ既ニ疲勞シテ居ル所ノ判事裁判官ト云フモノガ、午後ノ二時頃カラポツ〳〵關係者ヲ喚ンデ、重大ナル事件ノ調停ニ著手スルト云フ有樣デアリマス、此故ニ裁判官ト雖モ人間デアリマスカラシテ、既ニ午前中カラ午後ニ亙ッテ數十件ノ事件ヲ裁判シテ、若クハ書記ノ如キ者ニモ數時間法廷ニ在ッテ、而シテ又二時三時頃カラ調停ニ著手スルト云フヤウナ事柄ハ、殆ド無理ヲ裁判官及書記ニ强ユルト同樣デアルト考ヘマス、吾々ハ本案運用ノ初ニ當ッテ非公式ニ承ル所ニ依レバ、特別ニ調停ニ關スル官吏ヲ置イテ、サウシテ此調停法ノ運用ニ付テ遺憾ナカラシムル方針デアルト云フコトノ聲明ガアッタノデアリマスルケレドモ、今日實際ノ運用ヲ見ルト何等ノ設備ヲ致シテ居ナイト私ハ見テ居リマス、之ガ爲ニ本案實行以來殆ド半年ニナッテ居リマスルガ、東京區裁判所ノ如キハ僅ニ百件ノ事件ヲ扱ッテ居ルニ過ギナイ、而シテ調停ニナッタモノガ五六十件シカナイヤウニ而シテ地方裁判所ノ如キハ一件モ事件ガ無イ、是ハ獨リ設備ノ點ノミデハナイ、法律ノ缺點モアルノデアリマセウガ、折角地方裁判所ニ調停ノ場所ヲ設ケタケレドモ、未ダ一件モ之ヲ扱ハナイト云フ狀勢デアリマス、而シテ當該官吏ノ此調停事件ニ對スル取扱振ハドウデアルカト申シマスト、先ヅ裁判所ノ受付カラ、之ヲ運ブ人カラ、是ガ審理ノ任ニ當ル調停ノ判事、總テ調停法ノ運用ニ關シテ、殆ド形式的ニ訓示ヲ受ケテ居ルノミデアッテ、精神的ニ進ンデ借地借家ノ紛爭ヲ調停シテヤラウト云フ態度ヲ持ッテ居ラナイ、洵ニ本員等ハ遺憾ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、司法當局ハ此調停法ノ運用ニ關シテ、如何ナル類字ヲ持ッテ居ルノデア

リマスカ、又今後ドウ云フ取扱振ヲシテ本案ノ適用ヲ完全ナラシムル考デアリマスカ、之ヲ第二點トシテ承リタイ、第三トシテ承リタイノハ諸君モ御承知ノ通リニ、借地法及借家法ハ、東京及京都、名古屋、大阪、神戸、横濱ノ六大都市ニ先ヅ實施ヲ致シタイト云フコトハ、司法當局ガ帝國議會ニ於テ聲明セラレテ居ル所デアッタノデアリマス、所ガ今日ニ至ルマデ名古屋ノ裁判所ニ於テハ、借地法モ借家法モ適用ニナッテ居リマセヌ、卽チ法律ヲ制定スルニ當ッテハ、名古屋市及名古屋ノ隣接町村ニ對シテモ借地法及借家法ヲ施行致シテ、サウシテ借地人及借家人ヲ保護スルト云フ事柄ヲ政府ハ聲明シナガラ、何ガ故ニ名古屋市ニ限ッテ借地法及借家法ヲ適用シナイノデアルカ、洵ニ私ハ不可議ニ堪エナイノデアリマスカラ、是モ併セテ司法當局ノ辯明ヲ承ッテ置キタイ、是ダケヲ質問致シマス

〔政府委員山内確三郎君登壇〕

○政府委員(山内確三郎君)　御答致シマス、造作買收ノ關係ニ於テ、營業權ノ買取ノ義務ヲ地主家主ニ認メル意思ハ昔ハ無カッタガ、今ハ有ルカト云フ御尋デアリマス、此營業權ノ買收問題ハ色々ニ考ヘナケレバナラヌノデアリマス、借地人又ハ借家人ガ其借家ニ於テ、借地ニ於テ營業ヲ營ンデ居ッタ、其後借地權借家權ガ消滅シタ場合ニ他ニ移轉スルト云フコトニナルト、其處デ營ンデ居ッタ利益ヲ失フ、此事實ノアルコトハ私ハ認メル、併ナガラ之ヲ地主家主ニ買取ラシムルト云フコトニナリマスト、地主家主ガ之ヲ買取ルニ付テノ利益ヲ持タナケレバナラヌト云フコトニナル、例ヘバ是ハ前ニモ申シマシタガ假ニ私ガ家主ト假定シマセウ、誰ニカ家ヲ貸シテ居ッテ其處デ營業ヲシテ居ッタ、サウシテ其處デ老舖ヲ得テ非常ニ利益ヲ得テ居ッタ、然ルニ借家權ガ消滅シタト云フノデ、私ガ其營業ノ利益ヲ受ケルト云フコトハナイ、家主ガ地主ガ其時ニ造作ニ關スル利益ヲ受クベキ場合モアル、卽チ其造作權ヲ又後デ他ノ借地人借家人ニ賣ッテ利益ヲ得テ居ルト云フ例ハ大分アル、サウ云フ場合ニ於テハ矢張買取ノ義務ヲ認メルト云フコトガ適當ノヤウデアル、併ナガラ是ハ東京全體ニ通ジタコトデハナイ、東京ノ一部ニ於ケル事デアル、ソコデ此造作ニ關スル權利買取ノ義務ヲ東京市――五大都市ノ地主家主ニ一般ニ認ムルト云フコトガ善イカ惡イカト云フコトハ、餘程考ヘナケレバナリマセヌ、勿論東京ノ一部ニ於テ一般ニサウ云フ利益、詰リ買取ノ利益ノアルコトヲ認ムル、而シテ裁判所ニ於テモ所々ニ依ッテ其慣習ヲ認メテ居ル所モアルト考ヘルノデアリマスケレドモ、サウ云フコトニナルト、ソレヲ法律デ一括シテ規定スルコトハ困難デアル、故ニ或ハ慣習ニ基キ、又慣習ノマダ定ッテ居ナイ場所デアルナラバ、是ハ調停ニ依ッテ各場合々々ニ依ッテ之ヲ審査スル方ガ適當デハアルマイカト考ヘマス、此借地法借家法ノ適用地域ト云フモノヲ日本橋ノ何所々々ニ施行スルトカ、淺草ノ何所々々ニ施行スルコトハ甚ダ困難デアリマス、之ヲ東京市全體或ハ大阪市全體ニ付テ適用スルト云フコトデナケレバ、法律ニ書クコトガ困難デアリマス、御問ノ趣旨ニ反對デアルト云フノデハナイガ、餘程ソコニ立法上ノ困難ガアルト云フコトヲ以テ御考ヲ願ヒタイ、ソレカラ其次ハ調停法律用ノ關係デアリマスガ、是ハ裁判官ハ熱心ガアルノデアリマス、唯、今調停ノミト言ハズ、裁判官ノ數ガ事件ノ增加ニ伴ッテ增加シテ居ナイガ爲ニ、裁判官ガ非常ニ忙シイト云フコトニナッテ居ルノハ事實デアリマス、併ナガラ是ハ東京大阪ノ大都市ニ限ッタコトデ、田舍ノ方ニ參リマスト云フト事件ガ少クテ、裁判官ガ閑デ困ルト云フ場所モアル、此點ニ付キマシテハ判事檢事ヲ都會ニ集中シテ、比較的閑散ノ場所ニハ所謂巡回的――英吉利ノヤウナ完全ナル巡回裁判デハアリマセヌガ、巡回的ニ仕事ヲサセテ以テ人員ノ整理ヲシヤウト云フコトデ、今ソレヲ攻究中デアリマス、サウシテ忙シイ都會ニハ多クノ判事ヲ置イテ、此調節ヲ圖リタイト思ッテ居リマス、サウナリマスレバ此點ニ於テ强テ裁判官ヲ殖サナイデモ、相當ニ事務ヲ執ル餘地ハ出來ルデアラウト考ヘマスガ、建物ノ問題デス、實ハ建物ニ困ッテ居ルノデス、今度ノ豫算デ東京ハ相當ニ建增ヲスルコトニ致シテアリマスケレドモ、差當リ建物ノ狹隘ナルガ爲ニ、而シテ訟廷等ニ於テヤルノハ調停ト云フコトカラ面白クナイ、ソレデ應接室等デヤッテ居ルノデアリマスガ、是モ適當ナ建物ヲ設ケタイト考ヘテ居リマス、併ナガラ之レアルガ爲ニ裁判官ニ熱ガ無イト云フノデハナイ、熱心ニナッテ居リマス、又ソレガ爲ニ當事者カラ調停ノ申立ヲ遠慮スルト云フヤウナコトモナカラウト思ヒマス、調停申出ノ數ハ五大都市ニ對シテ二百二十四ノ申立ガアッテ、其中調停ノ成立致シタモノガ百十五、不成立ノモノガ一、取下ガ二十七、而シテマダ未濟ノモノガ八十一、斯ウ云フコトニナッテ居リマスカラ、調停ノ結果ハ極メテ好イノデアリマス、ソレカラ名古屋市ニ借地法借家法及調停法ヲ何故ニ施行セザルヤト云フ御尋、是ハ其當時色々評議ヲシタノデス、名古屋市ニ於テハ借地借家法ヲ適用スルコトガ可ナリト云フ人ト、不可ナリト云フ人ガアリマシタ、又裁判官ノ方ニ於テモ當時名古屋市ニ借地借家法ヲ適用スルコトハ暫ク考ヘテ貰ヒタイ、斯ウ云フコトデ實施セズニ居ルノデアリマス、併シ是ハ今日ニ於テハ適當トスルト云フ意見ノ方ニ、裁判官ノ方ハ段々傾イテ居リマス、調査ノ上ニ適當ノ時期ニ於テ是ハ實行シタイ、借地借家法ヲ施行スルノハ是ハ費用ガ要リマス、調停法ヲ施行スルノニハ費用ガ要リマスカラ、適當ノ時期ニ於テ費用ヲ要求シテ之ヲ實施シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、獨リ名古屋ノミナラズ、其他マダ順次此施行ノ範圍ヲ經驗ノ結果トシテ擴張スベキ場所ハ他ニモアルト考ヘテ居リマス、是ダケノ事ヲ御答シテ置キマス

○議長(粕谷義三君)　横山君マダ質問ガアリマスカ

○横山勝太郎君　極メテ簡單ニ一寸……

○議長(粕谷義三君)　横山君

○横山勝太郎君　只今山内政府委員ノ最後ノ答辯ニ關シ、今一言質問ヲ致シテ置キタイト思ヒマスガ、名古屋市ニ借地法及借家法ヲ行ハナイ理由ハ、政府當局ニ於テ御意見ガアッタト云フヤウニ承リマス、ソレハ其通リデアリマセウ、唯、私ノ質問セントスル事柄ハ、司法省ノ内部ニ於テ此兩法案ヲ名古屋市デ實行スルノガ宜シイカ惡イカト云フコトノ議論ノ起リシ原因ヲ、或人ガ私ニ報告スル所ニ依レバ――責任アル人ノ答フル所ニ依レバ、司法省内部ニ於テ議論ノ起ル以前ニ、卽チ司法省ニ於テハ當然名古屋市ニモ此兩法案ヲ實行スルト云フ意見デアッタノデアリマスルガ、愛知縣ノ某貴族院議員ノ一人ガ、司法當局ニ名古屋ニハ斷ジテ此法律ヲ實行シテ吳レテハ困ルト云フコトノ抗議ガ持出サレタ、而シテ後ニ司法省内部ニ於テ、其議論デ二ツニ岐レルルヤウニナッタヤウニ承ッテ居リマスガ、果シテ然ルヤ否ヤ、果シテサウデアルトスルナラバ、司法當局ハ四十四議會ニ於テ帝國議會ニ聲明シタル事ヲ裏切ッテ、殊ニ民意ニ依ッテ作ラレタル此兩法案ニ對スル司法當局ノ態度ガ、甚ダ曖昧デアルト云フコトヲ言ハネバナラヌ、又名古屋ト云フ一地方ニ於テ一ノ貴族政治ヲ行フモノデアルト、斯ウ云フ事ニナルト私ハ考ヘル、而シテ此兩法及調停法ヲ同時ニ適用スル事ニ付テハ、同地方ノ要求ハ誠ニ熾烈ナルモノガアリマス、故ニ實行スルコトニ近ヅキツヽアルト云フヤウナ要領ヲ得ナイ答辯デナクシテ、何年度カラ之ヲ行フト云フ事柄ヲ、的確正明ニ此席ニ於テ御答辯ヲ願ヒタイト考ヘマス

○議長(粕谷義三君)　山内政府委員

〔政府委員山内確三郎君登壇〕

○政府委員(山内確三郎君)　御答致シマスガ、法律施行ノ評議ヲ爲ス際ニ、名古屋ノ貴族院議員ガ抗議ヲ申込ンダト云フコトハアリマセヌ、但シ貴族院ニ於テ之ヲ議スル際ニ、其意見ノアッタコトハ私ハ知ッテ居リマス、併ナガラソレハ意見トシテ私ハ聽イテ居リマシタケレドモ、此一人ノ意見ニ基イテ貴族政治ヲ施クト云フ考ハ私ハ持チマセヌ、爾來各地ニ就テ調ベマシタ際ニモ、例ヘバ例ヲ引クト福岡縣邊リモ、裁判官等ニ於テ少シク躊躇ヲシテ居ル、ソコデサウ云フ風ニ躊躇シタ例ト云フモノハ所々ニアル、殊ニ借地法、借家法ニ區別シテソレ〱議論ノアル所ダカラ、暫ク調査ヲシタ上費用ノ關係ヲ考ヘテ、之ヲ實施シヤウト云フ事ニ相成ッテ居ル

ノデアリマス、來年度カラトカ、或ハ年度ヲ定メテ、何時實施スルト云フコトヲ竝ニ斷言セヨト言ハレマスガ、斷言ハ致シマセヌ

○鈴木錠藏君　本案ハ横山勝太郎君外二名提出、借家法中改正法律案外三件ノ委員ニ、併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第二十七、土浦江戸崎間鐵道速成竝ニ江戸崎郡間鐵道敷設ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス、高野毅君

第二十七　土浦江戸崎間鐵道速成竝江戸崎郡間鐵道敷設ニ關スル建議案（高野毅君外一名提出）

土浦江戸崎間鐵道速成竝江戸崎郡間鐵道敷設ニ關スル建議案

土浦江戸崎間鐵道速成竝江戸崎郡間鐵道敷設ニ關スル建議

曩ニ阿見海軍飛行場ノ設置セラレタル以來土浦江戸崎間ノ交通ハ日ヲ追フテ頻繁トナリ鐵道ノ要求ハ一日モ緩ウスヘカラサルニ至レリ依テ政府ハ軍事上經濟上ノ見地ヨリ速ニ本鐵道ヲ速成シ次テ江戸崎郡間ノ新線ヲ敷設シ常總兩國ノ連絡ヲ遂行シ本鐵道ノ機能ヲ全ウセラレムコトヲ望ム

右建議ス

〔高野毅君登壇〕

○高野毅君　只今日程ニ上リマシタル土浦江戸崎間ノ鐵道速成竝江戸崎郡間ノ新線敷設ノ建議案ニ付テ簡單ニ理由ヲ說明致シマス、江戸崎土浦間ハ是ハ鐵道網ニ入ッテ居リマシテ、何等カノ時代ニハ敷設サレルコトニナルダラウト思フノデアリマスガ、此間ニ於キマシテ阿見飛行場、卽チ海軍ノ大規模ノ飛行場ガ設置サレマシテ以來、交通運輸ノ必要ヲ感ジマシテ、只今ノ所デハ之ナキガ爲ニ非常ニ其地方ニ於ケル困難ト云フモノハ大ナルモノデアリマス、第二ニハ此我國ノ第二ノ淡水湖タル霞ケ浦ノ水産物ト云フモノガアリマシテ、此産額ト云フモノモ亦多大ナモノデアリマスケレドモ、今日ノ場合ハ是モ未ダ利益ヲ得ルコトニ付テ、交通ノ便ガナイ爲ニ非常ニ困憊シテ居ル次第デアリマス、此江戸崎郡間ト云フモノハ矢張土浦江戸崎間ノヨリ以上ニ、農産物及水産物ト云フモノハ多額ノ産出ガアリマス、ケレドモ是モ交通ノ不便ノ爲ニ今日顧ミラレズシテ、其利益ヲ放擲シテアルヤウナ始末デゴザイマス、此外ニ於テ若シ此鐵道ガ敷設サレマシタナラバ、我國ノ最モ舊キ卽チ神代ヨリ東國ノ鎭守トシテ在シマス所ノ鹿島、香取ノ兩神社、此參拜者ニ非常ナ便益ヲ與フル線デアリマス、殊ニ此線ハ一方ハ土浦ガ常磐線ノ大停車場デアリマス、郡ハ佐原線ニナッテ居リマシテ、此間ガ出來マシタナラバ、常磐線ト兩國線トノ聯絡ガ付キマシテ、非常ニ緊要ノ線路ニナッテ居ルノデアリマスカラ、詳細ノ事ハ何レ委員會デ申上ゲマスケレドモ、大體說明ヲ致シテ置キマスガ、御審議ノ上ニ御贊成アランコトヲ希望致ス次第デアリマス

○鈴木錠藏君　本案ハ中野寅吉君外三名提出ノ柳津小出間及只見古町間鐵道速成ニ關スル建議案外十八件ノ委員ニ使セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナイト認メマス、依テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第二十八、四國大學設置ニ關スル建議案

第二十八　四國大學設置ニ關スル建議案（蓮井藤吉君外十七名提出）

四國大學設置ニ關スル建議案

四國大學設置ニ關スル建議

四國ニ一ノ大學ヲ設ケテ同地方ニ於ケル文化ノ發展ニ資シ併テ一般最高教育ノ便宜ヲ增進スルコトハ極メテ必要ナリト認ム故ニ政府ハ此ノ方針ヲ以テ適當ノ措置ヲ執リ其ノ實現ニ努メラレムコトヲ望ム

右建議ス

○鈴木錠藏君　本案ハ有馬秀雄君提出ノ東京帝國大學農學部實科ニ關スル建議案外二件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナシト認メマス、依テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第二十九、二條三宅間鐵道敷設ニ關スル建議案ヲ議題トシ、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス

第二十九　二條三宅間鐵道敷設ニ關スル建議案（安原仁兵衞君外一名提出）

二條三宅間鐵道敷設ニ關スル建議案

二條三宅間鐵道敷設ニ關スル建議

京都府二條ヨリ福井縣三宅驛ニ至ル間ニ鐵道ヲ敷設スルハ刻下ノ急務ナリト認ム依テ政府ハ速ニ之ニ著手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○安原仁兵衞君　本建議ノ線路ハ京都ノ二條驛ヲ起點ト致シマシテ、福井縣ノ三宅ニ通ジマスル線路デアリマス、其間ニ於キマシテハ陸軍ノ大演習地アリ又絹織物ノ大ナル産地ガアル譯デアリマス、産業上又軍事上重要ノ線路デアル譯デアリマス、ドウカ御審議ノ上御贊成アランコトヲ希望シマス

○鈴木錠藏君　本案ハ大島寅太郎君外一名提出、宮津河守間鐵道敷設ニ關スル建議案外五件ノ委員ニ、併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第三十、地租過納金下付ニ關スル建議案ヲ議題トシ、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス、日野辰次君

第三十　地租過納金下付ニ關スル建議案（日野辰次君外九名提出）

地租過納金下付ニ關スル建議案

地租過納金下付ニ關スル建議

政府ハ速ニ改正地租金ト地租改正著手中舊貢額ニ依リ收入シタル金額トノ過不足ヲ決算シ過納ニ屬スル金額ハ之ヲ下付スヘキ法律案ヲ制定セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○日野辰次君　此席カラ御許ヲ願ヒマス

○議長（粕谷義三君）　許シマス

○日野辰次君　我國ノ地租改正ハ明治ノ初年ニ行ハレタノデアリマシテ、當時政府ハ地租改正ニ著手中デアッテ、マダ地租金額ガ確定セザル年度ノ分ハ、舊稅額ニ依ッテ稅ヲ納メテ居ルノデアリマス、仍テ其他地租改正事業ガ完了致シマシタ後ニ於テ、舊稅額ト新稅額トノ過不足ヲ決算シテ、過納ニ屬スル金額ハ一般ニ之ヲ下付シテ居ルノデアリマス、然ルニ獨リ鹿兒島縣ニ於キマシテハ、明治七年ニ地租改正ニ著手シタノデアリマスルガ、明治十年戰亂ガ起リマシタ爲ニ、之ヲ中止スルノ已ムヲ得ザルニ至ッテ、漸ク十一年ニ此事業ハ完成シタノデアリマス、其間ノ租稅ハ依然トシテ舊稅額ニ依ッテ納メテ居ッタノデアリマス、仍テ明治七年以降ノ舊稅額ト改正後ノ稅額トノ差引ヲシテ他府縣同樣其過納金ヲ下付相成ルベキ筈デアリマスニモ拘ラズ、此事ナクシテ今日マデ立至ッテ居ルノデアリマス、是ハ縣民ガ非常ニ遺憾トスル

所デアリマシテ、絶エズ大藏省ニモ愬ヘ、又本院ニ請願書ヲ差出シマスルシ、又以前ノ四十五議會ニ於テハ建議案ヲ提出致シマシテ、本院ニ於テ皆様ノ御同情ヲ以テ可決セラレテ居ルノデアリマス、仍テ政府ハ速ニ此過納金ノ下付ニ付テノ法律案ヲ制定シテ戴キタイト云フノガ、此建議案ノ要旨デアリマス、ドウゾ重ネテ諸君ノ御同情ヲ祈リマス

○鈴木錠藏君　本案ハ林田龜太郎君外一名提出、明治四十一年法律第三十七號中改正法律案外十件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第三十一、日本海沿岸鐵道完成ニ關スル建議案ヲ議題トシ、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス、丸山嵯峨一郎君

第三十一　日本海沿岸鐵道完成ニ關スル建議案（高橋金治郎君外四名提出）

日本海沿岸鐵道完成ニ關スル建議案

日本海沿岸鐵道完成ニ關スル建議

新潟市ハ古來我カ國五大開港ノ一タリシノミナラス晩近市勢ノ發展著シク商工業ノ振興亦見ルヘキアリ殊ニ築港工事ハ今將ニ完了ヲ見ルニ至ラムトス又上越鐵道ノ敷設ニ依テ關東地方ニ近邇シ羽越鐵道ノ全通ト阪町、米澤間分岐線ノ開通トニ依テ奥羽東北及北海道地方ニ接近セムトスルノ狀態ニ在リ是等諸種ノ事業ニシテ實現セムカ新潟市ハ實ニ日本海沿岸ニ於ケル一大要港トシテ交通機關ノ中心トナルニ至ルヘシ然ルニ北陸線ヨリ羽越線ニ連絡スル鐵道幹線ニ於テ新潟市ハ新津驛ヨリ往復一時間ヲ要スル分岐線ニ在リ之レ交通機關ノ整備海陸連絡ノ上ニ於ケル一大缺點ナリト謂ハサルヘカラス此ノ際政府ハ速ニ新潟新發田間ニ直通鐵道ヲ敷設シ同時ニ柏崎ヨリ新潟ニ至ル越後鐵道ノ一部ヲ買收スルノ計ヲ立テ以テ日本海沿岸鐵道ノ完成ヲ期セラレムコトヲ望ム

右建議ス

（丸山嵯峨一郎君登壇）

○丸山嵯峨一郎君　只今日程ニ上リマシタ日本海沿岸鐵道完成ニ關スル建議案、是ハ憲政會ノ諸君ニモ御同情ヲ辱フシテ居リマス、昨年モ是ハ通過致シテ居ッタ建議案デアリマスルノデ、至ッテ簡單ニ其理由ヲ申述ベル次第デアリマス、新潟縣下ニ通ズル各鐵道ハ新潟港ヲ中心トシテ主ニ建設セラレテアルノデアリマズ、所ガ近頃ニ至リマシテ其交通系統ノ上カラ見マスルト、尚ホ遺憾ニ堪ヘナイ點モアルノデアリマス、ソレ故ニ此交通系統ヲ改良スル爲ニ、本建議案ヲ提出シタヤウナ次第デアリマス、日本海沿岸鐵道ヲ完成スルト云フ事柄ハ新潟縣柏崎カラ新潟市マデノ間ニハ、既成ノ私設會社越後鐵道ト云フモノガアリマス、之ヲ買收致シマシテ、更ニ新潟市ヨリ十七哩延長致シマシテ、新發田驛ニ之ヲ達セシムル、サウスレバ此日本海ノ沿岸鐵道ガ寔ニ系統好ク連絡ヲ爲スコトガ出來ルト云フコトデアリマス、詰リ北陸線ガズット羽越線ト通ジテ、靑森マデ達スルコトガ出來ルコトニナルノデアリマス、一體此新潟市ニ通ズル各鐵道ガ新津驛ヨリ新潟市マデ凡ソ十二哩アリマス、此所ヲ往復シテサウシテ僅ニ運轉ヲヤッテ居ルヤウナ次第デアリマスルカラ、自然此不便ト云フモノヲ改良セネバナラヌ、本建議案ハ詰リ此一ツノ不便ヲ改良スルト同時ニ、又御承知ノ通リ新潟港ト云フモノモ近ギ日ニ於テ完成ヲ致シマス、サウシテ又此沿岸ニ於キマシテ、昨日モ建議ニナッテ居リマシタ寺泊築港ガ出來マシタナラバ、新潟港ノ副港トシテ更ニ海陸ノ連絡ヲ完備スルコトガ出來ルノデアリマス、旁、此沿岸鐵道ハ目下必要ニ迫ッテ居ルノデアリマス、是非共諸君ノ滿場一致ノ御贊成ヲ願ヒタイト思ヒマス

○鈴木錠藏君　本案ハ中野寅吉君外三名提出、柳津小出間及只見古町間鐵道速成ニ關スル建議案外十九件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第三十二、國有林野法中改正ニ關スル建議案ヲ議題ニ供シマス

第三十二　國有林野法中改正ニ關スル建議案（八田宗吉君外二名提出）

國有林野法中改正ニ關スル建議案

國有林野法中改正ニ關スル建議

國有林野法第十八條第一項及第二項ヲ左ノ如ク改正セラレムコトヲ望ム

國有林野ニシテ保護上必要ナル場合又ハ市町村若ハ其ノ一部ノ産業上必要ナル場合ニ於テハ市町村若ハ其ノ一部ニ保護ヲ委託スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ其ノ受託者ニ林野産物ヲ讓與シ又ハ其ノ主産物賣拂代金ノ十分ノ三ヲ讓與スルコトヲ得

右建議ス

○鈴木錠藏君　本案ハ提案者ノ説明ヲ省略シテ、安達謙藏君外四名提出、農村振興ニ關スル建議案外十三件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマス、日程第三十三乃至三十九ハ提出者同一ナル議案デアリマスカラ、一括議題ト爲スニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　御異議ナシト認メマス、仍テ日程第三十三、廣尾港修築速成ニ關スル建議案、外六件ヲ一括シテ議題ニ供シマス、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス、提出者小池仁郎君

第三十三　廣尾港修築速成ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

廣尾港修築速成ニ關スル建議案

廣尾港修築速成ニ關スル建議

十勝國廣尾港ヲ速ニ修築セラレムコトヲ望ム

右建議ス

第三十四　根室港修築工事ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

根室港修築工事ニ關スル建議案

根室港修築工事ニ關スル建議

根室港修築工事ノ設計ヲ改訂擴張シ之カ修築ヲ速成セラレムコトヲ望ム

右建議ス

第三十五　上士幌ルベシベ間鐵道速成ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

上士幌ルベシベ間鐵道速成ニ關スル建議案

上士幌ルベシベ間鐵道速成ニ關スル建議

十勝國上士幌ヨリ石狩國ルベシベニ至ル鐵道ヲ速成セラレムコトヲ望ム

右建議ス

第三十六　厚床斜里間鐵道速成ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

厚床斜里間鐵道速成ニ關スル建議案

厚床斜里間鐵道速成ニ關スル建議

根室線厚床驛附近ヨリ分岐シ標津ヲ經北見國斜里ニ至ル鐵道ヲ速成セラレムコトヲ望ム

右建議ス

第三十七　釧路相生間鐵道速成ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

釧路相生間鐵道速成ニ關スル建議案

釧路相生間鐵道速成ニ關スル建議

釧路國釧路ヨリ北見國相生ニ至ル鐵道ヲ速成セラレムコトヲ望ム

右建議ス

第三十八　芽室トムラウシ間鐵道速成ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

芽室トムラウシ間鐵道速成ニ關スル建議案

芽室トムラウシ間鐵道速成ニ關スル建議

十勝國芽室ヨリ「トムラウシ」附近ニ至ル鐵道ヲ速成セラレムコトヲ望ム

右建議ス

第三十九　釧路網走間鐵道工事速成ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

釧路網走間鐵道工事速成ニ關スル建議案

釧路網走間鐵道工事速成ニ關スル建議

釧路網走線鐵道工事ヲ釧路方面ヨリモ起工シ其ノ速成ヲ期セラレムコトヲ望ム

右建議ス

〔小池仁郎君登壇〕

○小池仁郎君　只今議題トナリマシタ建議案ノ說明ヲ致シマス、港灣ノ修築ガ二ツ、卽チ廣尾港修築速成ニ關スル建議案、根室港修築工事ニ關スル建議案、他ノ五件ハ鐵道ノ速成ニ關スル建議案デアリマシテ、上士幌「ルベシベ」間鐵道速成ニ關スルモノ、厚床斜里間鐵道速成ニ關スルモノ、釧路相生間鐵道速成ニ關スルモノ、芽室「トムラウシ」間鐵道速成ニ關スルモノ、釧路網走間鐵道工事速成ニ關スルモノ、斯樣ニ相岐レルノデアリマス、而シテ是等ノ諸案ヲ各案每ニ辯明シマスルト大分時間ヲ費シマスカラ、一括シテ說明ヲ試ミタイト考ヘテ居リマス、是等ノ諸案ハ北海道ノ東ノ方面ノ開拓ヲ促進スルニ必要ナル仕事デアル、斯樣ナル趣意ニ歸著致シマス、北海道ハ御承知ノ如ク六千三百方里ノ廣大ナル面積ヲ有シ、而シテ其半バ三千餘平方里ガ北海道ノ東ニ屬シマス、然ルニ今日開拓ノ狀況ハ、人口ヲ以テ申シマスレバ、約四分ノ一北海道全道二百四十万ノ中六十万ハ東ノ方面ニ居ル人口デアリマス、土地ハ北海道ノ半分ヲ持チ、而シテ人口ハ四分ノ一ヨリ無イト致シマスルナラバ、東ノ方面ガ如何ニ開拓ガ遲レテ居ルカ、是ハ事實ガ證明シテ居リマス、故ニ是等ノ未開ニ屬スル土地ノ開拓ヲ促進スルノ方法トシテハ、幾多ノ事業ガアリマスケレドモ、先ヅ鐵道、港灣治水等ノ各種ノ事業ノ必要ナルコトハ、私ノ喋喋ヲ要セナイ事デゴザイマスル、故ニ茲ニ此本案ヲ提出シ、諸君ノ御贊同ヲ得テ、此事業設備ヲ完成シ、北海拓殖ノ實ヲ促進スルト云フ趣意ニ外ナリマセヌ、各案ニ對スル特殊ノ關係若クハ其各案ノ使命ニ付テノ大要ハ、理由書ニ明記シテゴザイマス、若シ皆サンノ中ニ御尋ヲ爲サリタイ事ガゴザイマスレバ、出來ルダケ御質問ニ答ヘル積リデアリマス、願クバ御贊成アランコトヲ希望シマス

○鈴木錠藏君　日程第三十三乃至三十九ノ七案ヲ一括シテ、阿部武智雄君外八名提出北海道本州連絡完成ニ關スル建議案外五件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第四十、津居山港修築ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス、松山常次郎君

第四十　津居山港修築ニ關スル建議案（松山常次郎外一名提出）

津居山港修築ニ關スル建議案

津居山港修築ニ關スル建議

政府ハ宜シク丸山川改修工事ト同時ニ津居山港ヲ修築スヘシ

右建議ス

○松山常次郎君　本案ノ說明ハ簡單デアリマスカラ、本席ニ於テ說明ヲ爲スコトノ御許可ヲ願ヒマス、津居山港ハ但馬國圓山川ノ河口ニ在ル要港デアリマス、阪神地方ヨリ日本海ニ達スル最短距離ニ在リマシテ、山陰地方ヨリ朝鮮、滿洲、西伯利方面ニ連絡スル要衝ニ當ッテ居リマス、圓山川ノ改修工事ハ既ニ著手セラレテ居リマスルガ、河口ニ於テ堆砂ヲ除却スル工事ヲ必要ト致シマス、本修築工事ハ其除却工事ト關聯致シマシテ、相倚リ相助ケテ必要ナルモノト思フノデアリマス、故ニ此圓山川改修工事ノ效果ヲ完全ニスル爲ニ、是非此本工事ハ行ハナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、ドウカ諸君ノ御贊同ヲ願ヒマス

○鈴木錠藏君　本案ハ大島寶太郎君外二名提出、舞鶴軍港廢止ニ伴フ地方善後ニ關スル建議案外九件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第四十一、高知新居濱間鐵道敷設ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス

第四十一　高知新居濱間鐵道敷設ニ關スル建議案（大石大君外六名提出）

高知新居濱間鐵道敷設ニ關スル建議案

高知新居濱間鐵道敷設ニ關スル建議

高知縣高知ヨリ土佐郡鏡及長岡郡太井ヲ經テ愛媛縣新居濱ニ至ル鐵道ノ敷設ハ單ニ四國三縣ノ聯絡中心線ノ一トシテ必要ナルノミナラス中國九州ノ聯絡上重大ナル意義ヲ有シ之カ敷設ハ交通運輸上將又產業上實ニ重要且急務ナルヲ認ム依テ速ニ該鐵道ヲ敷設セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○鈴木錠藏君　本案ハ提案者ノ說明ヲ省略シテ、矢野丑乙君外三名提出、八幡濱中村間鐵道速成ニ關スル建議案外十二件ノ委員ニ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマス、日程第四十二、大垣、大野、金澤間鐵道速成ニ關スル建議案ヲ議題ニ致シマス、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス、木村作次郎君

第四十二　大垣、大野、金澤間鐵道速成ニ關スル建議案（川村𢫏郎君外四名提出）

大垣、大野、金澤間鐵道速成ニ關スル建議案

大垣、大野、金澤間鐵道速成ニ關スル建議

一岐阜縣大垣ヨリ福井縣大野ヲ經テ石川縣金澤ニ至ル間百三哩ノ鐵道

右ハ本邦中部ニ於ケル横斷鐵道トシテ產業開發ノ爲急設ノ必要アルモノト認ム政府ハ速ニ計畫ヲ立テ之ヲ敷設ニ著手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○木村作次郎君　大要ノ說明ヲ此席ヨリ爲スヲ御許ヲ願ヒマス、東海道線ノ主要驛タル大垣ヨリ越前ノ大野町、加賀ノ金澤ニ達スル百三哩ノ鐵道ヲ速ニ著手サレタイト云フ趣意デアリマス、本鐵道ガ出來ル曉ハ、既ニ出來テ居ル所ノ公私ノ線ヲ利用致シマシテ、北ハ七尾伏木ノ日本海諸港、太平洋四日市港ニ連絡シテ、其間ニ於ケル山林鑛山ヨリ

新ニ產ミ來ル利害ハ莫大デアルト信ジテ居リマスカラ、滿堂ノ御賛同ヲ請ヒマス

○鈴木錠藏君　本案ハ大島寅太郎君外三名提出、宮津河守間鐵道敷設ニ關スル建議案外六件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「賛成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマス、日程第四十三、第四十四ハ提出者同一ノ議案デアリマスカラ、一括議題ト爲スニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　御異議ナイト認メマス、仍テ日程第四十三、支笏湖及倶多樂湖ヲ中心トスル國立公園設定ニ關スル建議案、第四十四、室蘭港灣設備速成ニ關スル建議案、右二案ヲ一括シテ議題トシ提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス、小池仁郎君

第四十三　支笏湖及倶多樂湖ヲ中心トスル國立公園設定ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

支笏湖及倶多樂湖ヲ中心トスル國立公園設定ニ關スル建議案

支笏湖及倶多樂湖ヲ中心トスル國立公園設定ニ關スル建議

北海道膽振國支笏湖及倶多樂湖ヲ中心トスル國立公園ヲ設定セラレムコトヲ望ム

右建議ス

第四十四　室蘭港灣設備速成ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

室蘭港灣設備速成ニ關スル建議案

室蘭港灣設備速成ニ關スル建議

北海道室蘭港ハ北海道ノ礦產物及工業品ノ輸出港トシテ最緊要ナル港灣ナリパナマ運河開通以來外國船ノ出入年ヲ追フテ增加スルニ拘ラス港灣トシテ水陸ノ設備極メテ不完全ナリ政府ハ速ニ其ノ設備ノ完成ヲ期セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○小池仁郎君　簡單ナ案デアリマスカラ此席ヨリ申上ゲタイト思ヒマス、御許ヲ願ヒマス

○議長（粕谷義三君）　許シマス

○小池仁郎君　第四十三、支笏湖及倶多樂湖ヲ中心トシテ國立ノ公園設定ニ關スル建議案ハ、是ハ現今國立公園設置ノ調査ヲ進メラレテ居ル場合デアリマスカラ、北海道ニ於キマシテモ、山紫水明ノ地ヲ選ンデ其中ニ加ヘル必要ヲ認メマシテ、其地方ノ景色ノ絕佳デアル所カラ、雄大デアル所カラ、此必要ヲ感ジテ本案ヲ提出致シタノデアリマス、次ニ室蘭港灣設備速成ニ關スル建議案、是ハ既ニ工事着手中デアリマスルガ、本港灣ハ石炭竝ニ木材ノ輸出港トシテ最モ重要ナル位置ニ居ルノデアリマス、隨テ其設備ノ完成ヲ見ルト見ナイトハ、產業發展、北海道拓殖ノ上ニ重大ナル關係ヲ持チマスカラ、此設備ヲ速成シテ貰ハナケレバナラナイ、斯樣ナル目的ヲ以テ本案ヲ提出シタノデアリマス、願クハ御賛成アランコトヲ切望致シマス

○鈴木錠藏君　日程第四十三、第四十四ノ兩案ヲ一括シテ、阿部武智雄君外八名提出、北海道本州連絡完成ニ關スル建議案外十二件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第四十五、朝鮮ニ於ケル水利事業資金充實ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者松山常次郎君

第四十五　朝鮮ニ於ケル水利事業資金充實ニ關スル建議案（松山常次郎君外一名提出）

朝鮮ニ於ケル水利事業資金充實ニ關スル建議案

朝鮮ニ於ケル水利事業資金充實ニ關スル建議

朝鮮ニ於ケル水利事業資金ハ現狀ノ儘ニテハ不足ヲ告ケ事業ノ發達ヲ阻害スルコト尠カラス政府ハ速ニ之カ充實ノ方法ヲ講セラムコトヲ望ム

右建議ス

○松山常次郎君　本案ノ說明ハ簡單デアリマスカラ、本席ニ於テ之ヲ爲スコトヲ御許可ヲ願ヒマス、――朝鮮ニ於ケル土地改良事業ガ我國食糧問題ノ解決上極メテ重要ナル意義ヲ有スルコトハ、同目的ノ爲ニ特殊會社ヲ造ラウト云フ問題ガ二度此帝國議會ニ現レマシタカラシテ、既ニ諸君ハ十分此事ヲ御了解ノ事ト思ヒマス、朝鮮ニ於キマシテハ一方民間ニ水利組合ヲ起シテ、水利事業ヲ促進スルト云ヒ、一方特殊會社ヲ造ッテ之ヲ進メヤウト云フコトニナッテ居リマスルガ、此特殊會社ガ今日其成立ガ惱ンデ居リマスル時ニ、特ニ民間ノ水利事業ヲ促進スルコトガ必要ガアルト考ヘルノデアリマス、然ルニ今日ノ現狀ニ於キマシテハ、其水利事業資金ノ準備ニ於テ遺憾ノ點ガ多イノデアリマス、是レ本案ヲ提出スル所以デアリマス、詳細ノ理由ハ委員會ニ於テ之ヲ說明ヲ致シタイト思ヒマス、御賛成アランコトヲ願ヒマス

○鈴木錠藏君　本案ハ阪上貞信君外四名提出、植民政策確立ニ關スル建議案外十一件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「賛成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第四十六、電力政策實施ニ關スル建議案ヲ議題トシ、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス、秦豐助君

第四十六　電力政策實施ニ關スル建議案（秦豐助君外七名提出）

電力政策實施ニ關スル建議案

電力政策實施ニ關スル建議

我カ國產業ノ發展ヲ助長シ且國民生活上ノ必要ニ對應スル爲電力ノ供給豐富底廉ニシ且其ノ配給ヲ圓滑ナラシムルハ目下ノ急務ナリ政府ハ電力統一ニ關スル國策ヲ速ニ且適切ニ實施スヘシ

右建議ス

○鈴木錠藏君　本案ハ提案者ノ說明ヲ省略シ、議長指名ヲ以テ九名ノ委員ニ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第四十七、官幣大社三島神社修繕竝境內整理擴張速進ニ關スル建議案ヲ議題トシ、提出者ノ趣旨辯明ヲ求メマス、

第四十七　官幣大社三島神社修繕竝境內整理擴張速進ニ關スル建議案（岩崎勳君外一名提出）

官幣大社三島神社修繕竝境內整理擴張速進ニ關スル建議案

官幣大社三島神社修繕竝境內整理擴張速進ニ關スル建議

官幣大社三島神社ノ修繕竝境內整理擴張ノ爲政府ハ相當ノ經費ヲ增加繼續支出シ以テ其ノ完成ヲ期セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○鈴木錠藏君　本案ハ提出者ノ說明ヲ省略シ、中村清造君外二名提出、官幣小社竈門神社境域擴張ニ關スル建議案外一件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマス、日程第四十八、中京大學

設置ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者三輪市太郎君

第四十八 中京大學設置ニ關スル建議案（三輪市太郎君外九名提出）

中京大學設置ニ關スル建議案

中京大學設置ニ關スル建議

名古屋市又ハ其ノ附近ニ中京帝國大學ヲ設置シ現ニ同地ニ設置シアル愛知縣立愛知醫科大學竝文部省直轄ノ名古屋高等工業及名古屋高等商業ノ諸學校ヲ併合統一シ之ヲ基礎トシテ更ニ法文學部及農學部ヲ併置シ綜合大學ト爲シ中京ヲ以テ中部日本文教ノ府タラシムルコトハ同地方ノ現勢ニ鑑ミ極メテ必要ナリト認ム故ニ政府ハ此ノ方針ニ基キ適當ノ措置ヲ執ラレムコトヲ望ム

右建議ス

○三輪市太郎君 極メテ簡單デゴザイマスカラ此席ヨリ說明ヲ致シマス

○議長（粕谷義三君） 成ベク高聲ニ願ヒマス

○三輪市太郎君 本案ハ要スルニ名古屋市若クハ其附近ニ綜合大學ヲ設立致シタイト云フノ建議デゴザイマシテ、其理由ハ添附ノ理由書ニ審カデゴザイマスガ、尙ホ一言申上ゲテ置キタイト思ヒマスノハ、現在ノ名古屋ガ經濟的ニ發展シ又文教上ニ於テモ著シキ向上ヲ認メラレルコトハ、政府或ハ各位ニ於テモ御了承ノコト、信ジマスガ、現在名古屋ニハ第八高等學校アリ、愛知縣立ノ醫科大學アリ、文部省直屬ノ高等工業學校アリ、又同ジク文部省直屬ノ高等商業學校モアリマシテ、是等ヲ統一シテ何レモ昇格ヲシ、之ニ文科若クハ法科農科等ヲ併立致シ綜合大學トシタイト云フノデゴザイマシテ、殊ニ諸君ノ一層御注意ヲ願ヒタイノハ、醫科大學ノ如キハ只今縣立デアルト雖モ、是ハ古イ歷史ヲ持ッテ居リマシテ、殊ニ醫科大學トシテ必要缺クベカラザル解剖ニ要スル屍體等ノ關係モ、名古屋市ノ如キハ今日既設ノ大學ヨリモ優勝ナル便宜ナ土地デゴザイマシテ、又農科大學ノ如キモ濃尾ノ大平野ヲ控エマシテ、眞ニ適當ノ地デアル、又斯ル發展ヲ致シマシタノハ、言フ迄モナク交通機關等モ備リ或ハ物資モ廉價デゴザイマシテ、氣候ノ點ニ於テモ何レノ點カラ見マシテモ、適當ナル土地デアルト云フコトハ、何人モ決シテ異論ノ無イ所デアラウト思ヒマス、此問題ハ多年愛知縣民ハ勿論、近縣ノ人々モ何レモ名古屋ニ綜合大學ノ設立スルコトヲ熱望致シテ居ルノデゴザイマシテ、是ガ幸ヒ政府ニ容レラレテ實現スル場合ニハ、名古屋市ハ國ヨリ、愛知縣ニ於テモ相當ノ負擔ヲ覺悟致シテ居ルノデゴザイマシテ、又是マデ大學ヲ卒業致シタ結果ハ、兎角東京邊リヨリ地方ニ歸ルノヲ厭フ傾向モアリ、之ヲ防グ政策トシテ政府ニ於テモ文教ノ事ハ地方ニ分布シ、宜シク配置ノ公平ヲ保タウト云フ方針ナルコトハ屢々伺ッテ居ル議論デゴザイマス、ドウシテモ東京ト云ヒ、若クハ京都ト云ヒ距離ノ關係上地方ノ配置トシテモ、名古屋ヘ今日マデ此設立ヲ見ナイノハ、全クドウ云フモノデアッタカ不可解デス、矢張地方縣民ノ冷淡ノ爲デアッタカ、甚ダ私ハ遺憾ト致シテ居ル所デアリマス、ドウカ是ハ一般的ノ御土產案ト違ヒマシテ、愛知縣若シクハ其附近ノ各縣擧ッテ熱望致シテ居リマス問題デゴザイマスカラ、速ニ政府ニ於テモ採用セラレンコトヲ望ミマス

○鈴木錠藏君 本案ハ有馬秀雄君外三名提出、東京帝國大學農學部實科ニ關スル建議案外三件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長（粕谷義三君） 鈴木君ノ動議ニハ御異議無シト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第四十九、化學工業奬勵ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者鈴木錠藏君

第四十九 化學工業奬勵ニ關スル建議案（鈴木錠藏君外三名提出）

化學工業奬勵ニ關スル建議案

化學工業奬勵ニ關スル建議

我カ邦產業發展ノ基礎ハ須ラク化學工業ノ上ニ置カサルヘカラサルハ今更絮說スルヲ要セサル所ナリ然ルニ一旦歐洲戰亂ノ爲ニ誘導セラレ急速ノ進步ヲ遂ケタル我カ化學工業モ戰後外品ノ競爭ニ堪ヘス氣息奄々タルノ悲境ニ陷リ殆ト其ノ跡ヲ絕タムトス今ニシテ救濟ノ途ヲ講スルニ非スムハ遂ニ國家百年ノ大計ヲ誤ルノ虞ナシトセス依テ政府ハ速ニ適當ナル之カ奬勵策ヲ立テラレムコトヲ望ム

右建議ス

〔鈴木錠藏君登壇〕

○鈴木錠藏君 本案ハ各派聯合ノ建議案デアリマス爲ニ、謹デ茲ニ暫時說明ヲ致シマス、我國ノ工業ヲ分チマシテ纖維工業、機械工業、化學工業等ト致シマスガ、將來我ガ產業ノ基礎ハ如何ニシテモ化學工業ノ上ニ置カナケレバナラヌト信ズルノデアリマス、殊ニ軍事上ニ於テ吾々ハ化學工業ノ一日モ棄テ置クベカラザルコトヲ深ク信ズルモノデアリマス、歐洲戰爭ノ爲ニ一時我國ニ勃興致シマシタ所ノ化學工業モ、戰後外來品ノ競爭ニ堪ヘズシテ、今ヤ殆ド衰滅ニ歸スルヤウナ有樣デアリマス、實ニ國家ノ爲ニ憂慮ニ堪ヘナイ次第デアリマス、故ニ吾々ハ關稅政策ニ依ッテ、或ハ「ライセンス」制度ニ依リマシテ、速ニ之ヲ保護奬勵スル必要ガアルト信ズルノデアリマス、故ニ各派共通ノ意見ヲ纏メマシテ、此建議案ヲ提出致シマシタ次第デアリマスカラ、ドウカ滿場一致ノ御贊成ノ下ニ速ニ可決アランコトヲ希望致シマス（拍手）

○永屋茂君 本案ハ近藤達兒君外二名提出ノ科學研究機關統一ニ關スル建議案外一件ノ委員ニ併セ付託セラレムコトヲ望ミマス

○議長（粕谷義三君） 永屋君ノ動議ニ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第五十、森四日市間鐵道敷設ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者一宮房治郎君

第五十 森四日市間鐵道敷設ニ關スル建議案（一宮房治郎君外三名提出）

森四日市間鐵道敷設ニ關スル建議案

森四日市間鐵道敷設ニ關スル建議

本鐵道ハ鐵道敷設法中別表豫定線肥後隈府ヨリ豐後森ニ至ル線ヲ更ニ延長シテ豐前四日市ニ至ラシメムトスルモノニシテ九州橫斷線トシテ人文開發上甚タ重要ナル路線ナリト認ム依テ政府ハ速ニ其ノ敷設ニ着手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○議長（粕谷義三君） 提出者ノ說明ハアリマセヌカ

○鈴木錠藏君 本案ハ提出者ノ說明ヲ省略シ、陣軍吉君外一名提出ノ宮崎縣中央山手線鐵道敷設ニ關スル建議案委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長（粕谷義三君） 鈴木君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第五十一、柏原、梁瀨間鐵道敷設ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者松山常次郎君

第五十一 柏原梁瀨間鐵道敷設ニ關スル建議案（松山常次郎君外六名提出）

柏原梁瀨間鐵道敷設ニ關スル建議案

柏原梁瀨間鐵道敷設ニ關スル建議

政府ハ宜シク柏原梁瀨間ノ鐵道ヲ敷設スヘシ

右建議ス

○松山常次郎君　本案ハ簡單デアリマスカラ、此席ニ於テ之ヲ説明スルコトヲ御許可願ヒマス、柏原梁瀬間鐵道敷設デアリマスガ、是ニ依ッテ山陰本線ニ於テ距離十哩、時間ハ一時間餘ヲ短縮スルコトガ出來マスルノミナラズ、物産豐富ナル同地方ノ開發上極メテ重要ナル線デアルト考ヘマスカラ、諸君ノ御協贊ヲ願ヒマス

○鈴木錠藏君　本案ハ矢野丑乙君外三名提出、八幡濱中村間鐵道速成ニ關スル建議案外十三件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(粕谷義三君)　鈴木君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第五十二、都市計畫促進ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、山口義一君

第五十二　都市計畫促進ニ關スル建議案(山口義一君外六名提出)

都市計畫促進ニ關スル建議案

都市計畫促進ニ關スル建議

都市ハ文化ノ中心ニシテ其ノ整備ハ國運ノ振興ニ關スルトコロ頗ル大ナリトス惟フニ近世ニ於ケル都市發展ノ趨勢ハ世界共通ノ一大現象ニシテ歐米ノ諸國皆法制ヲ定メ技術ヲ竭シテ都市改善ノ對策ヲ講セサルハナシ翻テ我カ國都市ノ現狀ヲ見ルニ其ノ交通衞生保安經濟等ニ關スル施設殆ト混亂ノ狀ヲ呈シ都市生活ノ不快ト不安ハ到底一日モ之ヲ看過スルヲ許サヽルトコロナリトス政府ハ曩ニ都市計畫ノ基準タル都市計畫法及市街地建築物法ノ二大法律ヲ制定セラレ都市改善ノ方針ヲ示サル、トコロアリシモ同法施行以來之カ實行ハ尚國民ノ與望ニ副ハサルモノ多ク今ヤ大都市ニ在リテハ都市計畫事業遂行ノ資源ニ窮シ其ノ他ノ中小都市ニ至リテハ同法施行ノ希望切ナルニ拘ラス政府ハ未タ之カ指定ヲ爲サス法制完備シテ實行之ニ伴ハサルノ憾頗ル大ナリ政府ハ宜シク世界ノ趨勢ニ照シ我カ國ノ現狀ニ顧ミ最重要ナル文化事業ノ一タル都市計畫ノ促進ト普及トヲ計ラレムコトヲ望ム

右建議ス

○山口義一君　簡單デアリマスカラ此席カラ申上ゲタイト思ヒマス、是ハ昨年モ當議會ニ於キマシテ大多數ノ御贊成ヲ得テ通過致シテ居ル所ノ建議案デアリマス、卽チ政府ハ先年都市計畫法ヲ制定致シマシテ、六大都市ニ對シテハ既ニ之ヲ實施致シテ居ルノデアリマスガ、其他ノ三十有餘ノ中小都市ニ對シマシテハ、之ヲマダ實施致シテ居ラヌノデアリマス、故ニ其法律ヲ是等ノ中小都市ニ對シマシテ、速ニ實施ヲシテサウシテ、其都市計畫ノ促進ト普及トヲ圖ラレタイト云フノガ其要旨デアリマス、詳細ハ委員會ニ於テ説明ヲ致シマス、ドウカ御贊成アランコトヲ願ヒマス

○鈴木錠藏君　本案ハ濱田國松君外八名提出、市制中改正法律案外六件ノ委員ニ、併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」「贊成」ノ聲起ル〕

○議長(粕谷義三君)　鈴木君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(粕谷義三君)　鈴木君ノ動議ニ御異議ナイト認メマス仍テ動議ノ如ク決シマス——三輪市太郎君

○三輪市太郎君　實ハ只今私ガ説明ヲ致シタ中ニ失言ガアリマシタノデ、此際其一部ヲ取消シタイト思ヒマス、幷ハ外ナラヌ御土產案ト違ッテ此案ハ云々ト申シマシタ、全ク此問題ハ私ハ衷心ヨリ希望致シテ居リ努力致シテ居ル問題デ熱誠ガ溢レテ、ツヒア、云フ失言ヲ致シマシタ、其御土產案云々ノ一句ダケヲ此場合取消シマス(拍手)

○議長(粕谷義三君)　日程第五十三中湧別網走間鐵道速成ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス——提出者小池仁郎君

第五十三　中湧別網走間鐵道速成ニ關スル建議案(小池仁郎君外六名提出)

中湧別網走間鐵道速成ニ關スル建議案

中湧別網走間鐵道速成ニ關スル建議

北海道名寄線中湧別ヨリ分岐シ常呂ヲ經テ網走ニ至ル鐵道ヲ速成セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○小池仁郎君　當席ヨリ説明致シタイト思ヒマス、御許ヲ願ヒマス

○議長(粕谷義三君)　許シマス

○小池仁郎君　中湧別網走間鐵道速成ニ關スル建議案モ、先ニ日程第三十五乃至第三十九ノ時ニ申上ゲマシタ如ク、北海道ノ拓殖ノ上ニ於キマシテ、其開拓ヲ促進シタイト云フ趣意ヲ以チマシテ本建議案ヲ提出シタノデアリマス、此鐵道ガ出來マスレバ北海道ノ北沿岸線ガ漸次完成スルノデアリマシテ、其通過スル所ノ各沿線ニ多大ナル開拓ノ効果ヲ及ボスコトヲ信ジマス故ニ提出シタノデアリマス、願ハクバ御贊成アランコトヲ希望致シマス

○鈴木錠藏君　本案ハ阿部武智雄君外八名提出、北海道本州連絡完成ニ關スル建議案外十四件ノ委員ニ併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」「贊成」ノ聲起ル〕

○議長(粕谷義三君)　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ——日程第五十四、水力電氣國有ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス——鈴木久次郎君

第五十四　水力電氣國有ニ關スル建議案(林田龜太郎君外四名提出)

水力電氣國有ニ關スル建議案

水力電氣國有ニ關スル建議

文化ノ開發ト產業ノ振興ニ資スル爲政府ハ速ニ水力電氣國有ヲ斷行セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○鈴木久次郎君　水力電氣國有ニ關スル建議案ノ説明ヲ此席ヨリ……

○議長(粕谷義三君)　成ルベク高聲ニ願ヒマス

○鈴木久次郎君　此問題ハ極メテ重大ナル問題デアリマスケレドモ、併シナガラ説明ハ極ク簡單デ諸君ノ御了解ヲ得ルコトガ出來ルト信ズルノデアリマス、況ヤ此理由書ニ其大要ヲ盡シテアルモノデアリマスカラ、極メテ簡單ニ此席ヨリ申上ゲルコトニ致シマス、國家產業ノ發展ト國民生活ノ安定トハ、國策ノ最モ重要ナルモノデアリマシテ、爲政家ノ深甚ナル注意ヲ拂ハナケレバナラヌコトハ勿論デアリマス、而シテ此重要ナル國策ヲ遂行致シマスル所ノ、根本基礎トナルベキ方策、若クハ考察ハ多々アリマセウケレドモ、吾々ハ此電力、此水力電氣ヲ適當ニ利用スルト云フコトガ、國策ノ遂行上極メテ緊要ノ事デアルト信ズルノデアリマス、我國ノ地勢ハ今更申ス迄モゴザイマセヌガ、總面積ノ八割以上ハ山岳デアッテ、耕地ハ僅ニ一割四五分ニ止ッテ居ルノデアリマス、常ニ此議場ニ於テモ食糧問題等ノ出ルコトハ、洵ニ餘儀ナイ所ノ次第デアリマス、併ナガラ幸カ不幸カ此地勢ハ水力電氣ノ上カラ見マスルト、極メテ豐富ナルモノデアルト云フ譯デアリマシテ、之ヲ世界各國ノ上カラ見マシテモ、我國ノ水力電氣ノ豐富ナルコトハ、世界ニ於テモ殆ド四五位ヲ占メテ居ル所ノモノデアリマシテ、此利用ガ十分ニ參リマスレバ、我ガ國策ヲ遂行スル上ニ於テモ極メテ有利ナルコト、信ズルノデアリマス、併ナガラ今日ノ狀態ハ如何デアリマスルカト申シマスレバ、遞信省ノ調査ニ依リマスルト、大正十年マデニ許可ヲ受ケタ所ノ數ハ、二千三百餘箇所デアッテ、馬力ハ殆ド四百八十万馬力ヲ算シテ居ルノデアリマス、併ナガラ此中ニ於キマシ

テ現ニ事業ヲ開始致シテ居リマスル所ノ數ハ七百餘デアッテ、馬力ノ數ハ百四五十万ヨリ外ナイノデアリマス、卽チ全體ノ許可ヲ受ケテアル數ノ半分、若クハ三分ノ一ニ足ラヌ所ノ數字ニナッテ居リマス、之ヲ此現狀ノ儘ニ放任致シテ置キマシテ、所謂個々ノ民間ノ經營ニ委ネテ放任シテ置キマスルト云フコトハ、是ハ國家產業ノ發展上カラ見マシテモ、國民生活ノ安定ノ上カラ見マシテモ、決シテ此儘ニ放任シテ行クコトヲ許サヌ所ノ狀態デアルト信ズルノデアリマス、是ニ於テ吾々ハ此水力電氣ノ事業ヲ國家ニ統一致シマシテ、國營トシテ其未ダ開發著手セザル所ノ水力ノ企業ヲ致シ、電力ヲ豐富ニ致シテ、一ハ以テ低廉ナル所ノ電力ヲ一般ニ供給ヲ致シ、サウシテ此產業ノ大發展ヲ致シ、一ハ以テ國民生活ノ安定ヲ圖ラントスルコトガ、本案提出ノ要旨デゴザイマス、政府ハ曩ニ鐵道電化ノ政策ヲ樹テラレマシテ、東京ヲ中心ト致シマシテ、此東海方面、日本ノ幹線デアル所ノ東海道方面ニモ此電化ノ政策ヲ樹テラレテ居ルノデアリマス、併ナガラ今日ノ狀態デアリマスルト云フト、此實行ハ甚ダ困難ヲ感ズルヤウニ思フノデアリマス、既ニ先月先々月等ニ於テハ、東京ニ於キマシテモ、此電力ノ現在ノ供給デスラ甚ダ不足ヲ感ジテ、或ハ市內電車ノ運轉ニモ支障ヲ來スト云フヤウナ風說サヘ起ッタノデアリマス、斯ウ云フ電力ノ不足ナル場合ニ於キマシテ、此政府ノ政策ヲ――鐵道電化ノ政策ヲ實行スルト云フコトハ、甚ダ難イ事デアルカト信ズルノデアリマス、斯樣ナル場合デゴザイマスルカラ、今日デハ電力モ非常ニ高イ、供給モ不十分デアル、產業ノ發展上是ハ一日モ忽ニスルコトハ出來ナイト確信スル所ノ者デアリマス、ドウカ委シイコトハ又委員會等ニ於テモ御相談ヲ申上ゲルコトニ致シマシテ、此案ハ滿場一致ノ御贊成ヲ偏ニ希望スル次第デアリマス

○鈴木錠藏君　本案ハ秦豐助君外七名提出、電力政策實施ニ關スル建議案ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(粕谷義三君)　鈴木君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

［「異議ナシ」「異議ナシ」ト呼フ者アリ］

○議長(粕谷義三君)　御異議ナシト認メマス、依テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第五十五、與部濱頓別間鐵道速成ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者小池仁郎君

第五十五　與部濱頓別間鐵道速成ニ關スル建議案（小池仁郎君外六名提出）

與部濱頓別間鐵道速成ニ關スル建議案

與部濱頓別間鐵道速成ニ關スル建議

名寄線與部驛ヨリ分岐シ雄武、幌內、乙忠部、枝幸ノ各地ヲ經テ宗谷線濱頓別ニ至ル鐵道ヲ速成セラレンコトヲ望ム

右建議ス

○小池仁郎君　當席ヨリ簡單ニ說明ヲ致シマス、本建議案ハ曩ニ說明致シマシタ北海道北沿岸線ノ一部分デアリマス、是ガ完成致シマスレバ北沿岸ハ全部完成スル譯デアリマス、而シテ此鐵道ニ關係スル地方ハ、北見國枝幸郡及紋別郡ノ一部デアリマシテ、海岸線約二十五里デアリマス、是ハ最モ開拓ノ遲レタ處ニ屬シテ居リマス、故ニ本鐵道ノ敷設ニ依ッテ、此遲レタル開拓ヲ促進シタイト云フ斯樣ナ趣意ヲ以テ提出致シマシタ、願ハクバ御贊成ヲ希望致シマス

○鈴木錠藏君　本案ハ阿部武智雄君外八名提出、北海道本州連絡完成ニ關スル建議案外十五件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

［「贊成」ト呼フ者アリ］

○議長(粕谷義三君)　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第五十六、琵琶湖ヲ中心トスル國立公園設置ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者吉村鉄之助君

第五十六　琵琶湖ヲ中心トスル國立公園設置ニ關スル建議案（吉村鉄之助君外一名提出）

琵琶湖ヲ中心トスル國立公園設置ニ關スル建議案

琵琶湖ヲ中心トスル國立公園設置ニ關スル建議

琵琶湖ヲ中心トスル國立公園ヲ設置セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○鈴木錠藏君　本案ハ提案者ノ說明ヲ省略シ、日野辰次郎君三名提出、霧島山國立公園設置ニ關スル建議案外十二件ノ委員ニ、併セテ附託セラレンコトヲ望ミマス

［「贊成」ト呼フ者アリ］

○議長(粕谷義三君)　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第五十七、北海道拓殖促進ノ爲鐵道速成ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者一柳仲次郎君

第五十七　北海道拓殖促進ノ爲鐵道速成ニ關スル建議案（一柳仲次郎君外六名提出）

北海道拓殖促進ノ爲鐵道速成ニ關スル建議案

北海道拓殖促進ノ爲鐵道速成ニ關スル建議

北海道拓殖促進ノ爲鐵道敷設法第一條ニ定メタル別表中第百二十八號以下（大正十二年度新計畫ヲ除ク）ノ各線ニ對シ速ニ計畫年度ヲ定メ且其ノ敷設ニ著手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○一柳仲次郎君　只今御上程ニナリマシタ北海道拓殖促進ノ爲鐵道速成ノ建議案デゴザイマスルガ、彼ノ北海道ノ拓殖ヲ促進スルト云フコトハ、卽チ鐵道ノ速成ニ在ルノデアリマス、是ハ喋々ト申上ゲルマデモゴザイマセヌ、大體諸君ノ御手許ニ配付サレマシタ理由書ニ盡シテ居リマス、尙ホ委員會ニ於テ詳細ヲ述ベルコトニ致シマス、諸君ノ御贊成ヲ願フ次第デゴザイマス

○鈴木錠藏君　本案ハ阿部武智雄君外八名提出、北海道本州連絡完成ニ關スル建議案外十六件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

［「贊成」ト呼フ者アリ］

○議長(粕谷義三君)　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第五十八、函根山ニ航空氣象觀測所設置ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス

第五十八　函根山ニ航空氣象觀測所設置ニ關スル建議案（森恪君提出）

函根山ニ航空氣象觀測所設置ニ關スル建議案

函根山ニ航空氣象觀測所設置ニ關スル建議

航空事業ノ發達益急ヲ要スルハ論ヲ俟タサルトコロ顧ルニ我カ國航空事業ノ實際ハ列國ノ現狀ニ比シ未タ甚タ幼稚ナルハ國防上交通上誠ニ遺憾ニ堪ヘサル所ナリ而シテ其ノ發達遲々タル原因ヲ探究スレハ幾多ノ障碍アルヘシト雖危險豫防ニ對スル設備ノ不充分モ又主要ノ一因タルヲ疑ハス現ニ航空路ニ山嶽重疊トシテ横ハリ氣流ノ急變ヲ現出スルカ爲ニ遭難セルモノ多々アルニ鑑ミ是等ノ航空路ニハ氣流觀測ノ設備ヲ施シ以テ危險ヲ未然ニ豫防シ航空ノ安全ヲ期スルコトモ其ノ發達ヲ計ル一方法タルヘシト信ス卽チ關東關西ノ航空路ヲ遮キル函根ノ山上ニ地ヲ相シ氣流觀測所ヲ設備スルハ航空事業ノ發達ニ資スルコト尠カラス依テ政府ハ速ニ之カ設備ヲ爲サムコトヲ望ム

右建議ス

○鈴木錠藏君　本案ハ提出者ノ說明ヲ省略シテ近藤達兒君提出、科學研究機關統一ニ關スル建議案外二件ノ委

員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長(粕谷義三君)　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第五十九、長野縣南安曇郡ニ特用作物試驗場設置ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者春日俊文君

第五十九　長野縣南安曇郡ニ特用作物試驗場設置ニ關スル建議案(春日俊文君外五名提出)

長野縣南安曇郡ニ特用作物試驗場設置ニ關スル建議案

長野縣南安曇郡ニ特用作物試驗場設置ニ關スル建議

山葵ハ古來本邦各地ニ於テ栽培セラレ其ノ産額ノ大輕視スヘカラサルモノアリ其ノ需要年々增加スルノミナラス特ニ近時該植物カ歐米人ノ嗜好ニ投シ漸次海外ニ輸出セラルルニ至リ其ノ栽培逐年增加ノ傾向アルハ寔ニ喜フヘキ現象ナリトス然レトモ其ノ栽培及利用ニ關シテハ未タ何等ノ組織的研究ヲ爲ス者ナキカ爲農家ニテハ從來ノ經驗ヲ基礎トシテ栽培スルニ止マリ斯業ノ進歩改善殆ト見ルヘキモノナキハ痛嘆ニ堪ヘス長野縣南北安曇郡ハ其ノ地質頗ル山葵ノ栽培ニ適シ現下當業者約四百名年産額百万圓ヲ算シ斯業ノ將來ニ關シ最有望ナル地ナリトス依テ政府ハ此ノ適地ニ該特用作物ノ試驗場ヲ設置シ其ノ栽培及製造ニ關スル組織的試驗研究ヲ爲シ當業者ヲ指導シテ以テ斯業ノ改良發達ニ資スヘシ

右建議ス

○春日俊文君　簡單デゴザイマスカラ當席カラ御許ヲ願ヒマス、問題ハ極メテ簡單デアリマス、卽チ山葵ヲ栽培スル試驗場ヲ長野縣南安曇郡卽チ日本「アルプス」ノ東南部ニ置キタイト云フノ建議案デアリマス、御承知ノ如ク、山葵ノ需要ハ近來極メテ多クナッテ參リマシテ、常ニ不足ヲ告ゲテ居ル次第デアリマス、隨テ價モ高ウゴザイマス、殊ニ海外ニマデ今日デハ輸出サレル狀況デアリマスルガ、此栽培ノ仕方ハ極ク簡單ノ如クニシテ實ハムツカシイノデアリマス、山葵ハ磽确ノ土地ニ栽培スルコトガ極メテ適當デアリマシテ、現ニ天城若ハ此問題ノ場所ニナッテ居リマスル南安曇郡等カラ産スルモノガ極ク優秀ナ品物ニナッテ居リマスガ、其他ノ土地ニ於テモ全國到ル處何處デモ出來ルノデアリマス、是ハ磽确ノ土地ニシテ、上水ノ通ラヌ下水ノ通ル處ニハ極ク適スルノデアリマスガ、下水ノ通ル處ニハマダ多ク栽培サレテ居リマセヌ、上水ノ通ル處ハトウカト云ヘバ、此作物ハ極メテ粘土ヲ嫌フノデアリマスカラ、雨ガ一遍降ッテモ其爲ニ折角出來上リマシタモノガイケナクナッテシマフ、是ハ一年デ出來上ルモノデハナクシテ、五年七年ヲ要スルモノデアリマスカラ、特殊ノ栽培ノ仕方ヲシナケレバナラヌノデアリマスケレドモ、之ヲ地方ノ農事試驗場ニ託スルト云フコトハ第一經費ノ點デ許サヌ、第二ニハ全國的ノモノデアリマスカラ、一地方ノ府縣農事試驗場ガ之ヲスルト云フコトハ出來ナイノデアリマス、隨テ之ヲ國家ノ費用卽チ國庫ノ支辨ニシテ此試驗場ヲ置キタイト云フノガ此建議案ノ趣旨デアリマス、尙ホ詳細ノコトハ委員會ニ於テ御求ガアレバ說明ヲ致シマス

○鈴木錠藏君　本案ハ近藤達兒君提出、科學研究機關統一ニ關スル建議案外三件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長(粕谷義三君)　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第六十第六十一ハ提出者同一ノ建議案デアリマスカラ、之ヲ一括シテ議題トスルコトニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(粕谷義三君)　御異議ナイト認メマス、乃チ日程第六十伏木港擴築ニ關スル建議案、日程第六十一、常願寺川改修速成ニ關スル建議案、右二案ヲ一括シテ議題ト致シマス、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス、上埜安太郎君

第六十　伏木港擴築ニ關スル建議案(上埜安太郎君外六名提出)

伏木港擴築ニ關スル建議案

伏木港擴築ニ關スル建議

政府ハ速ニ富山縣伏木港ノ擴築ニ關スル案ヲ立テ之カ實現ニ著手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

第六十一　常願寺川改修速成ニ關スル建議案(上埜安太郎君外六名提出)

常願寺川改修速成ニ關スル建議案

常願寺川改修速成ニ關スル建議

政府ハ速ニ案ヲ立テ富山縣常願寺川改修ヲ大正十三年度ヨリ實施セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○鈴木錠藏君　日程第六十、六十一ノ兩案ハ提出者ノ說明ヲ省略シ、卽チ日程第六十ハ、大島寅太郎君外二名提出、舞鶴軍港廢止ニ伴フ地方善後ニ關スル建議案外十件ノ委員ニ併セテ付託シ、日程第六十一ハ、本多貞次郎君外五名提出、利根運河國有ニ關スル建議案外五件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長(粕谷義三君)　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナイト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第六十二、中央大國立公園設置ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者松本君平君

第六十二　中央大國立公園設置ニ關スル建議案(松本君平君外一名提出)

中央大國立公園設置ニ關スル建議案

中央大國立公園設置ニ關スル建議

富士、箱根連山一帶ノ地域ヲ包含スル中央大國立公園ヲ設置セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○松本君平君　當席ヨリ說明ヲ致シマス、本案ハ富士函根伊豆並ニ駿河ノ大半ヲ抱擁セル天下ノ最モ景勝ナル地域ヲ選ンデ、日本ノ中央大國立公園ヲ建設スルト云フ建議案デアリマス、既ニ本議會ニ於テハ澤山ノ國立公園設置ノ建議案ガ出テ居リマスルガ、皆日本ノ誇トスベキ所ノ立派ナル國立公園トナルコト、信ジマス、併ナガラ日本ノ日本トシテデハナク、世界ニ於テ最モ其景勝ヲ誇ルベキ地域ニ先ヅ第一ニ國立公園ヲ設置シナケレバナラヌト思フノデアリマス、其意味ニ於テ中央ノ大國立公園ヲ起シテ、丁度亞米利加ニ於ケル「ロッキー」山全體ヲ國立公園トシ、又ハ此「ミスシッピー」河ノ沿岸ノ風景ノ好イ處ヲ國立公園トシタヤウニ、日本ノ一番海運ニモ、陸運ニモ最モ便利ナル地ヲ選ビマシテ、此處ニ日本ノ絶大ナル風景ヲ世界ニ紹介シ、日本ノ世界ニ於ケル所ノ最モ景勝ナル地點ヲ紹介スル爲ニ、速ニ此處ニ國立公園ヲ起シタイト云フ建議案デアリマス、ドウゾ此意味ニ於テ諸君ノ御贊成ヲ願ヒタイト思ヒマス

○鈴木錠藏君　本案ハ日野辰次君外三名提出、霧島山國立公園設置ニ關スル建議案外十三件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長(粕谷義三君)　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマス――日程第六十三ハ提案者ヨリ延期ノ申出ガアリマシタ、之ヲ許スニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　御異議ナイト認メマス、依テ延期ヲ許シマス――日程第六十四、三角港海陸連絡速成ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者上塚司君

第六十四　三角港海陸連絡速成ニ關スル建議案（上塚司君外五名提出）

三角港海陸連絡速成ニ關スル建議案

三角港海陸連絡速成ニ關スル建議

三角港ハ明治二十年富岡縣令時代三十万圓ノ巨費ヲ投シテ修築セラレ當時九州ニ於ケル有數ノ港灣ナリシカ九州鐵道三角線開通ニ際シ其ノ終點ヲ三角本港ヨリ約一哩ヲ隔ツル際崎ニ止メタル爲折角巨費ヲ投シテ設備ヲ完成セル三角本港ト鐵道線路トハ一小丘ヲ隔テテ船車ノ聯絡中斷セラレ爲ニ本港ニ出入スル貨物ハ際崎迄艀舟積取ノ手數ヲ要シ其ノ間少カラサル失費ヲ來シツツアリ故ニ此ノ不便不利ヲ除去シ三角港ヲシテ西九州ニ於ケル中央貿易港トシテ眞價ヲ發揮セシムル爲際崎ヨリ三角港ニ至ル貨物引込線ヲ延長シ速ニ海陸連絡ノ設備ヲ完成セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○議長（粕谷義三君）　提出者ハ御出席ガアリマセヌ

○鈴木錠藏君　本案ハ提案者ノ説明ヲ省略シテ、大島寛太郎君外二名提出、舞鶴軍港廢止ニ伴フ地方善後ニ關スル建議案外十一件ノ委員ニ併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ――日程第六十五、養老國立公園設置ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス

第六十五　養老國立公園設置ニ關スル建議案（大道寺慶男君外二名提出）

養老國立公園設置ニ關スル建議案

養老國立公園設置ニ關スル建議

岐阜縣養老郡所在ノ養老瀑布ハ元正聖武兩帝ノ行幸在ラセラレ孝子感應ノ瑞祥ニ依リ養老ト改元ノ聖詔ヲ下サレタル靈地ニシテ飛流直下十數丈實ニ壯觀ヲ極ム殊ニ其ノ附近ニハ關ケ原古戰場大垣城長良川鵜飼等名勝舊蹟擧テ數フヘカラス政府ハ宜シク此ノ附近一帶ヲ包容スル國立公園ヲ設置シ一大樂天地タラシムルト同時ニ國民思想善導ニ資セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○木村作次郎君　此席ヨリ説明致シマス、養老公園ハ既ニ養老ノ瀑布ニ依ッテ其名ヲ天下ニ擅ニシテ居リマスガ、殊ニ畏クモ元正帝ノ御代ニ於カセラレテハ孝子感應ノ瑞祥ニ依リ、地中ヨリ芳醇ナル酒ガ出タト云フ理由デ養老ト御改元ニナッタト云フ由緒アル公園デアリマス、嘗テハ郡ニ於テ經營シツヽアリマシタガ、今ハ縣ノ經營ニ移ッタノデアリマスガ、更ニ此養老公園ヲ中心トシテ、右ニハ徳川三百年ノ礎ヲ築キタル關ケ原ノ大古戰場ヲ有シ、左ニハ彼ノ有名ナル長良川ノ鵜飼ヲ有シテ居リマスルガ故ニ、速ニ之ヲ國立公園ニサレタイト云フ趣意デアリマス

〔「贊成」「贊成」ト呼フ者アリ〕

○鈴木錠藏君　本案ハ日野辰次君外三名提出、霧島山國立公園設置ニ關スル建議案外十四件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ――日程第六十六、煙草專賣法中改正ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者樋渡次右衛門君

第六十六　煙草專賣法中改正ニ關スル建議案（樋渡次右衛門君外三名提出）

煙草專賣法中改正ニ關スル建議案

煙草專賣法中改正ニ關スル建議

葉煙草ノ品位鑑定ハ專ラ鑑定者ノ肉眼鑑定ニ依ル爲鑑定者ノ眼識、鑑定場所ノ適否、天候ノ晴曇等外部ノ影響ニ依リ誤差ヲ生スル場合尠シトセサルモ耕作者ハ煩雜ナル再鑑定ノ手續ヲ履行スルノ外一言ノ意見ヲ陳述スルヲ得ス隨テ評價ノ公平ヲ期スル能ハサルノ嫌アリ又葉煙草ノ賠償價額ハ往々其ノ生産費ヲ償フニ足ラスシテ耕作者ノ損失ヲ招ク場合尠シトセス是レ蓋複雜ナル耕作行爲ト錯雜セル農家經濟ノ眞相ヲ窮ムル能ハスシテ獨斷專行ノ結果ニ外ナラス故ニ煙草賠償價額ヲ體現スル標本葉煙草ノ査定ニ審査員ヲ參與セシメ價額ノ公正ヲ期スル爲（一）葉煙草ノ鑑定ニハ煙草耕作者ノ選擧シタル代表者ヲ立會セシメ（二）標本葉煙草ノ査定ニハ政府ノ命シタル官吏ト耕作者ノ選擧シタル審査員トヲ以テ之ヲ決スルノ條項ヲ加フルコトニ改正セラレムコトヲ望ム

右建議ス

○樋渡次右衛門君　簡單デアリマスカラ、當席ヨリ發言ノ御許ヲ願ヒマス、本案ハ昨年四十五議會ニ於キマシテ既ニ皆樣ノ御協贊ヲ經テ居ル問題デアリマス、本案ノ趣旨ハ葉煙草賠償價額ヲ定ムル基準トナルベキ所ノ標本葉煙草ノ査定ト、葉煙草ノ鑑定トハ、所謂陪審法ニ依ッテ其價額ノ公正ヲ期シタイト云フノデアリマス、委細ハ委員會ニ於テ盡シタイト思ヒマスカラ、皆サンノ御協贊ヲ願ヒマス

〔「贊成」「贊成」ト呼フ者アリ〕

○鈴木錠藏君　本案ハ高田耘平君提出、煙草專賣法中改正法律案外一件ノ委員ニ、併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、――日程第六十七、醫育充實ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者中原徳太郎君

第六十七　醫育充實ニ關スル建議案（中原徳太郎君外十一名提出）

醫育充實ニ關スル建議案

醫育充實ニ關スル建議

醫育ノ充實ハ研究材料ノ豐富ナルヲ要シ特ニ醫學萬般ノ智識ノ基礎ヲ爲スモノハ解剖ニ在ルヲ以テ解剖材料ノ多少ハ醫育ノ向上進歩ニ至大ノ關係ヲ有スル嘆々ヲ要セサルナリ近年大學昇格校舍ノ增築ニ依リ外觀ノ備ハレルコト昔日ノ比ニ非スト雖學生ノ增加ニ伴フ研究材料ノ不足著シク特ニ解剖材料ニ供スヘキ屍體ノ不足ハ外觀ノ整備ニ逆行スルノ事實アリ各學校當事者ハ數年來凡ユル手段ヲ盡シ材料ノ收集ニ力ムルモ到底所期ノ一部ヲモ充タスニ足ラス又其ノ費用尠カラスシテ小額ノ豫算ヲ以テ支フヘキニ非ス爲ニ醫育ノ基礎ヲ爲ス解剖教育ハ著シク退歩ヲ示シツツアリ此ノ狀勢ニ放任セハ本邦醫育ノ缺陷甚シキヲ致シ國民保健ノ上ニ由々シキ影響ヲ及ホスニ至ラム政府ハ是等ノ實際ニ鑑ミ適當ナル方策ニ依リ速ニ醫育完備ノ實ヲ擧ケラレムコトヲ望ム

右建議ス

〔中原徳太郎君登壇〕

〔「簡單ニ願ヒマス」ト呼フ者アリ〕

○中原徳太郎君　極ク簡單ニ――醫學ノ教育ノ充實ヲ圖リマスル上ニ於キマシテ、是ガ研究材料ガ不十分デアルト云フコトハ、極テ遺憾ナ事デゴザイマス、殊ニ其醫學ノ基礎トナリマスル所ノ解剖材料ガ、近時極テ缺乏ヲ告ゲテ居ルノデゴザ

イマス、是ハ學校ノ昇格デアリマスルトカ、或ハ又醫育機關ガ增設サレマシタ結果ト致シマシテ、學生ノ數モ增シテ參リマスルシ、隨テ其材料トナリマスル所ノ屍體解剖ニ供シマスル材料ガ極テ少イコトニナッタ次第デゴザイマス、是ガ充實ヲ圖リマスル爲ニハ、現在ノ法律規定デハドウシテモ是レ以上ニ之ヲ充實サスコトガ困難デアルノデゴザイマス、現ニ各帝國大學或ハ各醫學專門學校等ニ於キマシテモ、大正七年カラ大正九年マデ三年ヲ較ベテ見マスルト、漸次解剖材料ノ數ヲ增シテ居リマス、先刻三輪市太郎君ノ御話ニナリマシタ、愛知醫科大學ノ如キモノデアリマシテモ、是ハ屍體解剖ノ數ガ非常ニ多イト云フ御話ガアリマシタガ、現ニ大正七年ニ於キマシテハ學生ガ八十人ニ對シマシテ愛知醫科大學ハ七十名デアリマス、大正九年ニハ四十二名ニ下ッテ居リマス、斯ノ如キ割合デアリマシテ、解剖材料ノ多イト言ハレル學校ニ於キマシテモ、斯ノ如ク漸次其數ヲ減ジテ居ルヤウナ次第デアリマスカラ、此事ニ向ッテハ、ドウカ然ルベク法律ノ改正ヲ致シマシテ、十分ナル材料ヲ供給スルヤウニ政府ニ提案ヲ希望スル次第デアリマスカラ、滿場ノ諸君ニ於カセラレマシテモ、ドウカ御贊成ヲ願ヒタイト思ヒマス

〔「贊成」「贊成」ト呼フ者アリ〕

○鈴木錠藏君　本案ハ河上哲太君外五名提出、藥劑師法制定ニ關スル建議案ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマス――日程第六十八、熊本縣牛深港修築ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者ノ趣旨ハ省略デスカ

第六十八　熊本縣牛深港修築ニ關スル建議案（池田泰親君外二名提出）

熊本縣牛深港修築ニ關スル建議案

熊本縣牛深港修築ニ關スル建議

熊本縣牛深港ハ地勢上長崎港ト鹿兒島灣トヲ左右ニ控ヘ琉球列島ヨリ近クハ甑島附近迄廣大ナル漁場ヲ有シ年產額數百萬圓ニ達シ筑紫海ト不知火海トニ往來スル船舶ハ殆ト全部本港ニ避難スル關係上自他漁船ノ出入頻繁ニ漁港ト避難港トヲ併用スル良港ニシテ附近ニハ本港ノ外適當ナル港灣ナキコトハ一般ノ認識スル所ナリ而シテ人口一萬二千ヲ算シ鄰接村魚貫久玉兩村ヲ加フレハ二萬以上ヲ數フル商業地ナルニ拘ラス漁港トシテノ設備甚タ不完全ニシテ貨客ノ出入不便尠カラス故ニ政府ハ速ニ同港ヲ漁港ニ指定シテ修築ノ案ヲ立テラレムコトヲ望ム

右建議ス

○鈴木錠藏君　本案ハ提出者ノ說明ヲ省略シテ、大島實太郎君外二名提出、舞鶴軍港廢止ニ伴フ地方善後ニ關スル建議案外十二件ノ委員ニ、併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　鈴木君ノ動議ニハ御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、是ニテ本日ノ日程ヲ議了イタシマシタ――御諮リヲ致ス事ガアリマス、第二部選出豫算委員、原田藤次郎君、第七部選出豫算委員、小山松壽君、右兩君ヨリ常任委員辭任ノ申出ガアリマシタ、許可スルニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長（粕谷義三君）　御異議ナシト認メマス、仍テ許可致シマス、其部ノ諸君ハ速ニ補闕選擧ヲ行ヒ、屆出アランコトヲ希望致シマス――次會ノ日程ハ公報ヲ以テ御通知致シマス、今日ハ是ニテ散會致シマス

午後四時四十九分散會